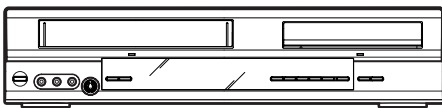


ORION

ビデオ一体型DVDレコーダー

品番 **DVW-70RDR**

取扱説明書



SQPB Hi-Fi STEREO

このたびは**ORION**ビデオ一体型DVDレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保存し、わからないときに再読してください。
- 保証書は必ず「販売店／購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。



このビデオは**VHS**方式のビデオです。

VHSマークのついたビデオカセットテープ以外に**S-VHS**方式で記憶されたテープも再生できます。

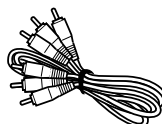
付属品をお確かめください。



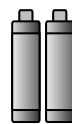
リモコン



75Ω同軸ケーブル



映像/音声コード



単4乾電池2個







はじめに	機能説明	4	設定	明るさの設定	26
	安全上のご注意	5		映像の明るさを設定する	26
	ディスクについて	8		音声の設定	26
	ディスクの取り扱いについて	8		DRCの設定	26
	録画フォーマット	9		バーチャルサラウンド (Spatializer N-2-2™)	26
各部のなまえ・接続	お知らせ	11		外部オーディオ入力	26
	著作権について	11		デジタル音声出力の設定	26
	各部のなまえ	12		録画設定	27
	前面	12		録画先を選ぶ	27
	後面	12		録画モードを選ぶ	27
	表示窓	13		オートチャプター	27
	リモコンについて	14		インデックスピクチャー	27
	リモコン	14		主/副 録画音声	27
	リモコンに乾電池を入れる	15		受信チャンネルの合わせかた	28
	アンテナとテレビの接続のしかた	16		チャンネル (CH) 表示の設定	32
設定	オーディオアンプ/AVアンプとの接続のしかた	18	ディスク再生	その他の設定	32
	接続する前に	18		スライドショーの設定	32
	オーディオアンプとつなぐ	18		再生のしかた	33
	デジタルサラウンドデコーダー内蔵のAVアンプとつなぐ	18		再生を止めるには	33
	設定メニュー	19		ディスクを取り出すには	33
	設定メニューの使いかた	19		タイトルを選んで再生する	34
	言語の切り換え	20		ディスク情報を見る	35
	DVDメニュー言語	20		便利な再生	36
	音声言語	20		ピクチャーサーチ	36
	字幕言語	20		静止画再生	36
	視聴制限の設定のしかた	21		コマ送り再生	36
	視聴制限を選ぶ	21		スロー再生	36
	視聴制限レベルをロックする	21		チャプター/トラックの頭出し	36
	ロックした視聴制限レベルを解除する	21		CMを飛ばして見る/見たいシーンを探す	37
	視聴制限を一時的に解除する	21		CMを飛ばして見る (CMスキップ)	37
	時計の合わせかた	22		見たいシーンを探す	37
	自動時計合わせ機能	22		繰り返し再生のしかた	38
	ディスク設定	23		ワンタッチリピート	38
	再初期化	23		範囲を指定して繰り返し再生する	38
	新しいディスクの初期化	23		(リピートA-B再生)	38
	ファイナライズ	23		タイトル/チャプターを指定して繰り返し再生する	38
	ディスク保護	24		タイトル選択/DVDメニューの操作	39
	ファイナライズの解除	24		タイトル選択	39
	その他システムの設定	24		DVDメニュー	39
	表示窓の明るさを設定する	24		アングル切り換え/映像を拡大する	40
	テレビ画面の表示を消す	24		アングル切り換え	40
	映像の設定	25		映像を拡大する (ズーム再生)	40
	テレビ画面サイズを切り換える	25		音声を切り換える/字幕の表示を切り換える	41
	静止画モード	25		音声を切り換える	41
	映像入力端子の切り換え	25		字幕の表示を切り換える	41
				CDの便利な操作	42
				選んだトラックを再生する	42
				再生しないトラックを指定する	42
				ランダム再生	42
				選んだトラックを繰り返し再生する	43

ディスク再生	すべてのトラックを繰り返し再生する	43
	プログラム再生する	43
	指定した時間から再生する	43
	MP3/WMA/JPEGを再生する	44
	ファイルメニューを操作する	44
	ファイルの種類を選んで表示する	44
	MP3/WMAファイルを再生する	45
	JPEGファイルを再生する	46
	プログレッシブ再生	47
	プログレッシブ映像の再生	47
ビデオテープ再生	ビデオテープの入れかた/取り出しかた	48
	テープを入れる	48
	テープを取り出す	48
	オートイジェクト	48
	誤って消さないために	48
	再び録画したいときは	48
	テープ速度と最大録画時間	48
	ビデオテープを見る	49
	再生を止めるには	49
	テープを高速で早送り/巻戻しするには	49
	早送りまたは巻戻し中の確認	49
	いろいろな再生のしかた	50
	早送り再生/巻戻し再生	50
	静止画再生	50
	スロー再生	50
	コマ送り再生	50
	トラッキング調整	50
	繰り返し再生	50
	CMをとばして見る	50
	ビデオ操作時の画面を表示する	50
	ゼロリターン/インデックスサーチ (VISS)	51
録画	ゼロリターン	51
	インデックスサーチ	51
	ディスクへ録画する前にお読みください	52
	ディスクの種類	52
	録画モード	52
	ディスクの残り時間	53
	録画できない画像	53
	テレビ番組を録画する	54
	録画を止めるとき	55
	録画中に不要な場面をカットするとき	55
	録画しながら別の番組を見るとき	55
	自動巻戻し機能	55
	ワンタッチタイマー録画のしかた	56
	録画中に録画時間を変更するとき	56
	ワンタッチタイマー録画を途中で止める	56
	タイマー録画のしかた	57
	予約内容の確認/変更	59
	予約内容の取消し	59
	予約時間帯が重なっているとき	59
	音声を切り換える	60
	聞きたい音声に切り換える	60

ディスク編集	ディスクの編集	61
	タイトルメニュー	61
	オリジナルタイトル	61
	プレイリスト	61
	編集可能な項目	61
	プレイリストを編集する	62
	プレイリストを作成する	62
	タイトル名を変更する	63
	不要な場면을消去する	64
	タイトルを結合する	66
	プレイリストを消去する	67
その他	オリジナルタイトルを編集する	68
	チャプターマークを追加する	68
	チャプターを結合する	69
	オリジナルのタイトル名を変更する	70
	不要な場면을消去する	71
	オリジナルタイトルを消去する	72
	ディスク名を変更する	73
	文字入力のしかた	74
	文字入力画面の種類	74
	文字の入力方法	74
	ひらがな、記号の入力方法	74
	漢字、カタカナ、半角の文字を入力する	74
	英字、記号、数字を入力する方法	75
	入力した文字を削除する	75
	入力した文字をディスクに記録する	75
	文字入力を止めたいときは	75
	▲/▼/◀/▶ ボタンを使って文字を入力する場合	75
	テープをディスクにダビングする	76
	ディスクをテープにダビングする	77
	他のビデオ機器からダビングする	78
	言語コード一覧表	79
	オートチャンネル設定一覧	80
	用語集	84
	エラー/警告メッセージ一覧	86
	故障かな?と思ったら	87
	ビデオの点検	89
	仕様	90
	保証とアフターサービス	91

ディスクマークとビデオマークについて

本書では使用できるディスクとビデオを次のマークで表示しています。

 : DVD-ビデオ	 : DVD-R
 : VRモードのDVD-RW	 : 音楽CDおよびCD-R/CD-RW
 : ビデオモードのDVD-RW	 : ビデオテープ

機能説明

本機ではビデオテープを再生・録画できる他に、DVDビデオディスクの再生、またはDVD-RWディスク、DVD-Rディスクへの録画も可能です。さらに、録画した番組の編集を楽しむこともできます。

再生機能

■臨場感と迫力のあるムービーシアターサウンド



ドルビーデジタル機器やDTS対応機器に接続すると、臨場感と迫力のあるサラウンドサウンドを楽しむことができます。

■見たいシーンをすぐに再生



DVDはビデオテープのような巻き戻しが不要なため、見たいシーンを探してすぐに再生することができます。いろいろな検索機能で見たいシーンを探することができます。

■タイトルメニュー



タイトルメニューにはサムネイル画像が表示されるので、再生したいタイトルを素早く見つけることができます。

※DVD-Rディスク、またはビデオモードで録画されたDVD-RWをファイナライズ（23ページ）すると、サムネイル画像は表示されなくなります。

■MP3/WMA/JPEG再生



MP3とWMAファイルの再生が可能です。また、JPEGファイルをテレビ画面で再生して、スライドショーで楽しむことができます。

■プログレッシブスキャン



本機はプログレッシブスキャンシステムに対応しています。お使いのテレビにプログレッシブビデオ入力用のコンポーネントビデオ入力ジャックが付いている場合、高画質で映像をご覧になれます。

録画機能

■タイマー録画



日付、時間、チャンネルを選んで好きな番組を録画することができます。本機では、1か月間で最大8つの番組をタイマー録画で記録することができます。

■ワンタッチタイマー録画



簡単な操作で設定した時間だけ録画できます。

編集機能

■オリジナルのタイトルを変えずに録画された映像を編集



オリジナルのタイトルを基にプレイリストを作成しますので、オリジナルのタイトルに影響を与えません。プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは残ります。大切なタイトルが誤って消去されないように、プレイリストを作成し、編集することをお勧めします。

■チャプターマーク



オリジナルのタイトルにチャプターマークを追加、また削除したりすることができます。見たいシーンを探すときに便利です。

■シーンの消去



作成したプレイリストまたはオリジナルタイトルから、不要なシーンを削除することができます。

■タイトルの結合



複数のオリジナルタイトルまたはプレイリストを結合し、プレイリストを別に作成することができます。

ダビング機能

■テープからディスク、ディスクからテープへダビング



本機1台のみで、ビデオテープからディスクへ、またはディスクからビデオテープにダビングすることができます。

※コピーガード機能付きのビデオテープまたはディスクでは、ダビングは行えません。

安全上のご注意

この取扱説明書の文中にてでくる「ビデオ一体型DVDレコーダー」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています。

ORION製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。

本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上からずお守りください。

⚠ 警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

⚠ 注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。

絵表示の例

注意(警告を含む)
を促す記号



高圧注意

行為を禁止
する記号



接触禁止

行為を強制し
たり指示する



プラグをコンセント
から抜け



警告

電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っばったり、加熱したりしないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っばらずにかならずプラグを持って抜いてください。



禁止

本機は国内専用です

電源プラグを交流100ボルト(AC100V)の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。



AC100V以外禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります

キャビネットを開けないでください。

内部には高電圧部分があるため、感電の原因となります。

お客様による修理は、絶対しないでください。

内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご依頼ください。



高圧注意



分解禁止

設置場所や取り付けには気を付けて
水平で安定した場所に設置する

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや物損事故の原因となることがあります。



禁止

内部に異物や水分を入れない

金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、**感電や火災の原因**となります。

特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 通風孔などから金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘアピンなど)を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しないでください。



水場での使用禁止

- 雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れないでください。

感電の原因になります。



接触禁止

異常時の処置

故障のまま使い続けると、**火災や感電、けがの原因**となります。

次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした、一部を破損した。
- 正常に動作しない(画面が映らない、音がでない)。
- 電源コードやプラグに傷がある。



プラグをコンセントから抜け

ただちに、電源スイッチを切って電源コードをコンセントから抜きお買い上げ店または、**ドウシシャサービスセンター**(裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。



注 意

通風孔をふさがない

本機の通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり**発火やけが、感電の原因**となることがあります。

- 密閉したラックの中に入れないでください。
- じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- 布団や毛布や布をかけないでください。
- 暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- 本機の設置は壁から10cm以上の間隔をあけてください。



禁 止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

火災や感電の原因となることがあります。



禁 止

キャスター付テレビ台に置くときは、キャスター止めをする

可動式の台は動きやすいため、転倒によるけがの原因となることがあります。



指 示

安全のため電源プラグを抜く

次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。**思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。**

- 旅行などでしばらく使わない場合
- お手入れをする場合
- 本機を移動させる場合(この場合は、接続コードなどもはずしてください)。



プラグをコンセントから抜け

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



禁止

ディスクやビデオテープ挿入口から、手を入れない

けがの原因となることがあります。

特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



指をはさまれない
ように注意

5年に1度は内部の掃除をお買い上げ店に依頼を

内部にほこりがたまつたまま長い間掃除をしないと、**火災や故障の原因**となります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

- お客様ご自身による内部の掃除は絶対にしないでください。**感電の原因**となります。
- 内部清掃費用については、お買い上げ店にご相談ください。



禁止

外部アンテナ工事は技術と経験が必要です
お買い上げ店にご相談ください。

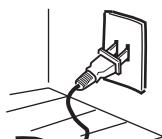


指示

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、**火災の原因**となることがあります。

電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。



禁止

思わぬ事故を防ぐために

- コンセントの周りにほこりをためないようにときどき掃除をする。
- 電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- コンセントやプラグに異常がないか確かめる。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、ドウシシャサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。



※ご使用になる前に※

結露(露付き)にご注意

開梱後すぐ、ご使用の場合は特に下記の点をご留意ください。本機をご使用になる前に電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れ約2時間お待ちください。

結露(露付き)とは

よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴がつきます。この現象と同じように、本機内部のピックアップレンズやヘッドドラムに水滴が付くことがあります。(本機だけでなくビデオテープにも生じる場合があります。)この状態を結露(露付き)といいます。結露はこんなときに起きます。

- 本機を寒い所から急に暖かい部屋に移した時
- 部屋を急激に暖房した時
- エアコンなどの冷風が直接当たる所
- 湿気の多い所に置いた時

結露状態になったときには、次の操作をしてください。

1. 電源ボタンを“入”にする。
2. ディスクやビデオテープが入っている時はDVD開閉ボタンやビデオ取り出しボタンを押して取り出す。
3. そのまま約2時間待ってから使用する。

*もしディスクに水滴が付いていたら、柔らかい布で拭き取ってください。

(ディスクの取り扱いについては、8ページもご覧ください)

本機を据え付けるときは十分に乾燥させて水滴の心配がなくなってからお使いください。

ディスクについて

ディスクの取り扱いについて

ケースからのディスクの取り外しかた

ディスクの端と中央部を持つようにして、ディスクの再生面には手を触れないでください。ケースからとり外すときは、十分ご注意ください。

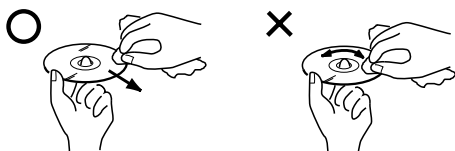


- ディスクに傷をつけないでください。
- ディスクの再生面を汚したり、ラベル面に紙やセロテープを貼らないでください。
- ディスクを曲げたり、反らせたりしないでください。
- ディスクに熱を加えないでください。

ディスクのお手入れのしかた

ディスクについた指紋やほこりなどにより、音質や画質が低下したり途切れることがあります。柔らかい乾いた布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取ってください。

- 中心部を円状にふかないでください。
- シンナーやベンジン、静電気防止剤などは絶対使用しないでください。



ディスクの保管のしかた

- ほこり・傷・変形などを防ぐため、必ず専用のケースに入れて保管してください。
- 直射日光のあたる場所、暖房機のそばや湿気のある場所には置かないでください。

再生できるディスク

本機では、規格に適合した下記のディスクをご使用になれます。

規格外のディスクを使用する場合、当社では再生を保証致しません。規格外のディスクの再生が可能な場合でも、画質または音質は保証しません。DVDロゴは登録商標です。

メディアの種類	ロゴマーク
DVDビデオディスク	
DVD-RW Ver. 1.0, Ver. 1.1, Ver. 1.2 Ver. 1.1 CPRM対応 Ver. 1.2 CPRM対応	
DVD-R Ver. 2.0, Ver. 2.1	
音楽CD*	
CD-R/CD-RW	

* 本機はCD規格に適合した音楽CDの再生用に製造されています。著作権保護の信号（コピーコントロール信号）を含むCDを再生することはできません。

* ディスクレーベル面に「CDロゴ」マークの入ったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。

リージョン番号について

本機はDVDディスクに記録されたリージョン番号に対応するように、設計・製造されています。DVDビデオディスクに記載されたリージョン番号が本機のリージョン番号と一致しない場合、そのディスクを再生することはできません。

- 本機のリージョン番号は「2」です。
- 本機は、ラベルに「2」または「ALL」が記載されたDVDビデオディスクが使用できます。

例:



DVDビデオの操作

- ディスクによっては、いくつかの操作が製作者から禁止されている場合があります。またDVDビデオの操作方法または機能が、この取扱説明書の内容と異なる場合があります。
- ディスクまたは本機で禁止されている操作を行った場合、テレビ画面に「」マークが表示されます。ディスクで禁止されている操作の場合は、ディスク付属の説明書を参照してください。
- ディスク再生中にメニュー画面、または操作ガイドが表示された場合は、表示された指示に従ってください。

再生できないディスク

以下のディスクは再生することができません。

間違ってこれらのディスクを再生した場合、スピーカーから大音量が出力され、スピーカー周辺の視聴者の聴覚に異常をきたす場合がありますので、以下のディスクは再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-TEXT、CD-EXTRA、VCD、SVCD、SACD、PD、CDV、DVD-ROM、DVD-RAM、DVD+R/RW、DVDオーディオなど

以下のDVDビデオは再生されない場合があります。

- 地域番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ
- PALまたはSECAM方式のDVDビデオ
- 使用禁止または業務用DVDビデオ

CD-R/CD-RWでも以下のような場合は再生できません。

- ディスクと本機の互換性がない
- ディスクと録音したレコーダーの互換性がない
- ファイナライズ処理されていないディスク

以下のディスクは再生しないでください。再生した場合、故障する場合があります。

- 紙、ラベル、ステッカーが貼られたディスク
- 粘着テープを剥がした後の粘着部分の残ったディスク
- 特殊な形状のディスク

録画できるディスク

本機で録画する場合、以下のディスクを使用してください。

種類	ロゴマーク
DVD-RW Ver. 1.0、Ver. 1.1、Ver. 1.2 Ver. 1.1 CPRM対応 Ver. 1.2 CPRM対応 (1-6x SPEED)	  
DVD-R Ver. 2.0、Ver. 2.1 (1-16x SPEED)	

DVD-RW

- ディスクは約1,000回の消去および録画が可能です。
- Ver. 1.0のディスクに使用できるのは、VRモードのみです。
- Ver. 1.1、Ver. 1.1 CPRM対応、またはVer. 1.2 CPRM対応のディスクでは、VRモードとビデオモードの選択による録画が可能です。
- VRモードで録画する場合、繰り返して録画と消去ができます。不要なタイトルを消去することで、録画時間を増やすことができます。
- ビデオモードで録画する場合、ディスクが一杯になるまで録画できます。
- ビデオモードを使用する場合、ディスクをフォーマットすることで、ディスクに新たに録画することができます。ただし、ディスクをフォーマットする場合、録画済みのすべての内容は消去されます。

DVD-R

- ビデオモードのみディスクに録画できます。
- ディスクが一杯になるまで、録画できます。
- ディスクをファイナライズすることで、他のDVDプレーヤーで再生することができますが、ファイナライズされたディスクに録画することはできません。
- ディスクはファイナライズされるまで、繰り返して録画することができます。

注意

- 本機で録画されたディスクを他のプレーヤーで再生できないことがあります。他のプレーヤーでの再生を当社では保証しておりません。
- 本機では8 cm径のDVD-RおよびDVD-RWディスクへの録画は対応していません。
- 本機はCD-RまたはCD-RWへの録画は対応していません。

録画フォーマット

本機はVRモードとビデオモードの2種類のモードでディスクの録画用フォーマットを行います。

新しいディスクを本機に挿入すると、自動フォーマット機能によりディスクのフォーマットが開始されます（ディスクのフォーマット方法については、23ページを参照）。

VRモード

- このモードはDVD-RWに使用できます。
- このモードでは、繰り返してディスクに録画・編集することができます。
- このモードで録画されたディスクは、他のDVD-RW対応のプレーヤーで再生できます。
- Ver. 1.1 CPRM対応またはVer. 1.2 CPRM対応のディスクを使用する場合、「1回録画可」の番組を録画することができます（53ページを参照）。

ビデオモード

- このモードはDVD-RとDVD-RW（Ver. 1.1、Ver. 1.1 CPRM対応、またはVer. 1.2 CPRM対応）に使用できます。
- 録画後にディスクをファイナライズした場合、本機で録画されたディスクを他のDVDプレーヤーで再生することができます。
- ファイナライズされていないディスクの録画・編集・再生は本機でのみ可能ですが、編集作業にはいくつかの制限があります。
- このモードでは、「1回録画可」の番組を録画できません（53ページを参照）。
- 二ヶ国語放送のテレビ番組を録画する場合、いずれかの言語のみの録画になるため、言語を選択してから録画してください。

各ディスクで利用できるフォーマットモード

利用できるフォーマットモードは、以下の表に示すメディアの種類により異なります。

種類	フォーマットモード	利用できる機能
DVD-RW (Ver. 1.0)	VRモード	再生、録画、編集（オリジナル/プレイリスト）
DVD-RW (Ver. 1.1、Ver. 1.1 CPRM対応、Ver. 1.2 CPRM対応)	VRモード	再生、録画、編集（オリジナル/プレイリスト）
	ビデオモード	再生と録画、編集（制限付き）
DVD-R (Ver. 2.0、Ver. 2.1)	ビデオモード	再生と録画、編集（制限付き）

タイトル/チャプター/トラックについて

DVDビデオディスクには、タイトルという大きい区切りとチャプターという小さな区切りがあります。音楽CDには、トラックという区切りがあります。それぞれの区切りには番号が割り当てられており、タイトル番号、チャプター番号、トラック番号といます。



VRモードによる録画の場合

1回の録画は1タイトル（1チャプター）に設定されます。ただし、録画を一時的に停止する場合、または編集でシーンを消去する場合、チャプターは自動的に分割されます。チャプター間の時間は指定することができます（27ページを参照）。

ビデオモードによる録画の場合

1回の録画は1タイトルに設定されます。録画の際にチャプターが自動的に設定されます。チャプター間の時間は指定することができます（27ページを参照）。

注意

- ・タイトル、チャプター、トラックには番号が付けられますが、番号を記録しないディスクもあります。
- ・DVD-RWへのビデオモードによる録画は、DVDフォーラム2000で承認された新しい規格です。この規格への準拠は、DVDプレーヤーのメーカーごとに異なります。したがって、DVDプレーヤーまたはDVD-ROMドライブの一部のモデルでは、録画されたビデオが再生されません。

他のプレーヤーでのディスクの再生

本機で録画されたディスクは、ファイナライズ処理が可能です。ファイナライズされたディスクは、DVD-RWおよびDVD-Rの再生が可能な他のプレーヤーで再生できます。ファイナライズについての詳細は、「ディスクの設定」の「ファイナライズ」（23ページ）を参照してください。

VRモードでの録画の場合

VRモードで録画されたディスクはファイナライズした後も、ファイナライズをキャンセルすることで録画または編集が可能です（24ページの「ファイナライズの解除」を参照）。他のプレーヤーでディスクを再生する場合、そのDVDプレーヤーがDVD-RWに対応し、以下のマークがあることを確認してください。

RW
COMPATIBLE

ビデオモードでの録画の場合


ビデオモードで録画されたディスクはファイナライズした後は、録画することができません。ファイナライズする前に必要な録画がすべて行われていることを確認してください。ファイナライズの後、DVDプレーヤーで使用されるタイトルリストが自動的に作成されます。

注意

- ・ディスクの種類とディスクの空き容量に応じて、ファイナライズの時間には数分から最大1時間を要する場合があります。
- ・ビデオモードで録画されたDVD-RW Ver. 1.1、Ver. 1.1 CPRM対応、またはVer. 1.2 CPRM対応のディスクは、ファイナライズ後の録画、編集ができません。ディスクをフォーマットしてすべての内容を消去した場合、再度そのディスクに録画することができます。
- ・ファイナライズ済みのディスクは、DVDの状態、あるいは再生に使用するプレーヤーの互換性により再生されない場合があります。
- ・プレーヤーによっては、本機で録画されたディスクを再生できない場合があります。他のプレーヤーによる再生については、当社では保証していません。

お知らせ

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開放送、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- 本機で、コピー防止機能の付いたディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
- 本機は、マクロビジョン社ならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョン社の許可が必要であり、マクロビジョン社の許可なしでは、一般家庭用または他のかざられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を本機で録画することはできません。また、予約録画した場合も同様です。そのような記録をした場合、録画動作をしなかったり録画した映像が乱れる場合があります。
- 「スペシャライザー」はデスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されております。Spatializer® N2-2™及び「」シンボルマークはデスパー・プロダクツ社の登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSおよびDTS Digital Outは米国 Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。
- "Mobile Wnn" © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1999-2003 All Rights Reserved

お知らせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。

補償金は、著作権法で権利確保のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂5丁目4番6号 赤坂三辻ビル

社団法人 私的録画補償金管理協会

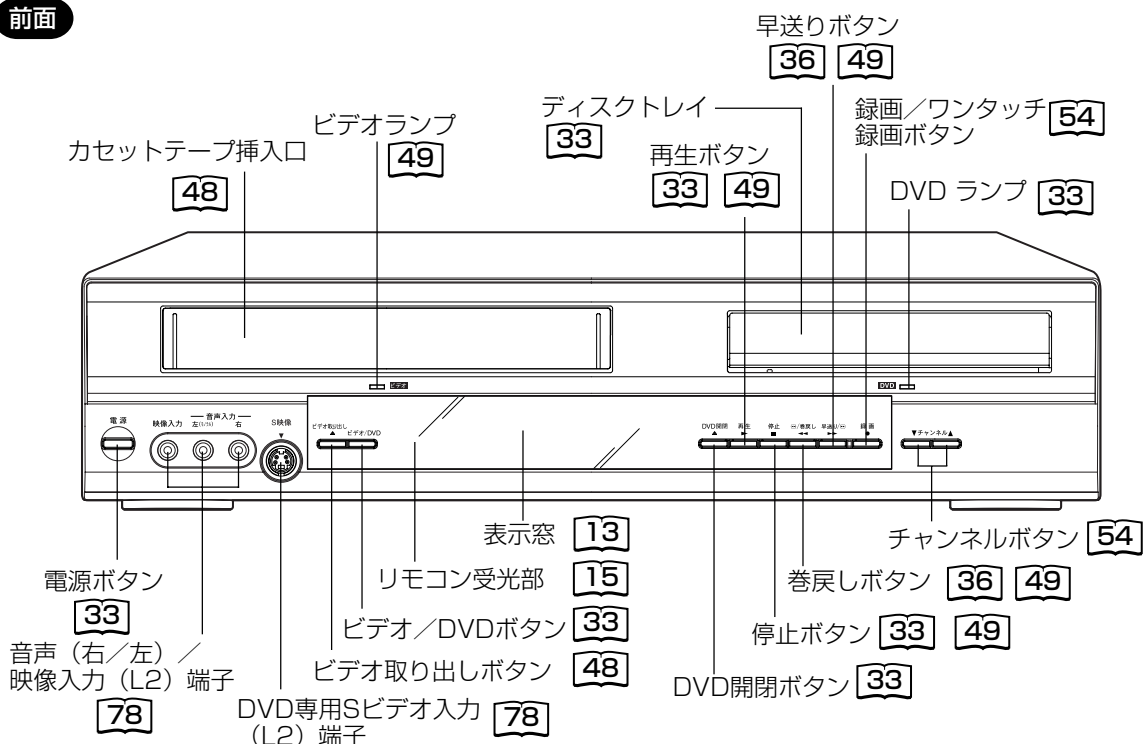
TEL 03-3560-3107 (代)

FAX 03-5570-2560

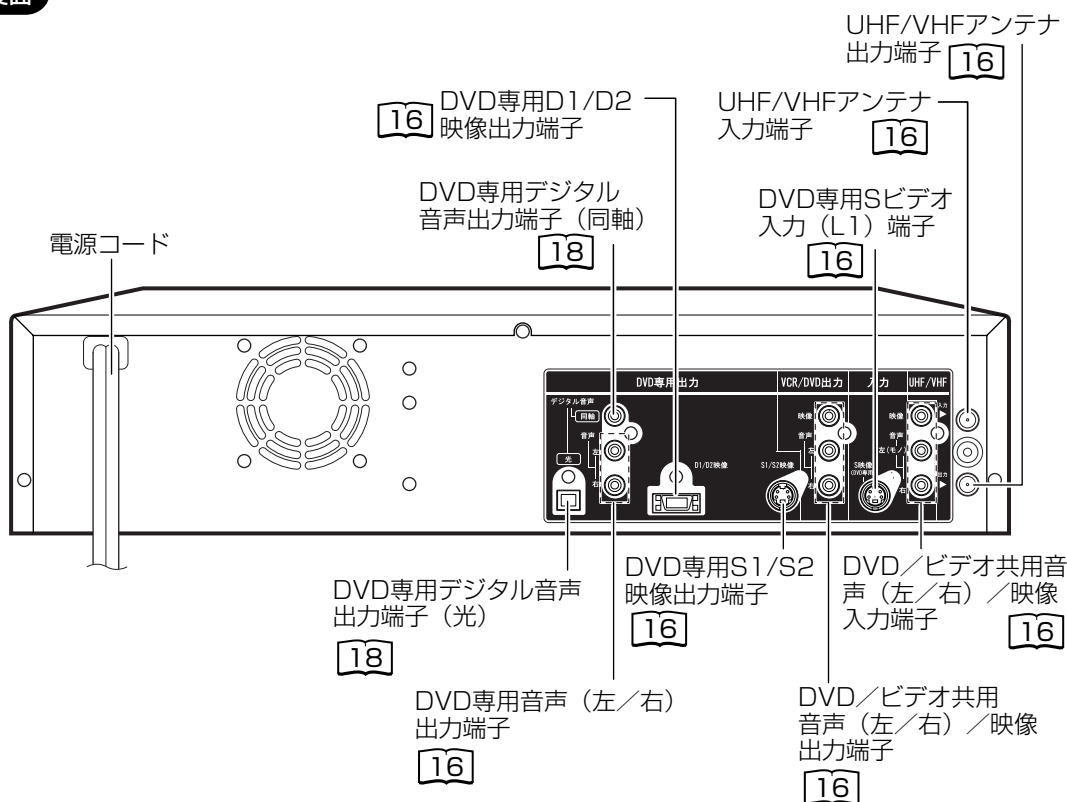
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

各部のなまえ

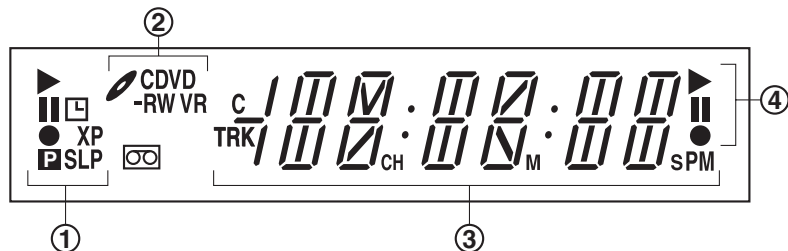
前面



後面



表示窓



番号	表示	表示の意味
①	▶	ビデオ再生中
	⏸	ビデオ一時停止
	●	ビデオ録画中
	P	プログレッシブモード
	L	タイマー録画
	XP/SP/LP/SLP	DVD録画モード（リモコンの録画モード/スピードボタンを押すたびに切り換わります）
	SP/SLP	ビデオ録画モード（リモコンの録画モード/スピードボタンを押すたびに切り換わります）
②	CD	CDが入っているとき
	CD-R	CD-Rが入っているとき
	CD-RW	CD-RWが入っているとき
	DVD	DVDビデオが入っているとき
	DVD-R	DVD-Rが入っているとき
	DVD-RW	DVD-RWが入っているとき
	VR	VRモードのDVD-RWが入っているとき（ビデオモードのときは表示されません）
	⏮	ビデオテープが入っているとき
③	10:00	時計表示（コロン「:」が点滅します）
	01H00M00s	カウンター表示 時分（ビデオ/DVD）/分秒（CD）
	C 36CH	CATVチャンネル
	2CH	テレビチャンネル
	TRK 002	トラック表示（CD）
	PM	時計表示午後（点灯） 午前（消灯）
	L1/L2	L1：外部入力1（後面）、L2：外部入力2（前面）
	Err	エラー表示
④	▶	DVD/CD再生中（点灯）、オートリジューム（点滅）
	⏸	DVD/CD一時停止
	●	DVD録画中

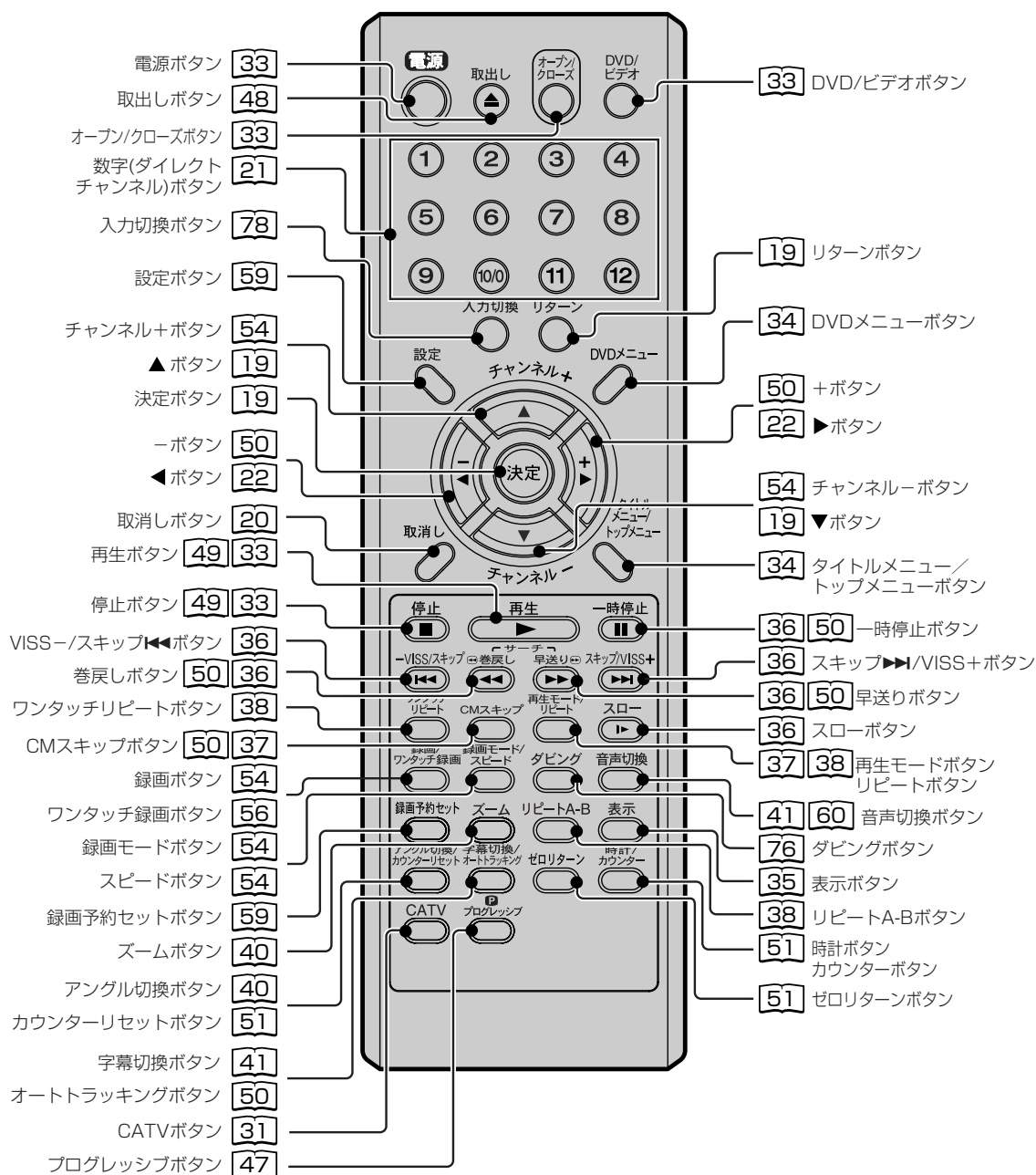
注意

DVDソフトによっては、正しく表示されなかったり、チャプター番号や再生時間などが表示されないことがあります。

リモコンについて

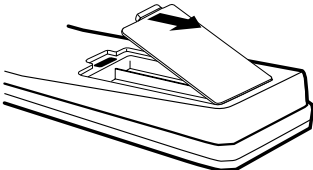
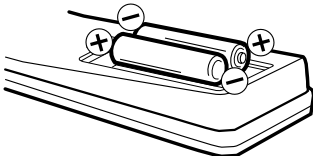
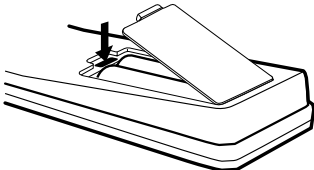
リモコン

内の数字は参照ページです。



リモコンに乾電池を入れる

単4形乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池のマイナス側を先に入れてください。

<p>1 電池ぶたをはずす。 電池ぶたを押しながら矢印の方向にずらします。</p> 	<p>2 乾電池を入れる。 付属の乾電池を、リモコン内部に書かれてある ⊕/⊖ の表示どおりに入れる。</p>  <p>注意 極性(⊕/⊖)を間違えないように入ってください。</p>	<p>3 電池ぶたを閉める。 電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。</p>  <p>注意 操作しにくくなったら2本とも電池を交換してください。</p>
--	--	---

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 電池はふつうの使い方、6 か月から 1 年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。

乾電池の取扱いについて

- 乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂するおそれがありますので次のことをお守りください。

警告

- 火中へ投入、加熱、分解しない
- ショートさせない
- 充電しない

注意

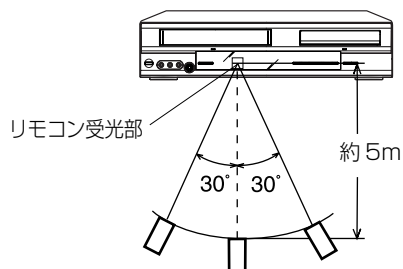
- (⊕/⊖)の表示どおりに入れる
- 指定以外の電池を使わない
- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 使い切った電池はすぐに取り出す
- しばらく使わないときは取り出しておく

万一液漏れしたら

- 液をよくふき取る
- 液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流す

リモコンの正しい使いかた

- 本機前面のリモコン受光部の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲でお使いください。



正しく動作させるために

次のような場合、リモコンが誤動作したり、働かないことがあります。

- 本体とリモコンの間に障害物があるとき
- リモコン受光部に直射日光などの強い光があたったとき

電源について

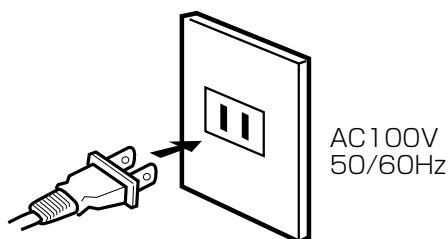
本機の電源プラグをご家庭の壁にある AC 100V(交流 100 ボルト)のコンセントに差し込みます。最後まで確実に差し込みます。

警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。

注意

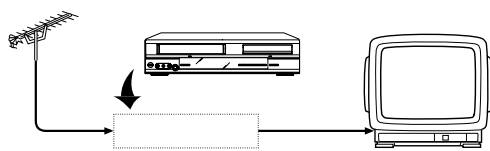
- 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



アンテナとテレビの接続のしかた

ご使用になるアンテナ線の種類により、接続の方法が異なります。アンテナ線の種類により市販品の交換プラグを取り付け本機と接続します。アンテナをつなぐときは、かならず電源を切ってください。

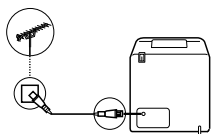
本機をアンテナとテレビの間に接続します。



1

テレビからアンテナ線を取り外す

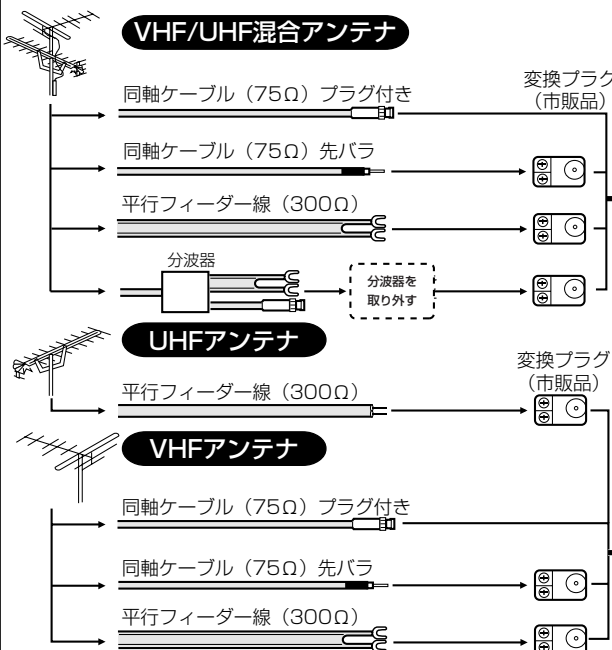
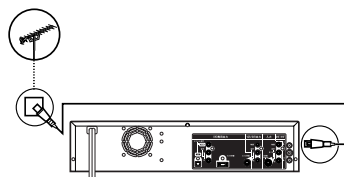
部屋のアンテナ端子の種類と、アンテナ線の先端の形状を確かめます。



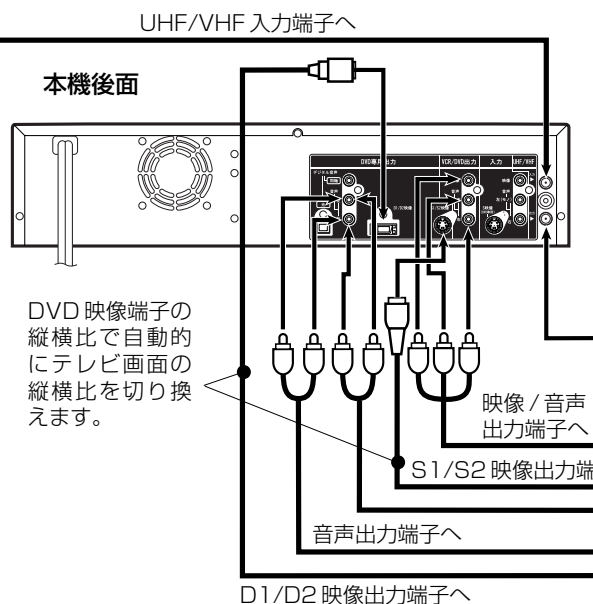
2

取り外したアンテナ線を本機に接続する

アンテナ線の種類により市販品の交換プラグが必要です。



- VHFアンテナとUHFアンテナが混合されていない場合に、VHFとUHFの両方をご覧になりたいときは、市販品の混合器を使ってアンテナをつないでください。
- フィーダー線付交換プラグなどが、すでにケーブルに付いている場合は、プラグを根元から取り外し、市販品の交換プラグを取り付けるか、販売店にご相談ください。



同軸ケーブルの芯線の出し方

3C-2V

①カッターですじを入れて引き抜きます。

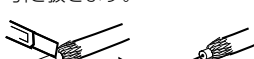


中のアミを切り落とさないように軽くすじを入れます。

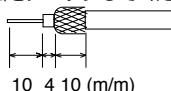
②アミを折り返します。



③白のビニールにすじを入れて引き抜きます。

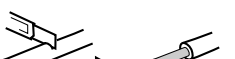


④寸法をチェックしてください。



5C-2V

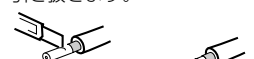
①カッターですじを入れて引き抜きます。



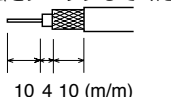
②アミを切ります。



③白のビニールにすじを入れて引き抜きます。



④寸法をチェックしてください。



アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。このとき、妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。

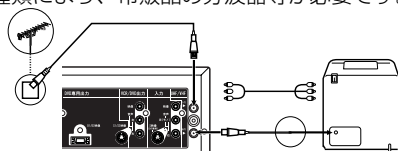
3

付属の同軸ケーブルと映像/音声コードで本機とテレビを接続する

同軸ケーブル接続はテレビの放送受信に必要です。
映像/音声コード接続はビデオ再生・DVD再生に必要です。
テレビのアンテナ端子の種類により、市販品の分波器等が必要です。

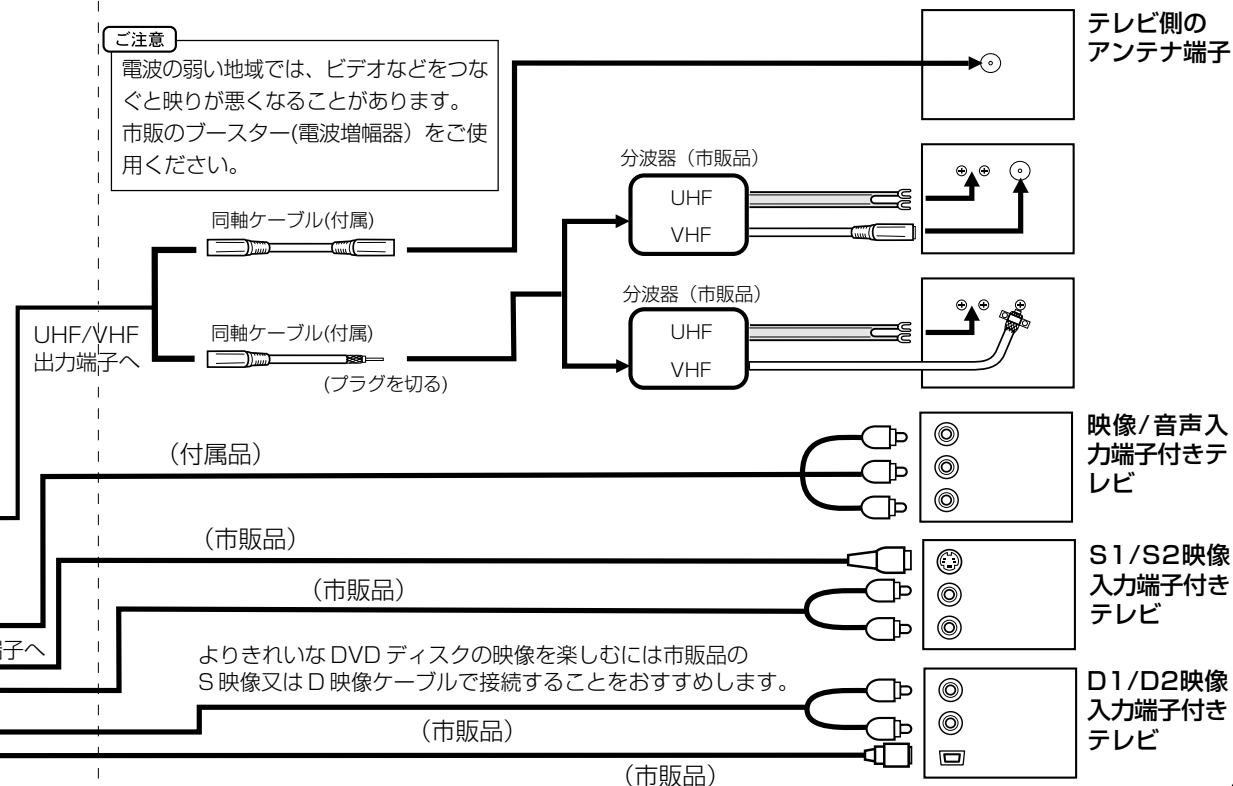
ご注意

同軸ケーブルのみでの接続ではビデオおよびDVDの画像等をご覧いただけません。必ず付属の映像/音声コードを接続してください。



ご注意

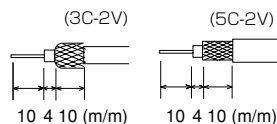
電波の弱い地域では、ビデオなどをつなぐと映りが悪くなることがあります。市販のブースター(電波増幅器)をご使用ください。



■変換プラグの取り付けかた

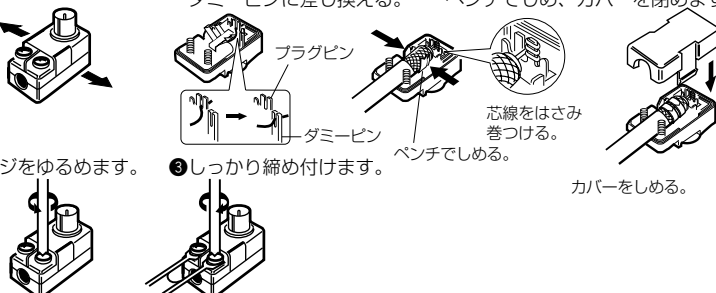
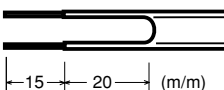
・同軸ケーブルの場合

- ①加工します。
- ②カバーをはずします。
- ③リード線をプラグピンからダミーピンに差し換える。
- ④同軸ケーブルを取り付けます。ペンチでしめ、カバーを閉めます。



・平行フィーダーの場合

- ①加工します。
- ②ネジをゆるめます。
- ③しっかり締め付けます。



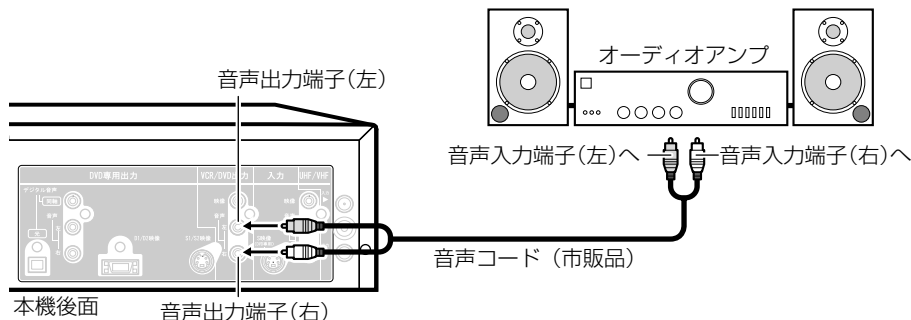
オーディオアンプ／AVアンプとの接続のしかた

接続する前に

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 接続の際は、必ず本機及び接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を入れたままの接続は、スピーカーを傷めるおそれがあります。
- 接続するプラグは、各機器にしっかり差し込んでください。差し込みが不完全ですと、雑音が発生する恐れがあります。

オーディオアンプとつなぐ

お手持ちのオーディオシステムと接続すると迫力のある音が楽しめます。オーディオアンプの音声入力端子(LINE、AUX、DVD、CD など) と本機の音声出力端子を接続します。

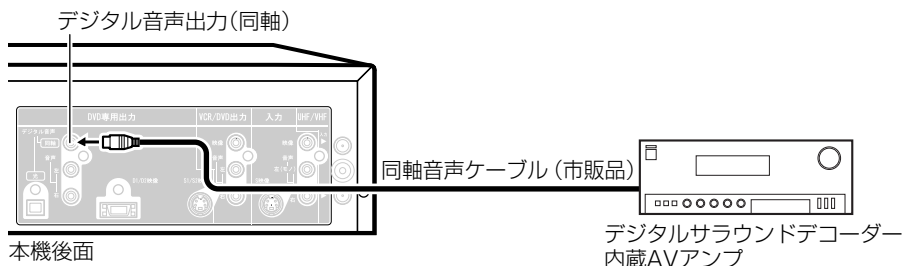


デジタルサラウンドデコーダー内蔵のAVアンプとつなぐ

お手持ちのデジタルサラウンドデコーダー内蔵のAVアンプと本機のDVD専用デジタル音声出力端子(同軸または光)と接続するとドルビーデジタルサラウンドやDTSを楽しむことができます。

下記のデコーダー内蔵のAVアンプと接続できます。

- ドルビーデジタルデコーダー内蔵のAVアンプ
- DTS デコーダー内蔵のAVアンプ



光デジタルケーブルと接続する場合

光デジタルケーブルを使用して接続する場合は、DVD専用デジタル音声出力端子(光)のキャップを外し、形状を合わせて奥までしっかり差し込んでください。この端子を使わないときは、ほこりがつかないようにキャップを取り付けてください。

ご注意

- DVD専用出力の音声端子は、DVDの音声のみが出力されます。ビデオの音声はDVD/ビデオ共用の音声出力端子から出力されます。
- デジタルサラウンドデコーダー内蔵のAVアンプと接続するときは、AVアンプのドルビーデジタルまたはDTSの設定をONにしないでください。突然の大音量により耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあります。
- DVD専用デジタル出力端子(光)とドルビーデジタルまたはDTSデコーダーの無いAVアンプとは接続しないでください。過度のノイズが出力されることがあります。耳を傷めたり、スピーカーを傷める恐れがあります。
- DTS音声は、DVD専用デジタル出力端子(光または同軸)からのみ出力されます。DTS音声を楽しむには、DTSデコーダー内蔵のAVアンプが必要です。
- DTSデコーダーによっては、本機のDTS出力音声をただしくデコードできない場合があります。

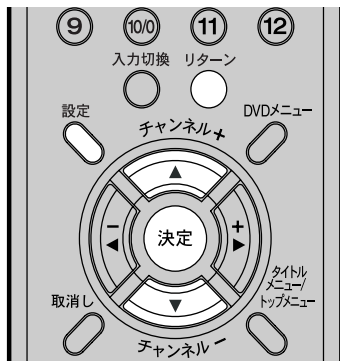
設定メニュー

設定メニューには、言語、音声、画像に関するさまざまな設定を操作できる複数のメニューが含まれています。さらに、このメニューには、購入直後に設定の必要な時計、チャンネル、その他の項目が表示されます。

各メニューの詳細については、この章の対応する項を参照してください。

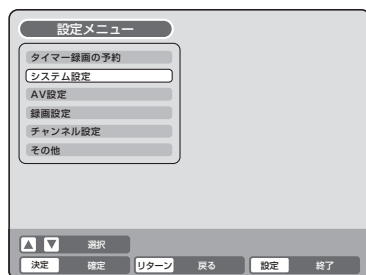
設定メニューの使いかた

設定メニューの基本的な操作手順を説明します。設定メニューを操作するリモコンのボタンのガイドが、テレビ画面の下に表示されます。



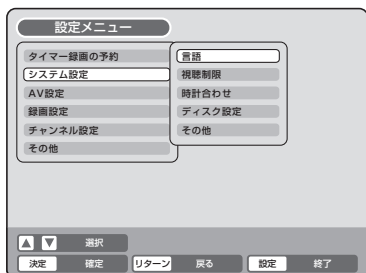
DVDまたはビデオが停止中に、**設定**を押す。

設定メニュー画面が表示されます。



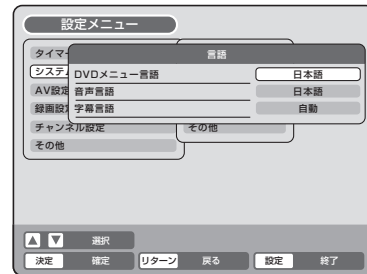
▲/▼ で設定したいメニューを選び、**決定**を押す。

サブメニュー画面が表示されます。



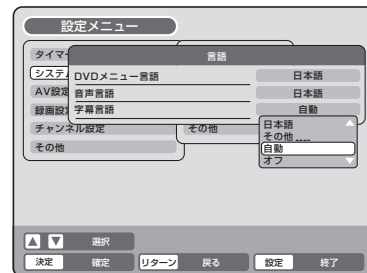
▲/▼ で設定したいサブメニューを選び、**決定**を押す。

サブメニューの設定画面が表示されます。



▲/▼ で設定する項目を選び、**決定**を押す。

設定できるリスト画面が表示されます。



▲/▼ で設定する項目を選び、**決定**を押す。

設定は終了しました。

- 前の画面に戻るときは、**リターンボタン**を押してください。
- 設定メニューを終了するときには、**設定ボタン**を押してください。
- ビデオモードで**設定ボタン**を押してDVD設定メニューを表示させた場合は、設定メニューを消すと自動的にビデオモードにもどります。

ご注意

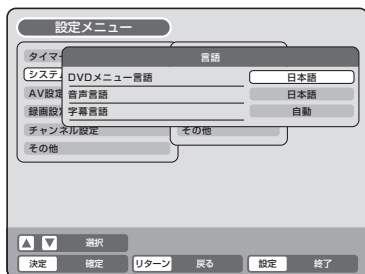
- 基本的な設定手順と異なる操作が必要になる項目については、各項目の設定手順で説明しています。
- 緑色で表示されている項目は、選べません。
- 「タイマー録画の予約」は時計(22ページ)を設定するまで選択できません。

言語の切り換え

設定メニューとDVDメニューの言語、DVDの音声言語と字幕言語を切り換えることができます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「システム設定」から「言語」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



DVDメニュー言語

複数のメニュー言語が記録されているディスクでは、DVDメニューの言語を選ぶことができます。「DVDメニュー言語」を選び、次の項目から言語を選びます。選んだ言語が優先して表示されます。

日本語：

日本語になります。ご購入時は、日本語に設定されています。

その他：

他の音声言語を選びたいときに言語コードを入力し、**決定ボタン**を押します。(79ページの言語コード一覧表を参照してください。)

- 入力を間違えたときは、**取消しボタン**を押してください。

音声言語

複数の音声言語が記録されているディスクでは、再生するときの音声言語を選ぶことができます。選んだ音声言語は、電源を切ったり、ディスクを入れ換えても同じ音声言語が選ばれます。「音声言語」を選び、次の項目から音声言語を選びます。

日本語：

日本語音声になります。ご購入時は、日本語に設定されています。

オリジナル：

そのディスクの初期設定の音声言語になります。

その他：

他の音声言語を選びたいときに言語コードを入力し、**決定ボタン**を押します。(79ページの言語コード一覧表を参照してください。)

- 入力を間違えたときは、**取消しボタン**を押してください。

ご注意

ディスクに記録されていない言語を選んだ場合、音声言語は初期設定言語になります。

字幕言語

複数の字幕言語が記録されているディスクでは、再生するときの字幕言語を選ぶことができます。

選んだ字幕言語は、電源を切ったり、ディスクを入れ換えても同じ字幕言語が選ばれます。

「字幕言語」を選び、次の項目から字幕言語を選びます。

日本語：

日本語字幕になります。ご購入時は、日本語に設定されています。

その他：

他の字幕言語を選びたいときに言語コードを入力し、**決定ボタン**を押します。(79ページの言語コード一覧表を参照してください。)

- 入力を間違えたときは、**取消しボタン**を押してください。

自動：

- 音声言語で選んだ言語と同じものを自動的に選びます。
- 音声言語と同じ言語の字幕がディスクに記録されていて、音声言語があった場合、再生中に字幕は表示されません。
- 音声言語と同じ言語の字幕がディスクに記録されていて、音声言語がない場合、再生中に字幕が表示されます。

オフ：

字幕を表示しません。

ご注意

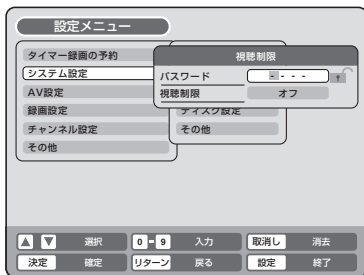
ディスクに記録されていない言語を選んだ場合、字幕言語は初期設定言語になります。

視聴制限の設定のしかた

ディスクによっては、子供にはふさわしくないものがあります。そのようなディスクの再生を制限することができます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「システム設定」から「視聴制限」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



視聴制限を選ぶ

「視聴制限」を選び、次の項目から視聴制限のレベルを選ぶ。

- レベル オフ：** すべてのDVDソフトウェアが再生可能です。
- レベル 1：** 大人向けDVDソフトウェアおよび汎用ディスク（R指定ディスクを含む）を再生できません。
- レベル 2～3：** 大人向けDVDソフトウェアおよびR指定ディスクを再生できません。
- レベル 4～7：** 大人向けDVDソフトウェアを再生できません（レベル4～7のディスクには15歳以下の青少年が視聴できない内容が含まれています）。
- レベル 8：** すべてのDVDソフトウェアが再生できます。

レベル1からレベル8の中から選択します。
1～8の段階では、「1」が最も制限が厳しくなります。

視聴制限レベルをロックする

- 1 視聴制限レベルをロックしたい場合は、▼ボタンでパスワードを選ぶ。
- 2 数字ボタン（0～9）で4桁のパスワードを入力する
 - 入力を間違えたときは、**取消し**ボタンを押してください。
 - 入力したパスワードを忘れないでください。
- 3 **決定**ボタンを押す

1234 が に入ります。

ロックした視聴制限レベルを解除する

- 1 上記手順1のパスワードを選び、数字ボタン（0～9）でパスワードを入力する。
- 2 **決定**ボタンを押す
 - が に入ります。これで視聴制限レベルを変更できるようになります。新しいパスワードを入力することもできます。

ご注意

- 視聴制限レベルは、設定終了後から有効になります。
- ディスクにより視聴制限ができない場合があります。
- ディスクによってはディスクジャケットに「18才未満は見ることはできません」と書かれていても、視聴制限情報を記したコードが入っていない場合があります。これらのディスクは年齢制限が働きます。
- パスワードを忘れた場合は視聴制限を解除できませんので、ドウシシャサービスセンターに相談してください。

視聴制限を一時的に解除する

DVDディスクによっては視聴制限を一時的に解除できます。

- 1 DVDディスクを再生する（33ページ参照）。
- 2 視聴制限を一時的に解除することのできるディスクでは、ディスクを読み込んだあと、メッセージ画面が表示されます。「はい」を選び、**決定**ボタンを押すと「視聴制限はレベル1に設定されています。レベルを変更しないと視聴できません。」と表示されます。

視聴制限はレベル1に設定されています。
レベルを変更しないと視聴できません。

レベルを変更する。

レベルを変更しない。

- 3 ▲/▼ボタンで「レベルを変更する」を選び、**決定**ボタンを押す。

パスワードを設定している場合

パスワード入力画面が表示されます。

- パスワードが分からない場合、または忘れてしまった場合は、「レベルを変更しない」を選びます。設定画面が消えますので、リモコンの**オープン/クローズ**ボタンまたは本体の**DVD 開閉**ボタンでディスクを取り出します。

パスワードを設定していない場合

再生が始まります。

- 4 数字ボタン（0～9）でパスワードを入力し、**決定**ボタンを押す。
 - 入力を中断する場合は**リターン**ボタンを押します。
 - 正確にパスワードを入力すると、再生が始まります。

ご注意

- 視聴制限の一時的な解除は、ディスクを取り出すまで続きます。
- ディスクを取り出すと、ディスクを入れる前の視聴制限設定に戻ります。

時計の合わせかた

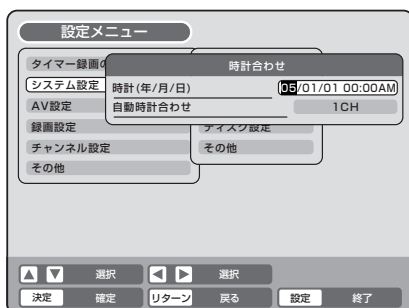
時計を合わせておくと、現在の時刻を画面に表示できます。

タイマー録画をするとき、時計が合っていないと正確なタイマー録画ができません。

リモコンを使って次の手順で現在時刻を合わせます。時計は12時間制(AM/PM)で表示されます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「システム設定」から「時計合わせ」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



たとえば、2005年10月29日(土曜日) 午前11時30分に合わせる場合

1

「時計(年/月/日)」を選び、**決定**を押す。

05/01/01 00:00AM

◀/▶ で設定したい項目(月、日、年、時、分、AM/PM)を選び、▲/▼ で合わせる。

- 間違ったときは**リターン**ボタンを押すと、設定前の画面に戻ります。
- 曜日は自動的に設定されます。

2

05/10/29 11:30AM

3

決定を押す

これで、時計の設定は終了です。

ご注意

- 停電や電源プラグを抜いた状態が30分以上続いた場合は、内蔵時計がリセットされますので最初からもう一度時計合わせをやり直してください。
- 現在時刻を画面に表示しておきたいときは**表示**ボタンを押します。

自動時計合わせ機能

NHK教育テレビにチャンネルを合わせておくと、毎日午後12時に内蔵時計の±3分以内の誤差を自動的に補正する機能です。

1

「自動時計合わせ」を選び、**決定**を押す。

2

▲/▼ でNHK教育テレビ(例えば2CH)のチャンネルを入力する。

3

決定を押す。

ご注意

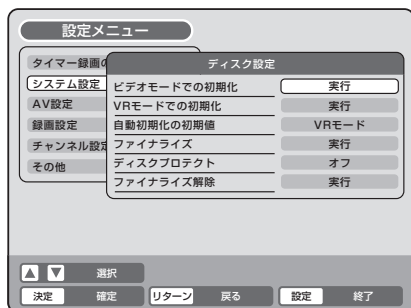
- チャンネル設定でNHK教育テレビを設定していない場合は、NHK教育テレビのチャンネルが選べません。前もって設定しておいてください。
- 自動時計合わせ機能は、本機が電源「切」のときやタイマー録画待機中に働きます。(電源が入っているときは、働きません。)

ディスク設定

ディスクを初期化したり、保護、ファイナライズすることができます。

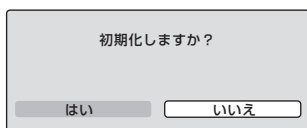
準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「システム設定」から「ディスク設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

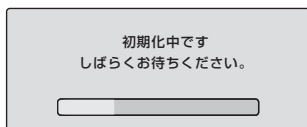


再初期化

録画済みのDVD-RW ディスクを初期化できます。初期化を行うとディスクの内容をすべて消去します。消去した内容を復元することはできませんので、初期化を行なう前に、ディスクの内容を確認してください。ビデオモードでディスクを初期化するには、「ビデオモードでの初期化」を選び、VRモードでディスクを初期化するには、「VRモードでの初期化」を選びます。次の画面が表示されます。



- 「はい」を選び、**決定ボタン**を押すと初期化が始まります。
- 「いいえ」を選び、**決定ボタン**を押すとディスク設定画面に戻ります。
- 初期化中は次の画面が表示されます。



ご注意

- Ver. 1.0 のDVD-RW とDVD-R ディスクは初期化できません。
- ディスクプロテクトが「オン」になっている場合は、初期化できません。そのような場合は、ディスクプロテクトを解除してから初期化してください。(24ページ参照)

新しいディスクの初期化

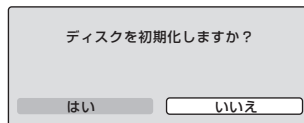
未使用のディスクを入れると、自動的に初期化されます。DVD-RW ディスク (Ver. 1.1、Ver. 1.1 CPRM 対応または Ver. 1.2 CPRM 対応) の場合は、自動初期化のモードを選ぶことができます。

「自動初期化の初期値」で次のモードを選びます。

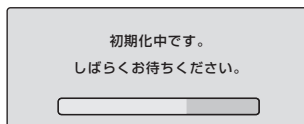
VR モード: VR モードで初期化します。

ビデオモード: ビデオモードで初期化します。

未使用のディスクを入れると、次のメッセージ画面が表示されます。



- 「はい」を選び、**決定ボタン**を押すと初期化が始まります。
- 「いいえ」を選び、**決定ボタン**を押すとディスク設定画面に戻ります。
- 初期化中は次の画面が表示されます。

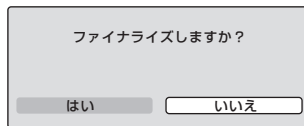


ご注意

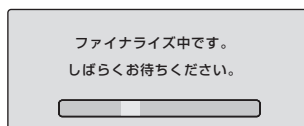
傷のあるディスクや汚れのあるディスクを入れた場合、「ディスクを初期化しますか?」のメッセージ画面が表示されることがあります。このような場合は、「いいえ」を選んでください。

ファイナライズ

本機で録画されたDVD ディスクを他のDVD プレーヤーで再生するにはファイナライズを行なって互換性を確実にする必要があります。DVD-RW ディスクで録画する場合は、ビデオモードで録画してください。「ファイナライズ」を選ぶと、次のメッセージ画面が表示されます。



- 「はい」を選び、**決定ボタン**を押すとファイナライズが始まります。
- 「いいえ」を選び、**決定ボタン**を押すとディスク設定画面に戻ります。



ディスク設定 (つづき) / その他システムの設定

ご注意

- ファイナライズ中は、カーソルが繰り返し移動します。ファイナライズが完了すると、「ファイナライズが完了しました」が表示されます。
- ファイナライズにかかる時間は、ディスクの種類またはディスクの空き容量によって、数分から約1時間かかる場合があります。
- ファイナライズしたDVD-RW (VRモード) は、ファイナライズを解除することで録画または編集が可能になります。DVD-RW (ビデオモード) またはDVD-R ではこの操作はできません。
- 他の製品でファイナライズしたDVD-RW (VRモード) の場合、ファイナライズを解除することで、本機での録画・編集が可能になります。
- VRモードのディスクでも、DVD-RWに対応していない製品で録画された場合は、再生することはできません。
- ビデオモードでディスクをファイナライズした場合でも、DVDプレーヤーによっては、ディスクを再生できない場合があります。

ディスク保護

録画された内容の消去、編集、または再録画を防止するために、ディスクを保護することができます。

保護ができるのはDVD-RW (VRモード) のみです。「ディスクプロテクト」を選び、「オン」を選んでディスクを保護します。

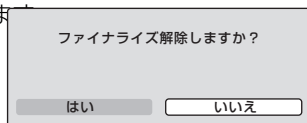
ディスクの保護を解除する場合は、「オフ」を選びます。

ファイナライズの解除

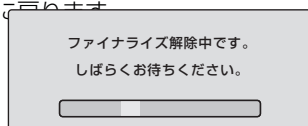
ファイナライズ済みのDVD-RW (VRモード) のファイナライズは解除できます。

それ以外のディスクについては、ファイナライズを解除できません。ファイナライズが解除されたディスクで、録画・編集を行うことができます。

「ファイナライズ解除」を選ぶと、次のメッセージ画面が表示されます。



- 「はい」を選び、**決定ボタン**を押すとファイナライズ解除が始まります。
- 「いいえ」を選び、**決定ボタン**を押すとディスク設定画面に戻ります。



ご注意

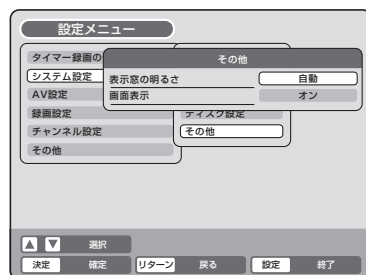
- ファイナライズ解除中は、カーソルが繰り返し移動します。
- ファイナライズ解除の時間は、ディスクの種類またはディスクの空き容量によって数分から約1時間かかる場合があります。
- ファイナライズ解除ができないディスクの場合、「ファイナライズ解除」を選ぶことができません。

その他システムの設定

表示窓の明るさを設定したり、画面表示を消すことができます。

準備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「システム設定」から「その他」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



表示窓の明るさを設定する

本機前面の表示窓の明るさを設定することができます。

「表示窓の明るさ」を選び、次の項目から設定を選びます。

自動： 本機の電源が入っている場合、表示窓を明るく表示します。電源が切れると暗く表示します。

ディマー： 表示窓は常に暗く表示します。

オフ： 本機の電源が入っている場合、表示窓を暗く表示します。電源が切れると消灯します。

テレビ画面の表示を消す

テレビ画面の表示を消したり、出したりできます。

「画面表示」を選び、「オフ」または「オン」を選びます。

オン： テレビ画面に情報を表示します。

オフ： 設定メニューとエラー表示以外は表示しません。

映像の設定

本機に接続したテレビの画面形状(縦・横の比率)に合わせて設定します。
また、映像入力端子(L1とL2)の種類を選びます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「AV設定」から「AV設定1」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



テレビ画面サイズを切り換える

接続したテレビの画面形状に合わせて設定します。
「接続するテレビ」を選び、次の項目から選びます。

4:3 パンスキャン：

4：3 テレビを本体に接続しているときに選びます。
自動的に右端と左端を切り離し、全画面にワイド画像を表示します。

4:3 レターボックス：

4：3 テレビを本体に接続しているときに選びます。
テレビ画面全体に再生画像を表示します。
DVDディスクのワイド画像を再生中は、上下に黒い帯が付いて横長に映像を表示します。

16:9：

ワイド画面テレビに接続した場合に選びます。ワイド画面の画像はフルサイズで表示されます。

ご注意

4:3パンスキャンが組み込まれていないDVDディスクは、4:3レターボックスで表示されます。

静止画モード

DVDの再生を静止する場合に、テレビ画面に表示される画像の種類を設定できます。

「スチルモード」を選び、次の項目から画像の種類を選びます。

自動：

フィールドスチルまたはフレームスチルが自動的に選択されます（通常の使用時）。

フレームスチル：

フレームスチルが設定されます。

フィールドスチルおよびフレームスチルに関する注意:
(480i インターレーススキャンモードの場合)

- フィールド* 静止画 (240 本)
テレビ画面に1つのフィールド(ビデオ情報の半分)のみが表示されるため、画像は粗いですが揺れがありません。
- フレーム* スチル (480 本)
テレビ画面に2つのフィールドが交互に表示されます。画像が揺れますが、最終的な画質はフィールドスチルよりも高品質になります。

フィールド*: フィールドはフレームの1/2のビデオ情報のことです。1フレーム(画面)は2つのフィールドから構成されます。

フレーム*: フレームはテレビ画面の画像で占められる領域全体を指します。

映像入力端子の切り換え

本機はS映像入力端子とビデオ映像入力端子があります。S映像入力端子またはビデオ映像入力端子を使う場合、どちらかを選ぶ必要があります。
「外部1入力」または「外部2入力」を選び、次の項目から選びます。

S映像：

映像信号の入力はS映像入力端子からのみになります。

映像：

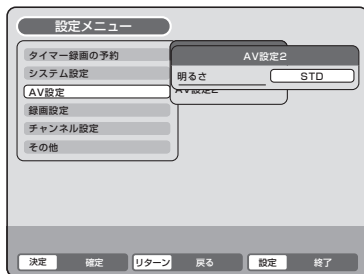
映像信号の入力は映像入力端子からのみになります。

明るさの設定 / 音声の設定

映像の明るさを変えることができます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「AV 設定」から「AV 設定 2」を選ぶ。操作手順は、19 ページの「設定メニューの使いかた」の手順 1～3 をご覧ください。



映像の明るさを設定する

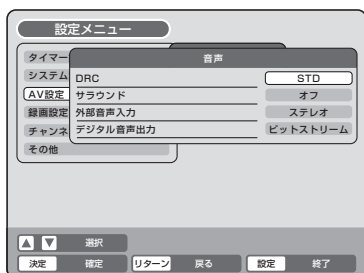
映像の明るさのレベルを選ぶことができます。「明るさ」を選び、次の項目から選びます。

- MAX**：映像が明るくなります。
- STD**：標準の明るさになります。
- MIN**：映像が暗くなります。

音声の設定

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「AV 設定」から「音声」を選ぶ。操作手順は、19 ページの「設定メニューの使いかた」の手順 1～3 をご覧ください。



DRCの設定

ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生している時に、接続したテレビの音量を下げてでも音声のレベルを調整して聞き易くする機能です。「DRC」を選び、次の項目から DRC のレベルを選びます。

- MAX**：ステレオなどと接続しているとき
- STD**：ディスクに記録されている音量で再生するとき
- MIN**：テレビと接続しているとき

ご注意

- ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生している時だけ働きます。
- テレビのスピーカーで音声を楽しむ場合は、「MIN」を選ぶことをお勧めします。
- ディスクによっては、DRC のレベルに違いがあることがあります。

バーチャルサラウンド (Spatializer N-2-2™)

サラウンドモードで録音されていない音声でも、サラウンドを仮想的に再現することができます。「サラウンド」を選び、リストから「オン」を選んでバーチャルサラウンド機能を有効にします。バーチャルサラウンドを使用しない場合は、「オフ」を選びます。

ご注意

ビデオテープには、バーチャルサラウンドの機能は動きません。

外部オーディオ入力

音声入力端子からの入力をステレオまたは左または右チャンネルの音声から選ぶことができます。「外部音声入力」を選び、次の項目から選びます。

- ステレオ**：ステレオ音声が入力されます
- 主音声 (左)**：左チャンネルの音声 (主音声) が入力されます
- 副音声 (右)**：右チャンネルの音声 (副音声) が入力されます

デジタル音声出力の設定

デジタル音声の音声出力の種類を選びます。「デジタル音声出力」を選び、次の項目から選びます。

- ビットストリーム**：デジタルサラウンドデコーダー内蔵の AV アンプと本機のデジタル音声出力 (光または同軸) と接続しているとき
- PCM**：デジタルサラウンドデコーダーを内蔵していないテレビやステレオアンプと接続しているとき

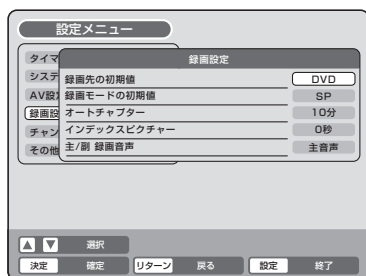
ご注意

ビットストリームに設定している場合は、音声の切り替えができません。

録画設定

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「録画設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



録画先を選ぶ

タイマー録画を設定するときの録画先の初期値をビデオにするか、ディスクにするかを選ぶことができます。「録画先の初期値」を選び、「DVD」または「ビデオ」を選びます。

録画モードを選ぶ

タイマー録画を設定するときの、録画モードの初期値を選ぶことができます。

「録画モードの初期値」を選びます。

上記でDVDを選んだ場合は、「XP」、「SP」、「LP」または「SLP」から選びます。

ビデオを選んだ場合は、「SP」または「SLP」から選びます。

- 録画モードについては、DVDの場合は52ページ、ビデオの場合は48ページを参照してください。

オートチャプター

ディスクに録画するときにはチャプターマークを自動で付けることができます。

「オートチャプター」を選び、チャプターマークの間隔を次の項目から選びます。

オフ： オートチャプターをしません

5分： オートチャプターの間隔を5分にします

10分： オートチャプターの間隔を10分にします

15分： オートチャプターの間隔を15分にします

30分： オートチャプターの間隔を30分にします

インデックスピクチャー

DVD-RW（VRモード）のタイトルメニューで表示されるサムネイル映像を設定できます。

「インデックスピクチャー」を選び、次の項目から選びます。

0秒： 録画開始点の映像が表示されます。

1分： 録画開始点から1分後の映像が表示されます。

3分： 録画開始点から3分後の映像が表示されます。

ご注意

サムネイル映像は、ビデオテープでは表示されません。

主/副 録画音声

音声多重放送を録画するときの音声を選ぶことができます。

「主/副 録画音声」を選び、次の項目から選びます。

主音声： 主音声が録音されます。

副音声： 副音声が録音されます。

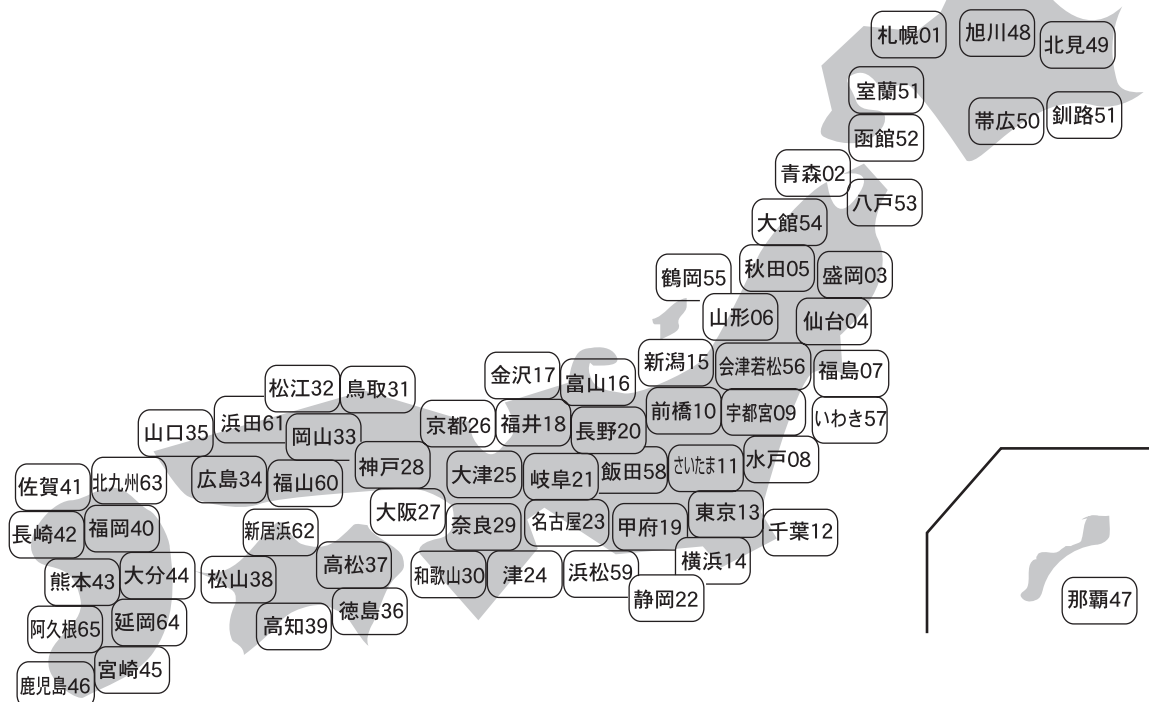
受信チャンネルの合わせかた

ご使用になる地域の、エリア(地域)コードを合わせるだけで、その地域の受信チャンネルが自動的に設定できます。(オートチャンネル設定)

「オートチャンネル設定一覧表」(80~83ページ)ではご希望のチャンネルが受信できないときやお好みの順番で受信したいときは、1チャンネルずつマニュアルで設定してください。(マニュアルチャンネル設定)

- 1 下記のエリア(地域)コード一覧にある都市とその近郊にお住まいの方、29ページをご覧ください。
- 2 そのほかの地域にお住まいの方は、29~30ページをご覧ください。
- 3 エリアコードを使用しないで受信チャンネルを合わせたい方は、30ページをご覧ください。
- 4 CATVに加入されている方は、31ページをご覧ください。

エリア(地域)コード一覧



- エリア(地域)コード一覧の中にお住まいの地域がない時は、もっとも近い地域を選んでみてください。
- お住まいの地域のエリアコードを選んでも受信できないときは、近県または近隣の地域を選び、再度オートチャンネル設定を行ってみてください。
- オートチャンネル設定(メニュー「自動設定」)はテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、マニュアルチャンネル設定(メニュー「手動設定」)を行ってください。
- マンションなどの共聴システムなどからテレビを受信している場合、チャンネルの割り当てが変更されていることがあります。このような場合は、オートチャンネル設定(メニュー「自動設定」)では設定できません。マニュアルチャンネル設定(メニュー「手動設定」)で個別に設定してください。
- 自動的に設定される受信チャンネルは80~83ページの「オートチャンネル設定一覧表」をご覧ください。新たに追加された放送局は、マニュアルで設定してください。
- エリアコードはその地域の目安です。お住まいの地域によっては受信できないチャンネルがあります。このような場合はマニュアルでチャンネルを設定してください。

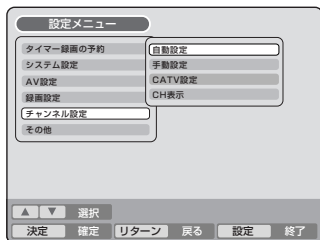
1「エリア(地域)コード一覧」(28ページ)にある都市とその近郊にお住まいの方

オートチャンネル設定

エリアコードを合わせるだけで 80 ～ 83 ページの「オートチャンネル設定一覧表」の受信チャンネルが自動的に設定されます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「チャンネル設定」から「自動設定」を選ぶ。操作手順は、19 ページの「設定メニューの使いかた」の手順 1 ～ 3 をご覧ください。



たとえば、京都のエリアコード 26 に合わせる場合

- 1 決定ボタンを押す。**
エリアコード画面が表示されます。
- 2 数字 (0 - 9) ボタンで記憶するエリアコードを入力する。**
例では、京都のエリアコード「2」「6」を押して 26 を入力します。
 - エリアコードは、28 ページを参照してください。
 - 必要なチャンネルが設定されていない場合は、30 ページをご覧ください。

- 3 決定ボタンを押す。**
エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。



- 4 設定ボタンを押す。**
通常画面に戻ります。
- 数字 (1 - 12) ボタンを押して放送が受信されているか確認してください。

*P (ポジションチャンネル) とは
リモコンの数字ボタンの 1 - 12 の番号です。

*CH (受信チャンネル) とは
放送局が決めているチャンネル番号です。

ご注意

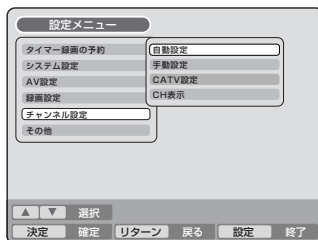
- UHFなどの専用アンテナが取り付けられていない場合は、「オートチャンネル設定一覧表」(80～83ページ)に載っている UHF 放送などのチャンネルは映りません。

2 そのほかの地域にお住まいの方

「エリア(地域)コード一覧」(28ページ)にない地域の方は、まず隣接地域のエリアコードに合わせます。次に違っている受信チャンネルを合わせなおします。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「チャンネル設定」から「自動設定」を選ぶ。操作手順は、19 ページの「設定メニューの使いかた」の手順 1 ～ 3 をご覧ください。

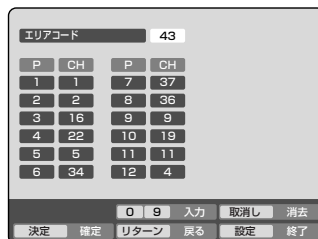


例えば熊本県阿蘇町の場合

隣接地域である熊本のエリアコード 43 を合わせると、表 1 (30 ページ) のように各ポジションに自動的に受信チャンネルが設定されます。その後阿蘇地区の受信チャンネルにテレビ画面で確認しながら変更します。

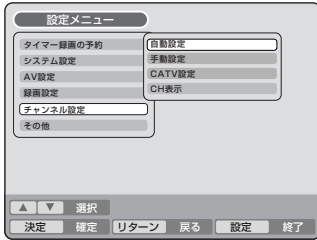
たとえば、熊本のエリアコード 43 で自動設定後、ポジション 9 の受信チャンネル 9 を 58 に変える場合

- 1 決定を押す。**
エリアコード画面が表示されます。
- 2 数字 (0 - 9) ボタンで記憶するエリアコードを入力する。**
例では、熊本のエリアコード「4」「3」を押して 43 を入力します。
 - エリアコードは、28 ページを参照してください。
- 3 決定ボタンを押す。**
エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。



受信チャンネルの合わせかた (つづき)

4 リターンボタンを押す。



5 ▲/▼ ボタンで「手動設定」を選び、決定を押す。 チャンネル合わせ画面が表示されます。

6 ▲/▼ ボタンで変えたいP（ポジション番号）にあわせる 例では、「9」に合わせます。

- 数字（1 - 12）ボタンでも合わせられます。

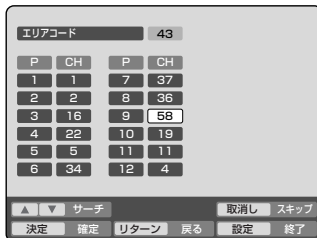
7 決定ボタンを押す。

チャンネル（CH）の欄がオレンジ色に変わります。

8 ▲/▼ボタンで受信したい放送局のチャンネル番号を選ぶ

サーチを開始します。受信状態の良い放送局を受信すると自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合は、もう一度▲/▼ボタンを押します。

例では、「58」を選びます。



- サーチを手動で止める場合は、▲/▼ボタンを押します。

9 決定ボタンを押す。

Pの欄がオレンジ色に変わります。

- 他のポジション（P）の受信チャンネルを変える場合は、手順6～8を繰り返し行ってください。

10 設定ボタンを押す。

通常画面に戻ります。

- 数字（1 - 12）ボタンを押して放送が受信されているか確認してください。

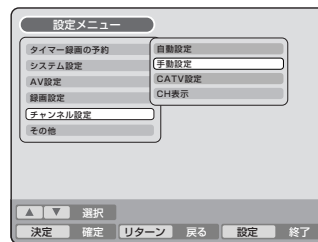
3 エリアコードを使用しないで受信チャンネルを合わせたい方（マニュアルチャンネル設定）

UHF放送などの受信チャンネルを追加、変更したい方、CATVにご加入の方はテレビ画面を見ながら受信チャンネルを1チャンネルずつ設定します。

たとえば、ポジション3に受信チャンネル37を追加設定する場合

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「チャンネル設定」から「手動設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。

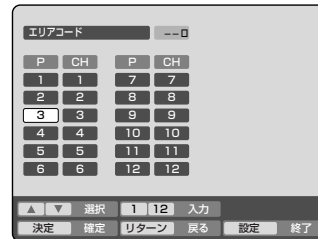


1 決定ボタンを押す。

チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 ▲/▼ボタンで変えたいポジション番号（P）に合わせます。

例では、「3」に合わせます。



- 数字（1 - 12）ボタンでも合わせられます。

3 決定ボタンを押す。

チャンネル（CH）の欄がオレンジ色に変わります。

（表 1）

■熊本のエリアコード43で設定されたチャンネル

チャンネルポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放送局	九州朝日	NHK教育	熊本朝日	熊本県民	長崎放送	TV熊本	TV長崎	サガテレビ	NHK総合	TVQ九州	熊本放送	RKB毎日
受信チャンネル	1	2	16	22	5	34	37	36	9	19	11	4

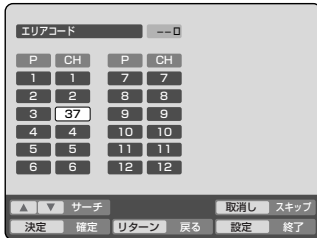
■熊本県阿蘇町のチャンネル

受信チャンネル		53	28	30		60			58		17	
---------	--	----	----	----	--	----	--	--	----	--	----	--

4 ▲/▼ボタンで受信したい放送局のチャンネル番号を選ぶ

サーチを開始します。受信状態の良い放送局を受信すると自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合は、もう一度▲/▼ボタンを押します。

例では、「37」を選びます。



- サーチを手動で止める場合は、▲/▼ボタンを押します。

5 決定ボタンを押す。

Pの欄がオレンジ色に変わります。

- 他のポジション(P)の受信チャンネルを変える場合は、手順2～5を繰り返し行ってください。

6 設定ボタンを押す。

通常画面に戻ります。

- 数字(1-12)ボタンを押して追加した放送が受信されているか確認してください。

メモ

マンションなどの共同受信システムの場合、画面の内容とチャンネル表示が一致しない場合があります。管理人または、管理会社にどんな放送が受信できるかお問い合わせください。

メモ

CATVの受信は、サービスを行っている地域でのみ可能で、CATV会社との加入契約が必要となります。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくは、お近くのCATV会社にお問い合わせください。

4 CATVに加入されている方

CATV(ケーブルテレビ)にご加入の方はかならず設定してください。

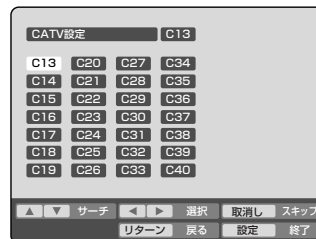
準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「チャンネル設定」から「CATV設定」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



1 決定ボタンを押す。

CATV設定画面が表示されます。



2 ▼を押す。

チャンネル順に自動的にサーチを始め、放送のあるチャンネルで止まります。

他に設定したいチャンネルがあるときは、▼ボタンを繰り返し押してすべてのチャンネルを設定します。

- ▲ボタンを押すと逆の順序でサーチを始めます。
- 放送のないチャンネルは自動的にスキップ(飛び越し)して、「---」が表示されます。
- CATVを受信されていない方はCATVチャンネルを自動的にスキップ(飛び越し)して、すべてのチャンネル表示を「---」に変えます。
- 受信したくない放送を受信した場合は、▲/▼ボタンを押して。受信したくないチャンネルを選び、**取消しボタン**を押します。受信した放送はスキップされ、「---」表示に変わります。

3 設定ボタンを押す。

通常画面に戻ります。

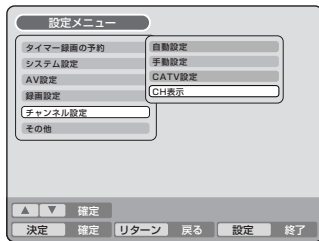
- CATV、数字(0-9)ボタンを押して設定したチャンネルが受信されているか確認してください。

受信チャンネルの合わせかた (つづき) / その他の設定

画面に表示させるチャンネル番号をリモコンの数字(ダイレクトチャンネル)ボタンと同じ番号と放送局のチャンネル番号のどちらかを選択できます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「チャンネル設定」から「CH表示」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



チャンネル (CH) 表示の設定

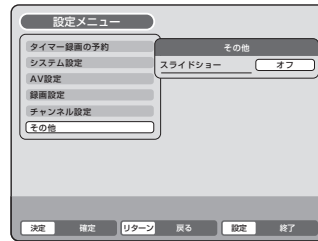
「CH表示」を選んで、次の項目を選びます。

- 受信 CH** : 放送局のチャンネル番号で表示します。
- リモコン CH** : リモコンの数字ボタン1～12の番号で表示します。

スライドショーを設定すると、設定した時間間隔でテレビ画面に表示されたJPEGファイルを自動的に送って見ることができます。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 「その他」を選ぶ。操作手順は、19ページの「設定メニューの使いかた」の手順1～3をご覧ください。



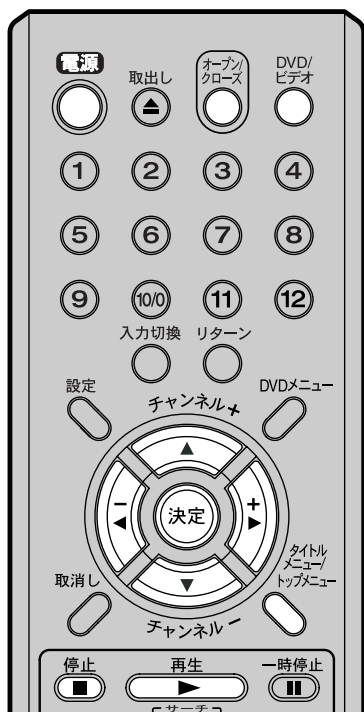
スライドショーの設定

スライドショーの時間間隔を選ぶことができます。「スライドショー」を選んで、次の項目を選びます。


- オフ** : スライドショーを行いません。
- 5秒** : 5秒間隔で、送ります。
- 10秒** : 10秒間隔で、送ります。
- 15秒** : 15秒間隔で、送ります。

再生のしかた

DVD-VIDEO DVD-RW VR DVD-RW Video DVD-R CD



ご注意

- もし、再生出来ないディスクを入れた場合、「このディスクは再生できません」、「リージョンコードが違います」、「視聴制限がかかっています」がそのディスクのタイプにより画面に表示されます。場合によっては、再度、ディスクをチェックします（8ページと21ページを参照してください）。
- ディスクによっては再生を始めるまで、一分間程かかることがあります。
- 片面ディスクの読み取り面を上にし、**再生ボタン**または本体の**DVD 開閉ボタン**を押した場合、「読み込み中」が表示されます。そして、「ディスクが入っていません」が画面上に続いて表示されます。正しく入れ直してください。
- DVD ディスクによってはディスク制作者の意図により再生状態が決められており、本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりには動作しないことがあります。DVDディスク付属の取扱説明書を参照してください。
- 画面の右上に禁止マーク「

準備

- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の電源ボタンを押して電源を入れます。
- **DVD/ビデオボタン**を押して DVD モードにします。（DVD ランプが点灯します。）

リモコンの**オープン/クローズ**または本体の**DVD 開閉**でディスクトレイを開ける。

1

ディスクをトレイに置く。
ディスクのラベル面を上にし、ガイドのくぼみに合わせて置いて下さい。

2

再生、リモコンの**オープン/クローズ**または本体の**DVD 開閉**を押す。

読み込み中

ディスクトレイが自動的に閉まります。

画面表示が「▲」から「読み込み中」に変わり、再生が始まります。

- ディスクによっては自動で再生が始まらないものもあります。
- ディスクがメニュー機能を持っている場合、**トップメニューボタン**を押すと画面上にメニュー画面が表示されます。この場合は、▲、▼、▶、◀、**決定ボタン**を使いメニューを操作します。（ディスクの仕様によりメニュー画面が表示されないことがあります。）

3

再生を止めるには

リモコンの**停止ボタン**を押す。

■マークが表示されます。

オートリジューム機能により、もう一度**再生ボタン**を押すと止めたところから再生が始まります。

停止ボタンを2度押ししたり、ディスクを取り出すと、この機能は解除されます。

ディスクを取り出すには

リモコンの**オープン/クローズボタン**または本体の**DVD 開閉ボタン**を押す。

ディスクトレイが開きます。

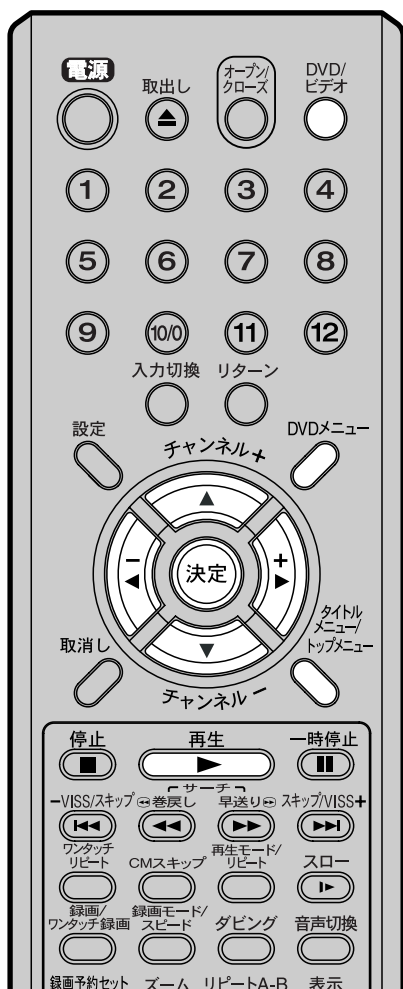
ディスクを取り出した後は、**オープン/クローズボタン**または本体の**DVD 開閉ボタン**でディスクトレイを閉めます。

- 本機の電源を切るとディスクトレイも自動的に閉まります。

タイトルを選んで再生する



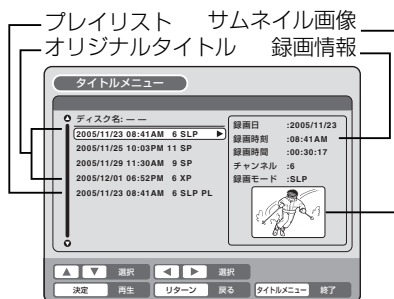
録画済みのディスクはタイトルメニューから、タイトルを選んで再生することができます。



準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画済みのディスクを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押してDVDモードにします。(DVDランプが点灯します。)

タイトルメニューを押してタイトルメニューを表示する。



- オリジナルタイトルやプレイリストがたくさんある場合

DVDメニューボタンを押して画面右上に「VR ORG」または「VR PL」を表示させてから、**タイトルメニューボタン**を押します。「VR ORG」が表示されているときは、オリジナルタイトルの一番上、「VR PL」が表示されているときは、プレイリストの一番上のタイトルが選ばれて表示されます。

1

▲/▼ で再生したタイトルを選ぶ。



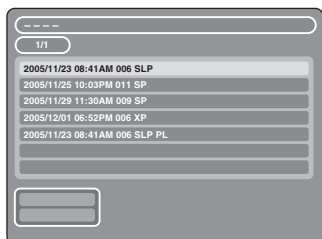
2

3

決定を押して再生を始める。

ご注意

ビデオモードで録画したディスクをファイナライズすると、他のDVDプレーヤーでも再生できるようになります。ファイナライズ後のタイトルメニューはサムネイル画像と録画情報は表示されません。



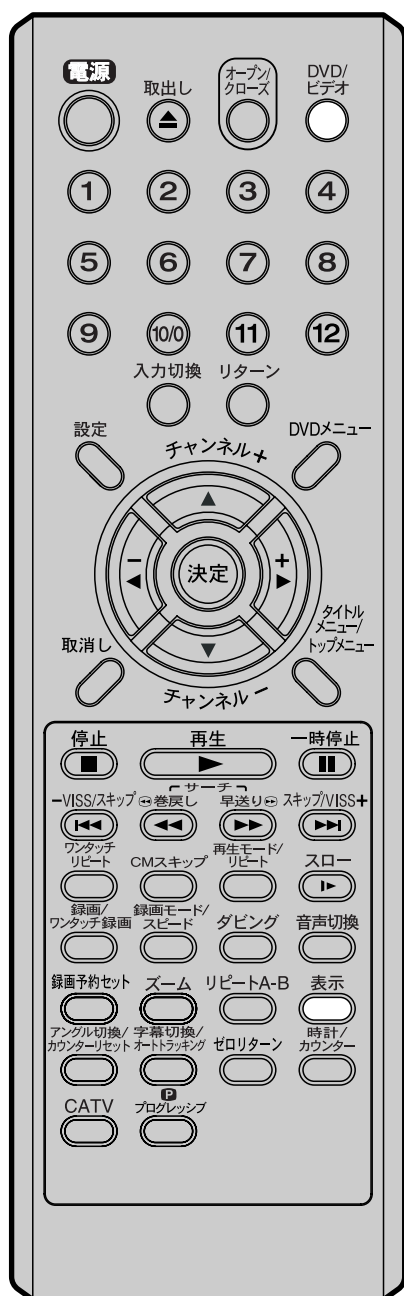
ご注意

- タイトルメニューを表示せずに**再生ボタン**を押した場合、最初のタイトルが再生されます。
- タイトルメニューはタイトルの再生の他に、さまざまなディスクおよびタイトルの編集にも使用できます。編集の詳細については、61 ページを参照してください。
- プレイリストを作成する場合、タイトルメニューにオリジナルのタイトルとプレイリストが表示されます。プレイリストの作成については、62 ページを参照してください。
- ディスクに収録されたタイトルが8を超える場合、次のページまたは前のページに移動できます。◀**ボタン**を押して▼または▲**ボタン**を押すと、次/前のページが表示されます。通常の操作に戻る場合は▶**ボタン**を押します。
- タイトルメニューが表示されている間は、ビデオモードに切り換えることができません。ビデオモードに切り替える場合は、**タイトルメニューボタン**を押してタイトルメニューを消してから、DVD/ビデオボタンを押します。

ディスク情報を見る



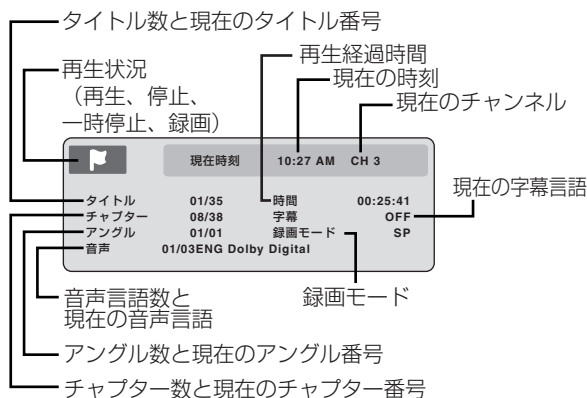
ディスクの情報は画面に表示して見るができます。



準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画済みのディスクを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押してDVDモードにします。(DVDランプが点灯します。)

表示を押して次の情報を表示する。



1

表示を押して次の情報を表示する。

ディスク名	—
メディアタイプ	DVD-RWVRモード
タイトル数	ORG 06/PL 04
残り時間	2h06m/SP
ディスクプロテクト	オフ
ファイナライズ	オフ

2

※ 録画中の残り時間表示は実際の残り時間とは異なる場合があります。残り時間を表示したい場合、録画を中止してディスク情報を表示してください。

3

表示を押して情報を消す。

ご注意

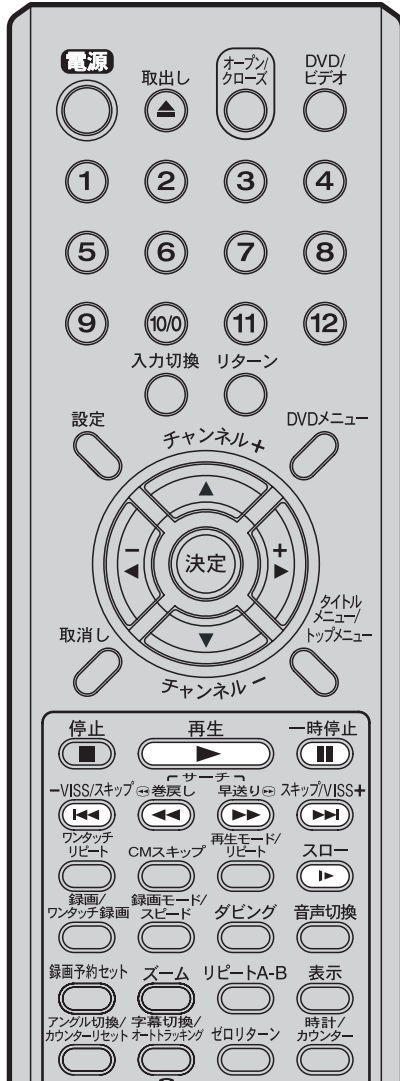
- 表示される情報は、ディスクの種類によって異なります。
- ディスクの種類または操作状況によって、一部の情報が表示されない場合があります。
- ディスクが停止しているときは一部の情報が表示されません。

便利な再生

DVD-VIDEO DVD-RW VR DVD-RW Video DVD-R CD

ご注意

ボタンを押してから動作するまでに少し時間がかかる場合があります。



ピクチャーサーチ

再生中に**早送り**または**巻戻し**を押す。

2 倍速再生になります。

さらにボタンを押すたびに、再生する速さが 4 段階に変わります。

ボタンを押すたびに ▶▶ から ▶▶▶▶▶▶ (◀◀から ◀◀◀◀◀◀) まで順に切り換わります。

●再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

●音楽 CD は 2 段階の速さに変わります。

静止画再生

再生中に**一時停止**を押す。

●再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

コマ送り再生

静止画再生中に**一時停止**を押す。

押すたびに、画像をコマ送りします。

●再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

スロー再生

静止画再生中または通常再生中に**スロー**を押す。

1/2 倍速になります。

さらにボタンを押すたびに、スローモーションの速さが 1/4 倍、1/8 倍の順に変わります。

●再生ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

●一時停止ボタンを押すと静止画再生に戻ります。

チャプター/トラックの頭出し

再生中に**スキップ** (▶▶▶) または**スキップ** (◀◀◀) を押して見たい場所 (または聞きたい曲) を探す。

押すたびに、チャプターまたはトラックが送られます。

ご注意

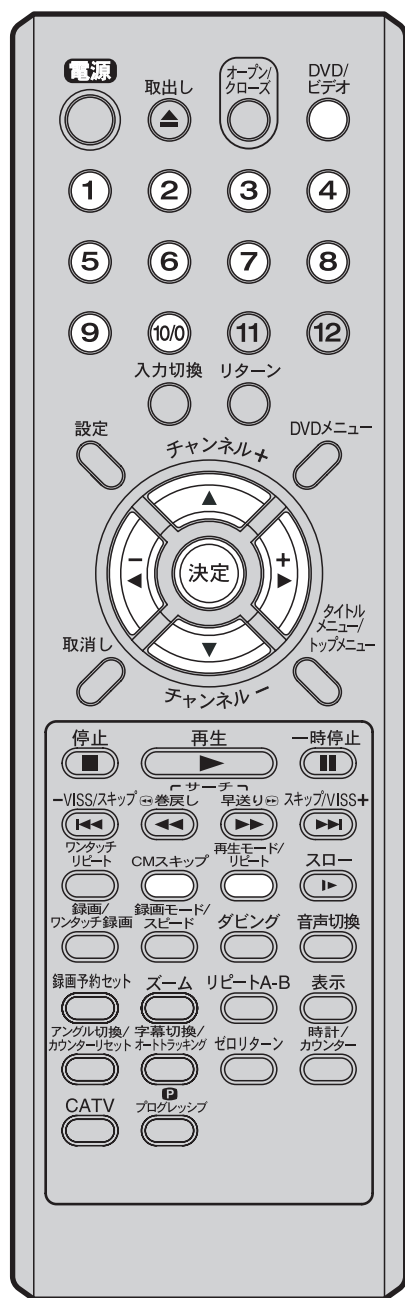
●本機は無期限にテレビ画面上に設定メニューや静止画を表示できます。設定メニューや静止画を長時間表示したままにしておかないでください。テレビ画面に致命的なダメージを与える恐れがあります。特に投射型テレビはダメージを受けやすいテレビです。

●早送りと巻戻しボタンは、MP3/WMA/JPEG のディスクでは使用できません。

●コマ送りとスロー再生は音楽 CD ではできません。

CMを飛ばして見る / 見たいシーンを探す

DVD-VIDEO DVD-RW VR DVD-RW Video DVD-R



ご注意

再生モード画面の表示中は、ビデオモードに切り替えることができません。ビデオモードに切り換える場合は、**再生モードボタン**を押して再生モード画面を消してから、**DVD/ビデオボタン**を押します。

CMを飛ばして見る (CMスキップ)

この機能は再生中にCMを飛ばすときに使用してください。

再生中に**CMスキップ**を押す。
約30秒後の位置から再生を始めます。

ご注意

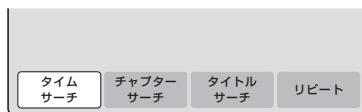
DVDビデオディスクでは、CMスキップが働かないことがあります。

見たいシーンを探す

ディスクに記録された時間、チャプターまたはタイトルを指定して探すことができます。

再生モードを押して再生モード画面を表示する。

1

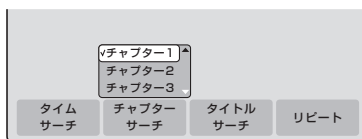


◀/▶で「タイムサーチ」、「チャプターサーチ」または「タイトルサーチ」を選び、**決定**を押す。

タイムサーチ: 再生したい位置の時間を入力する。

チャプターサーチ: 再生したいチャプターの番号を選ぶ。

タイトルサーチ: 再生したいタイトルの番号を選ぶ。



上記は、チャプターサーチを選んだ例です。

2

●「リピート」は、38ページ「タイトル/チャプターを指定して繰り返し再生する」を参照してください。

3

タイムサーチを選んだ場合、**数字 (0 - 9)** で再生したい時間を入力する。

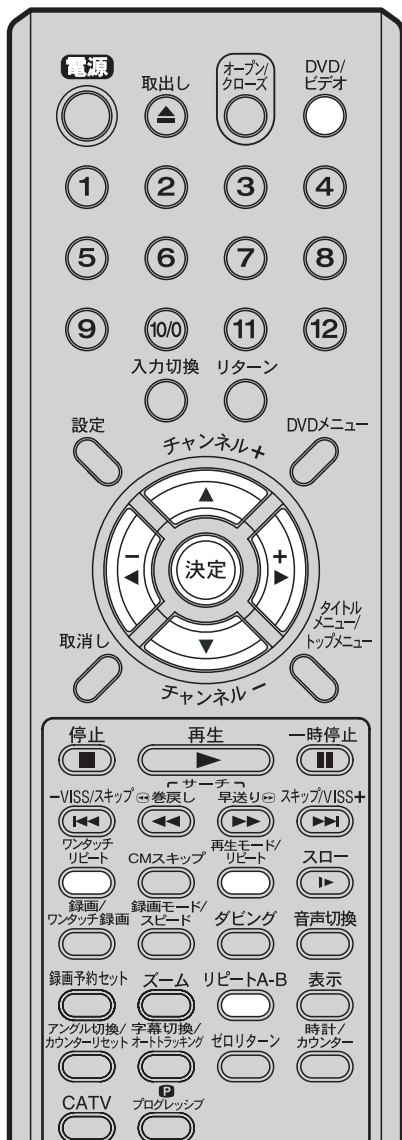
チャプターサーチ、タイトルサーチを選んだ場合、**▲/▼** で番号を選ぶ。

4

決定を押して指定した位置から再生する。

繰り返し再生のしかた

DVD-VIDEO DVD-RW VR DVD-RW Video DVD-R CD



ご注意

- ディスクによっては繰り返し再生ができない場合があります。
- リピートA-B再生では、始点(A)と終点(B)の近くでは字幕が表示されないことがあります。
- ディスクによってはリピートA-B再生ができない場合があります。
- ワンタッチリピート、リピートA-B再生、タイトル/チャプターの繰り返し再生は、MP3/WMA/JPEGファイルでは使用できません。
- 再生モード画面の表示中は、ビデオモードに切り替えることができません。ビデオモードに切り換える場合は、**リピートボタン**を押して再生モード画面を消してから、**DVD/ビデオボタン**を押します。

ワンタッチリピート

約 10 秒前のシーン戻って再生を始めます。

再生中に**ワンタッチリピートボタン**を押す。

約 10 秒前に戻って再生します。

ご注意

- ワンタッチリピートボタンを押したときに、タイトルの先頭からの再生時間が 10 秒未満の場合、タイトルの先頭に戻ってから再生されます。
- ディスクによっては、ワンタッチリピートは動きません。

範囲を指定して繰り返し再生する (リピートA-B再生)

再生したい範囲を何度でも好きなだけ再生することができます。

1

再生中に繰り返し再生したい範囲の始点 (A) で**リピートA-B**を押す。



2

繰り返し再生したい範囲の終点 (B) で**リピートA-B**を押す。



自動的に始点 (A) に戻り、指定

した範囲 (A-B) の繰り返し再生が始まります。

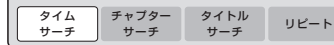
- 通常の再生に戻すには、リピートA-B ボタンを押します。テレビ画面に「OFF」が表示されます。

タイトル/チャプターを指定して繰り返し再生する

リピートを押す。

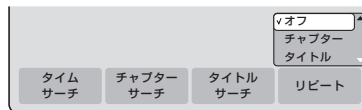
再生モード画面が表示されます。

1



◀/▶ で「リピート」選び、**決定**を押す。

2



▲/▼ で「タイトル」または「チャプター」を選ぶ。

オフ： 通常の再生に戻ります。

チャプター： 同じチャプターを繰り返し再生します。

タイトル： 同じタイトルを繰り返し再生します。

3

決定を押す。

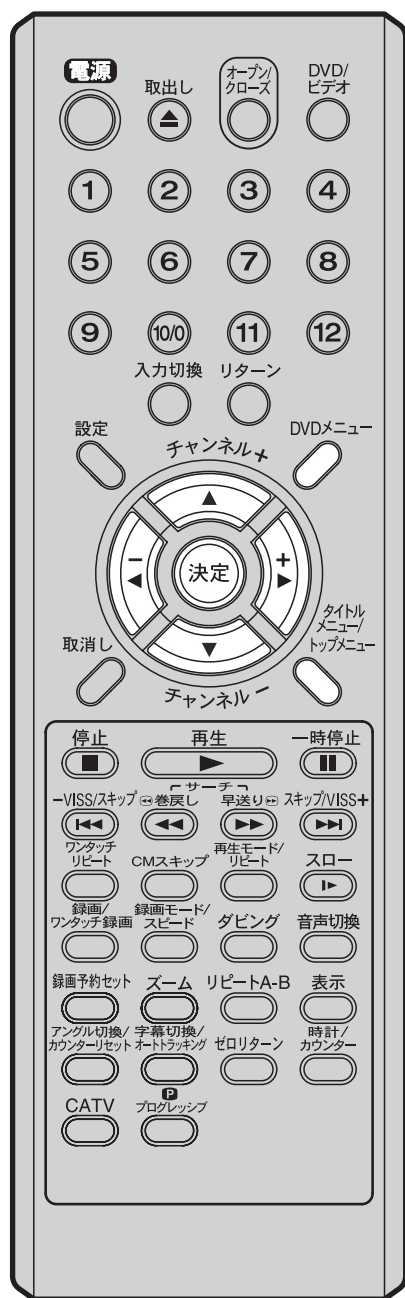
チャプターまたはタイトルを繰り返し再生します。

- 通常の再生に戻すときは、手順 3 で「オフ」を選びます。

4

タイトル選択 / DVD メニューの操作

DVD-VIDEO DVD-RW VR DVD-RW Video DVD-R CD



タイトル選択

ディスクによっては、2つ以上のタイトルが記録されています。そのディスクにタイトルメニューが記録されている場合、好きなタイトルを選ぶことができます。

再生中に **タイトルメニュー** を押す。

タイトルメニューが表示されます。

- 再び再生を始めるには、再度、**タイトルメニュー** ボタンを押します。

1

2

▲/▼/◀/▶ で好きなタイトルを選ぶ。

3

決定 を押す。

選んだタイトルの再生が始まります。

DVDメニュー

ディスクによっては、DVDメニューを使ってディスク内容を選ぶことができます。

これらのディスクは、DVDメニューを使って字幕言語や音声言語を選ぶことができます。

再生中に **DVDメニュー** を押す。

DVDメニューが表示されます。

- 再び再生を始めるには、再度、**DVDメニュー** ボタンを押します。

1

2

▲/▼/◀/▶ で好きなタイトルを選ぶ。

3

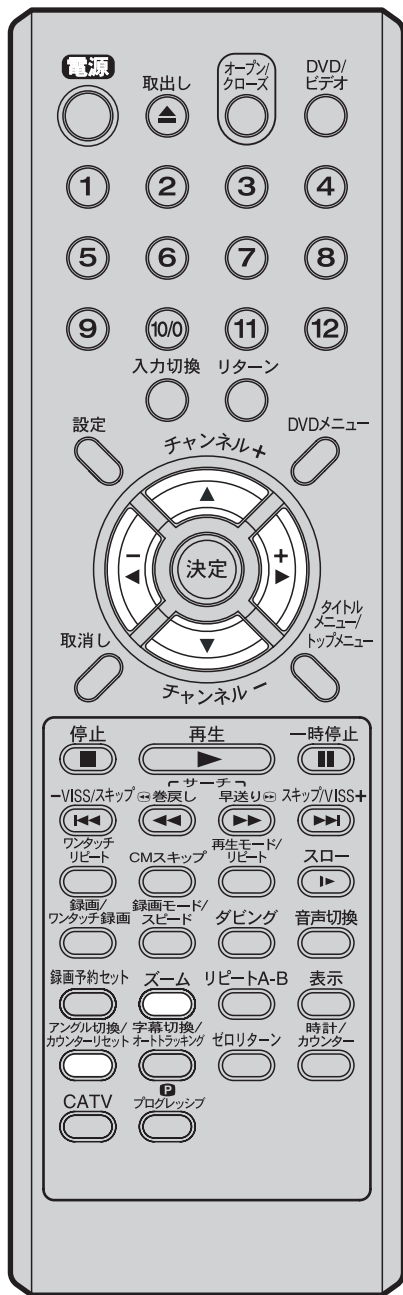
決定 を押す。

次のメニュー画面があるときは、完了するまで手順2と手順3を繰り返します。

ご注意

- DVDディスクによっては、タイトルメニューを選ぶことができない場合があります。
- DVDディスクによっては、ディスク付属の取扱説明書内で“タイトルメニュー”が単に、“タイトル”または“メニュー”という名前と呼ばれる場合があります。

アングル切り換え / 映像を拡大する



アングル切り換え

複数のアングルが記録されているディスクでは、好きなアングルに切り換えて見ることができます。

再生中にアングル切換

を押す。

現在のアングルが表示されます。

アングル 1/3

- アングルが1つしかない場合は、**アングル 1/1**と表示されます。

1

好きなアングルになるまで**アングル切換**を繰り返し押す。

- DVD ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、アングルを変更できない場合があります。

2

映像を拡大する（ズーム再生）

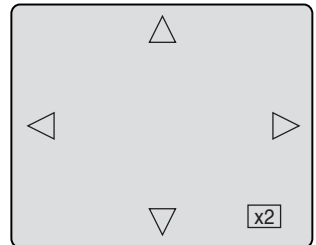
画面の一部を拡大できます。

拡大する位置も変更できます。

再生中に**ズーム**を押す。

中心部が拡大されます。

ズームボタンを繰り返し押すと、さらに大きく拡大できます。



1

▲/▼/◀/▶ でズームポイントを移動する。

映像を上下左右に移動できます。

- 通常の再生に戻すには、画面表示が“×1”になるまで**ズームボタン**を繰り返し押します。

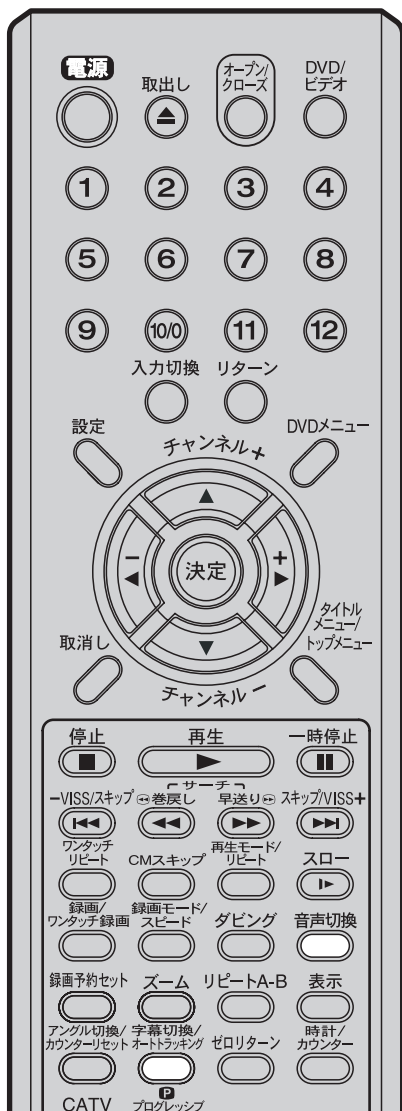
2

ご注意

- DVD ディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、アングルを変更できない場合があります。
- ズーム再生中は、一時停止、スロー再生、サーチまたはスキップをすることができます。

音声を切り換える / 字幕の表示を切り換える

DVD-VIDEO



音声を切り換える

複数の音声記録されているディスクでは、好きな言語や聞きたい音声方式に切り換えることができます。

再生中に**音声切替**を押す。

現在の音声が表示されます。

1

好きな音声になるまで**音声切替**を繰り返し押す。

表示は数秒後に消えます。

2

字幕の表示を切り換える

ディスクに字幕が記録されていれば、再生画面に字幕を表示できます。複数の言語で字幕が記録されているディスクでは、好きな字幕に切り換えることができます。

再生中に**字幕切替**を押す。

現在の字幕設定が表示されます。

1

好きな字幕になるまで**字幕切替**を繰り返し押す。

表示は数秒後に消えます。

2

●字幕を表示させないときは、「オフ」が表示されるまで、繰り返し**字幕切替**ボタンを押す。

ご注意

- ボタンを繰り返し押しても、希望する言語が聞こえてこない場合、その言語はディスクに記録されていません。
- 音声または字幕の言語の変更は、ディスクトレイを開くと解除されます。ディスクの再生を再開すると、初期設定言語または使用可能な言語に切り換わります。
- ディスクによっては、複数の言語が記録されていても字幕を切り換えることができない場合があります。DVD再生中に、ディスクトレイを開閉したり、タイトルを変更した場合、字幕言語が切り換わることがあります。
- 場合により、字幕言語を変更しても、すぐに切り換わらないことがあります。

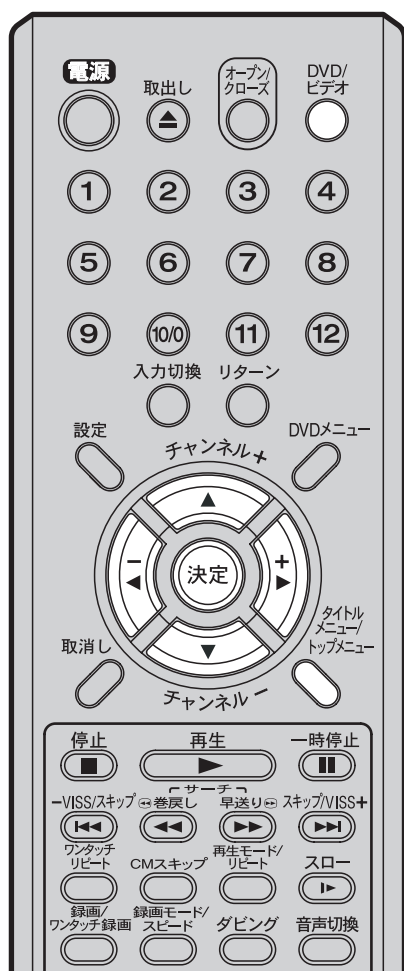
CD の便利な操作



トラック情報画面でいろいろな CD の操作ができます。

準備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 音楽 CD を入れます。
- DVD/ビデオボタンを押して DVD モードにします。(DVD ランプが点灯します。)

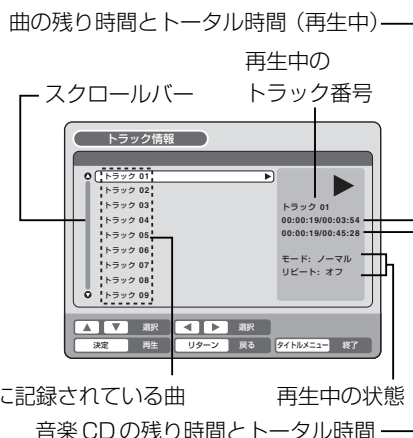


ご注意

- トラック数が9を超える場合、◀ボタンを押してスクロールバーにカーソルを移動してから▲/▼ボタンで次/前のページへ切り換えることができます。▶ボタンを押すと通常の表示にもどります。
- トラック情報画面の表示中は、ビデオモードに切り替えることができません。ビデオモードに切り換える場合は、タイトルメニューボタンを押して再生モード画面を消してから、DVD/ビデオボタンを押します。

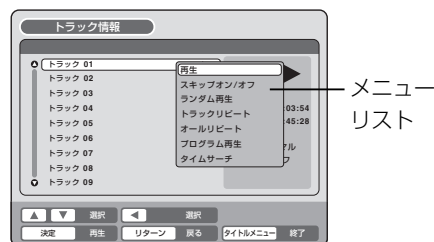
タイトルメニューを押す。

トラック情報画面が表示されます。



▶ を押す。

メニューリストが表示されます。



選んだトラックを再生する

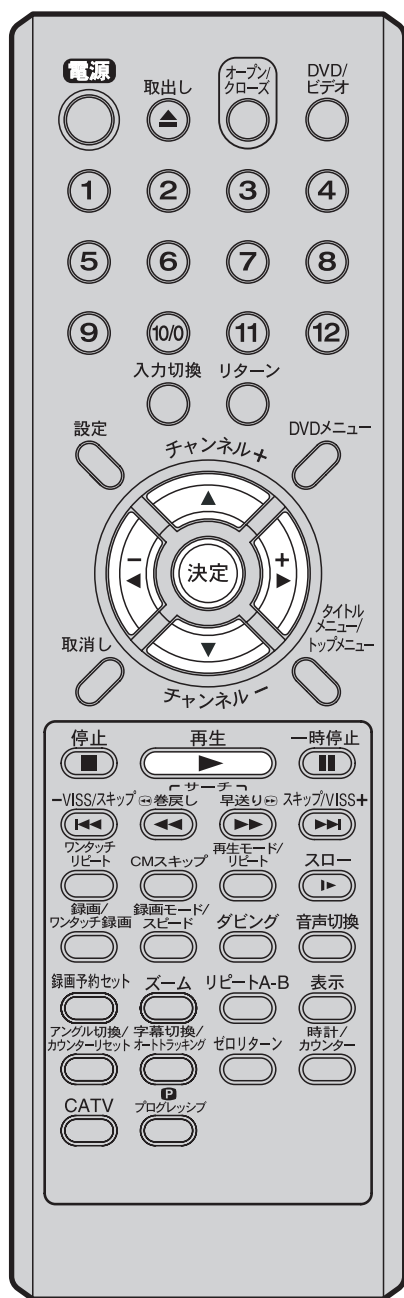
- 1 ▲/▼ ボタンを押して再生したいトラックを選び、▶ ボタンを押す。
- 2 メニューリストから ▲/▼ ボタンを押して「再生」を選び、決定ボタンを押す。
選んだトラックの再生が始まります。

再生しないトラックを指定する

- 1 停止中に、▲/▼ ボタンを押して再生しないトラックを選び、▶ ボタンを押す。
- 2 メニューリストから ▲/▼ ボタンを押して「スキップオン/オフ」を選び、決定ボタンを押す。
選んだトラックを飛ばして再生します。(「☒」が表示されます。)
- 再生しないトラックの指定を解除する場合、▲/▼ ボタンを押して、「☒」表示のトラックを選び、▶ ボタンを押します。
▲/▼ ボタンを押して「スキップオン/オフ」を選び、決定ボタンを押すと解除されます。

ランダム再生

- 1 メニューリストから ▲/▼ ボタンを押して「ランダム再生」を選び、決定ボタンを押す。
トラックの順番がランダムに入れ替わります。
- 2 再生ボタンを押す。
入れ替わった順でトラックの再生が始まります。
- ランダム再生を解除する場合、メニューリストから「ランダム再生」を選び、決定ボタンを押します。



ご注意

CD-R/CD-RW に記録された MP3、WMA ファイルでは、メニューリストに「ランダム再生」、「タイムサーチ」は表示されません。

選んだトラックを繰り返し再生する

- 1 ▲/▼ ボタンを押して繰り返し再生したいトラックを選び、▶ ボタンを押す。
- 2 メニューリストから▲/▼ボタンを押して「トラックリピート」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 再生ボタンを押す。
選んだトラックの繰り返し再生が始まります。
- 繰り返し再生を解除する場合、メニューリストから「トラックリピート」を選び、決定ボタンを押します。

すべてのトラックを繰り返し再生する

- 1 メニューリストから▲/▼ボタンを押して「オールリピート」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 再生ボタンを押す。
すべてのトラックの繰り返し再生が始まります。
- 繰り返し再生を解除する場合、メニューリストから「オールリピート」を選び、決定ボタンを押します。

プログラム再生する

トラックを好きな順番で再生できます。

- 1 メニューリストから▲/▼ボタンを押して「プログラム再生」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 ▲/▼ ボタンを押して順番を変えたいトラックを選び、決定ボタンを押す。
トラック番号の右側に、「▶」が表示されます。
- 3 ▲/▼ ボタンを押して移動先トラック番号を選び、決定を押す。
手順2で指定したトラックが、指定したトラック番号の位置に動きます。
- 4 手順2と3を繰り返して、順番を変えたいトラックを指定します。
手順2で指定したトラックが、指定したトラック番号の位置に動きます。
- 5 再生ボタンを押す。
入れ換えた順番で、再生が始まります。
- プログラム再生を解除する場合、メニューリストから「プログラムモードの終了」を選び、決定ボタンを押します。

指定した時間から再生する

- 1 メニューリストから ▲/▼ ボタンを押して「タイムサーチ」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 ▲/▼ ボタンまたは ◀/▶ ボタンを押して再生経過時間を選び、決定ボタンを押す。
指定した再生経過時間から再生が始まります。
- 指定した時間からの再生を解除する場合、メニューリストから「オールリピート」を選び、決定ボタンを押します。

MP3/WMA/JPEG を再生する



MP3とWMAファイルの再生ができます。JPEGファイルはスライドショーでテレビ画面に表示して見るができます。記録された状態によっては再生できない場合があります。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- MP3、WMAまたはJPEG ファイルが記録されているディスクを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押してDVDモードにします。(DVDランプが点灯します。)

ファイルメニューを操作する

タイトルメニューを押す。

ファイルメニュー画面が表示されます。



1

ディスクに記録された MP3/WMA/JPEG ファイルとフォルダーがファイルメニュー画面に表示されます。

- フォルダー内のファイルを表示する場合は、フォルダーを選んで**決定**ボタンを押します。

2

ファイルの種類を選んで表示する

ファイルの種類を選んで、ファイルメニュー画面に表示することができます。

▶を押して、「ファイル選択」を選び**決定**を押す。
リストが表示されます。



音楽ファイル：MP3とWMA ファイルのみを表示します。

画像ファイル：JPEG ファイルのみを表示します。

全てのファイル：すべてのファイルとフォルダーを表示します。

1

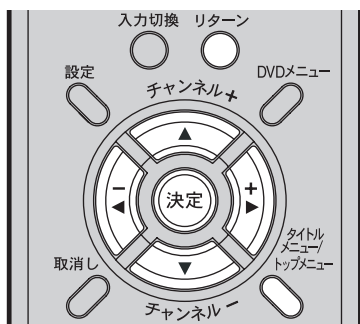
種類を選び、**決定**を押す。

選んだ種類のファイルが表示されます。

2

MP3/WMA/JPEG ファイル再生のご注意：

- MP3/WMA/JPEG ファイルのディスクは、ISO9660に準拠したディスクが再生できます。
- MP3/WMA/JPEG ファイルのディスクのディレクトリ名とタイトル名は、ISO9660に準拠している必要があります。
- 本機は1ディレクトリあたり200ファイルの読み出しが可能です。1ディレクトリに200を超えるファイルが収められている場合、最大200ファイルが読み出され、残りのファイルは省略されます。
- 本機はディスクあたり最大50ディレクトリの認識が可能です。
- MP3/WMAファイルのディスクを複製を目的とした再生に使用することはできません。
- MP3/WMA/JPEG ファイルのディスクは再生に使用することはできませんが、記録用には使用できません。
- ディスクに音声トラックと MP3/WMA/JPEG ファイルの両方が収録されている場合、音声トラックのみが再生されます。
- 本機は MP3/WMA/JPEG ファイルの読み込みに、その構造によって1分以上かかる場合があります。
- 「Joliet」に準拠した仕様で録音された音楽は再生できます。長いファイル名は省略されます。
- 「HFS (Hierarchical File System)」で録音された音楽ファイルは、再生できません。
- 使用したCD-R/RW ライティングソフト、およびタイトル名の付け方によっては、ファイルメニュー画面にタイトル名が正しく表示されない場合があります。



MP3 ファイルのディスク

- MP3 ファイルには拡張子「.mp3」が必要です。
- 規格、サンプリング周波数およびビットレート:
MPEG-1 Audio
32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
32 kbps ~ 320 kbps (固定ビットレートまたは可変ビットレート)
- 高品質音声の推奨録音設定は、サンプリング周期44.1 kHz、固定ビットレート128 kbps です。

WMA ファイルのディスク

- WMA ファイルのディスクを作成するとき、コピーライト機能をオフにしてください。DRM (Digital Right Management) ファイルは再生できません。
- WMA ファイルには拡張子「.wma」が必要です。
- 規格、サンプリング周波数およびビットレート:
WMA Ver. 7 または 8
32 kHz、48 kbps
44.1 kHz、48 kbps ~ 192 kbs
48 kHz、128 kbps ~ 192 kbs
- モノラル、48 kHz、48 kbps で記録されたファイルは本機で再生できません。

MP3/WMAファイルを再生する

- ▲/▼ を押して MP3 または WMA ファイルを選ぶ。
- トラック数が9を超える場合、◀ ボタンを押してから ▲/▼ で次/前のページへ切り換えることができます。▶ ボタンを押すと通常の表示にもどります。



1

決定を押す。

- ▶ ボタンを押してから「再生」を選んで、**決定**ボタンを押しても操作できます。

トラック情報画面が表示され、選んだファイルの再生が始まります。

トラック情報画面の詳細は、42 ページの「CD の便利な操作」を参照してください。



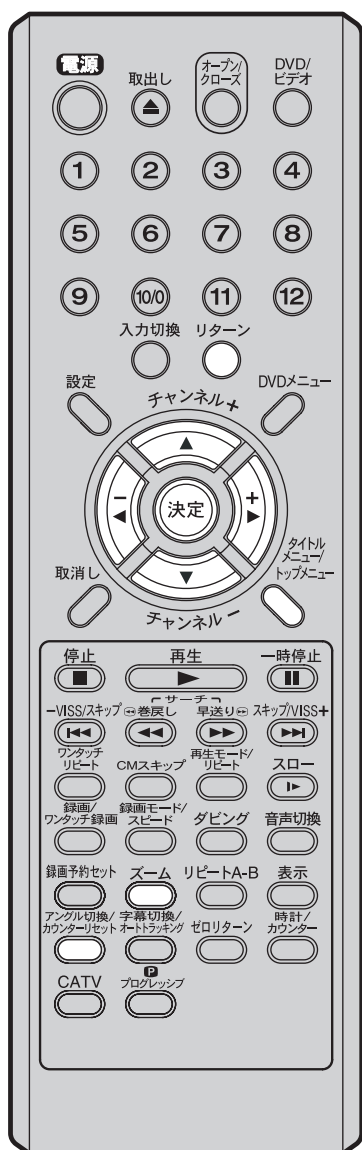
2

- ファイルメニュー画面に戻す場合は、**リターン**ボタンを押します。
- MP3/WMA ファイルの再生を中止する場合は、**タイトルメニュー**ボタンを押します。

MP3/WMA/JPEG を再生する (つづき)



JPEG ファイルを再生する



▲/▼ を押して JPEG ファイルを選ぶ。

●トラック数が9を超える場合、◀ ボタンを押してから ▲/▼ ボタンで次/前のページへ切り換えることができます。▶ ボタンを押すと通常の表示にもどります。

1

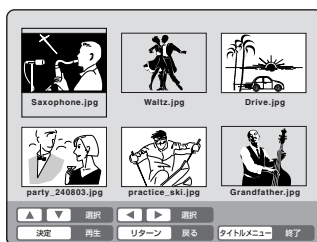


決定を押す。

●▶ ボタンを押してから「再生」を選んで、**決定** ボタンを押しても操作できます。

ルートディレクトリ(一番上の階層) またはフォルダー内のサムネイル画像が表示されます。
▲/▼/◀/▶ で、スライドショーで最初に表示する画像を選びます。

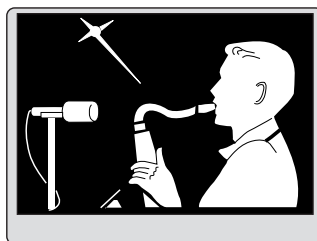
2



決定を押して選んだ画像を表示する。

- スライドショーの間隔を設定している場合は、表示した画像から自動的にスライドショーが始まります。(32 ページ参照)
- 画像を拡大する場合は、**ズーム**ボタンを押します。
- アングル**ボタンを押すたびに、90° づつ画像を回転できます。
- サムネイル表示に戻す場合は、**リターン**ボタンを押します。
- スライドショーを中止する場合は、**タイトルメニュー** ボタンを押します。

3



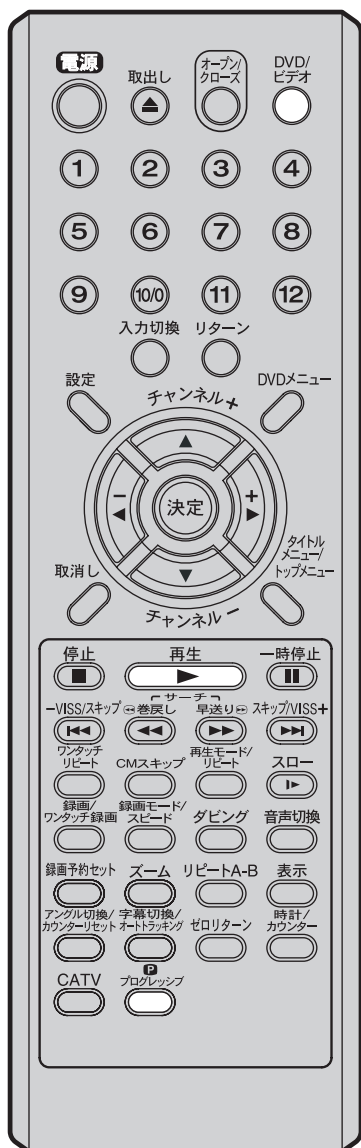
JPEG ファイルのディスク

- JPEG ファイルには拡張子「.jpe」、
「.jpeg」、「.jpg」が必要です。

プログレッシブ再生



従来のインターレース方式に比べ、高密度で鮮明な映像でご覧になれます。



準備

- D1/D2映像入力端子付きプログレッシブ対応テレビと本機をD1/D2 接続コードで接続します。(16、17 ページ)
- DVD/ビデオボタンを押してDVDモードにします。
- プログレッシブ映像が記録されたディスクをセットします。

プログレッシブ映像の再生

停止中に、**プログレッシブ**を押す。
表示窓にプログレッシブ表示「**P**」が点灯します。
また、画面に「**Pon**」と表示されます。

1

再生ボタンを押す。

プログレッシブ映像での再生が始まります。

- **プログレッシブモードを解除するには**
停止中に「プログレッシブ」ボタンを押してください。表示窓のプログレッシブ表示「**P**」が消灯します。

また、画面に「**Poff**」と表示されます。

2

ご注意

- ディスクによっては、画面が途切れたり、映像が二重にぶれて見えることがあります。このときには、プログレッシブモードを解除してください。
- DVD/ビデオ共用映像出力端子から映像を出力するとき、プログレッシブモードで再生すると、画面がまっ暗になります。このときには、プログレッシブモードを解除してください。
- 本機に完全に対応していないプログレッシブ対応テレビまたは高品位テレビでは、DVD ディスクを再生したとき不自然に表示されます。このような場合、プログレッシブモードを解除してください。
- 次のような場合は、プログレッシブ再生できません。
 - ・ 本機がビデオモードのとき。
 - ・ DVDディスクが再生中のとき。(停止してから操作してください。)

メモ

インターレース（飛び越し走査）方式

- 奇数走査線と偶数走査線を交互に表示する方法で、480I（I：インターレース）といわれています。

プログレッシブ（順次走査）方式

- 奇数走査線と偶数走査線を同時に表示する方法で、480P（P：プログレッシブ）といわれています。

ビデオテープの入れかた / 取り出しかた



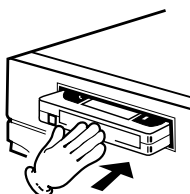
本機は**VHS**と**S-VHS**のマークの付いたビデオテープがご使用になれます。

SQPB

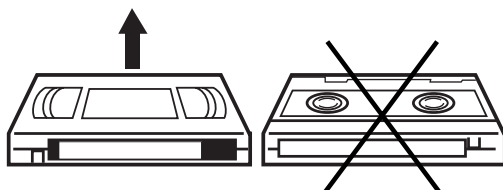
- VHSまたはS-VHS マークの付いたビデオテープは本機で録画することができますが、S-VHS方式での録画はできません。
- 本機は、S-VHS 簡易再生 (SQPB: S-VHS QUASI PLAYBACK) 機能により、S-VHS方式で録画されたビデオテープを再生できますが、S-VHS本来の解像度は得られません。
- HQ VHS は、VHS と互換性があります。

テープを入れる

テープの中心をテープが自動的に入るまで押します。



テープのラベル面を手前にし、誤消去防止用のツメを左に合わせて入れます。反対にするとテープを入れることができません。



オートパワーオン

テープを本機に入れると、自動的にビデオモードで本機の電源が入ります。

オートプレイ

誤消去防止用ツメが折られたテープを入れると、自動的に再生が始まります。

テープを取り出す

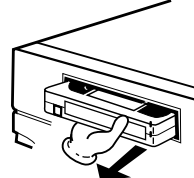
本機の電源を切ってもテープを取り出すことができます。

本機 **ビデオ取り出し** またはリモコンの **取り出し** を押す。

1



テープを取り出します。



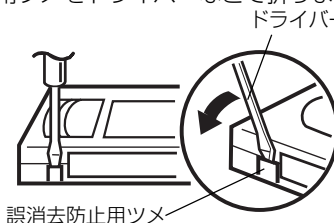
2

オートイジェクト

テープの終わりまで再生すると、自動的にテープを巻戻します。そして始めまで巻戻されるとテープを自動的に取り出します。

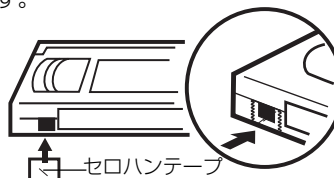
誤って消さないために

誤消去防止用ツメをドライバーなどで折ります。



再び録画したいときは

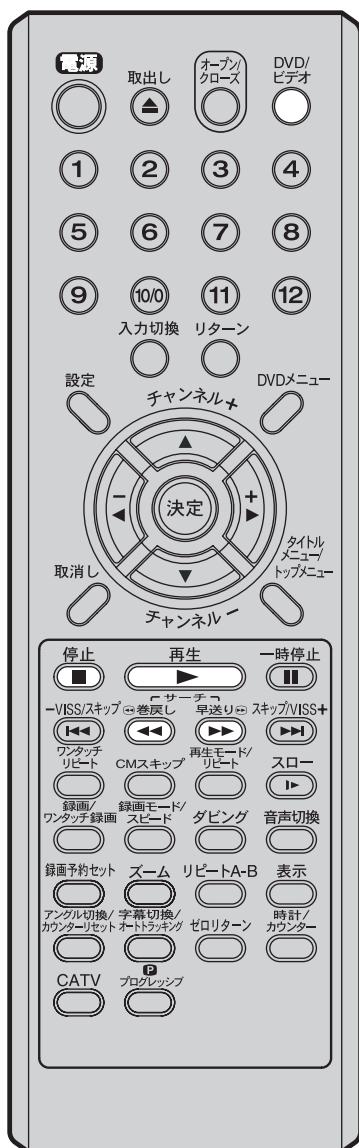
誤消去防止用ツメを折った穴の上にセロハンテープを二重に貼ります。



テープ速度と最大録画時間

テープ速度	ビデオテープ				
	T-160	T120	T-90	T-60	T-30
SP (標準)	2時間40分	2時間	1時間30分	1時間	30分
SLP (3倍速)	8時間	6時間	4時間30分	3時間	1時間30分

ビデオテープを見る



ご注意

- 本機は、録画されたテープに合わせて自動的にSP、SLPのテープ速度を判別します。
- テープとディスクは同時に再生できます。**DVD/ビデオボタン**を押すごとにテープ再生とディスク再生を切り換えることができます。
- DVDメニュー画面が表示されている時は、ビデオモードに切り換えられません。DVDメニュー画面を消してから、**DVD/ビデオボタン**を押してください。

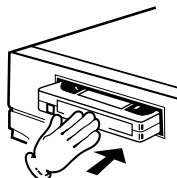
準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- **DVD/ビデオボタン**を押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)

録画済みのテープを入れる。

誤消去防止用ツメの折れたテープを入れると自動的に再生が始まります。

1



再生を押す。

再生が始まります。

「再生 ▶」が約4秒画面に表示されます。

再生 ▶

2

再生を止めるには

リモコンまたは本体の**停止ボタン**を1回押します。

テープは本機に入ったままです。すぐに再生を始めることができます。

「停止 ■」が約4秒画面に表示されます。

停止 ■

テープを高速で早送り/巻戻しするには

リモコンまたは本体の**停止ボタン**を押します。

巻戻し

巻戻しボタンを押す。

早送り

早送りボタンを押す。

◀◀ 巻戻し

早送り ▶▶

- 早送り/巻戻しを停止するには、**停止ボタン**を押します。

- 早送り/巻戻し中に、**再生ボタン**を押すとそこから通常の再生に戻ります。

早送りまたは巻戻し中の確認

早送り(巻戻し)中に**早送り(巻戻し)ボタン**を押し続けると、一時的に早送り再生(巻戻し再生)になり映像を確認することができます。**早送り(巻戻し)ボタン**をはなすと、通常の早送り(巻戻し)に戻ります。

いろいろな再生のしかた



早送り再生/巻戻し再生

映像を見ながら早送りまたは巻戻しができます。

再生中に**早送り（巻戻し）ボタン**を押します。

もう一度**早送り（巻戻し）ボタン**を押すと速度が早くなります。

ボタンを押すたびに速度が切り換わります。

テープ速度	早送り、巻戻しの速度	
	1 回押す	2 回押す
SP（標準）	3X	5X
SLP（3倍速）	9X	15X

- 通常の再生に戻すには、**再生ボタン**を押します。

静止画再生

再生中に**一時停止ボタン**を押します。

- 再生を再開するには、**再生ボタン**または**一時停止ボタン**を押します。

スロー再生

再生中に**スローボタン**を押します。

- 通常の再生に戻すには、**再生ボタン**または**スローボタン**を押します。

静止画再生時とスロー再生時のトラッキング調整

- 静止画再生中に画面がゆれる場合は、**+ノ-**ボタンを押して調整してください。
- スロー再生中にノイズが出る場合は、**+ノ-**ボタンを押してノイズが少なくなるように調整してください。

コマ送り再生

再生中に**一時停止ボタン**を押します。

スローボタンを押すごとに、1 コマずつ送られます。

- 通常の再生に戻すには、**再生ボタン**または**一時停止ボタン**を押します。

トラッキング調整… 画面のノイズを取り除く

オートトラッキング調整

テープを入れて再生を始めると、オートトラッキング調整が働き、常に信号を分析しながら再生中の映像品質を最適に調整します。

マニュアルトラッキング調整

オートトラッキング調整でノイズが少なくなるらない場合は、**+ノ-**ボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせます。「マニュアルトラッキング」が表示されます。ボタンを短押すると細かく、または押し続けると粗く調整できます。

- オートトラッキング調整に戻すには、**オートトラッキングボタン**を押します。「オートトラッキング」が画面に表示されます。

ご注意

- 早送り（巻戻し）、静止画、スロー、コマ送り再生中、音声は出力されません。
- 早送り（巻戻し）再生中、ノイズが出る場合がありますが故障ではありません。
- 早送り（巻戻し）、静止画、スロー、コマ送り再生は、ヘッドとテープを保護するため約5分で通常再生に戻ります。

繰り返し再生

テープ全体を始めから終わりまで繰り返し再生します。

1 テープ再生中にリピートボタンを押す。

「リピートオン」が約3秒表示されます。

- **リピートボタン**を押すごとに「リピートオン」と「リピートオフ」が切り換わります。

2 「リピートオン」を選ぶと、テープを終わりまで再生し、自動的にテープの始めまで巻戻してから再生を始めます。

リピート再生を解除するには

リピートボタンを押して、「リピートオフ」を選びます。

CMをとばして見る

再生中に**CMスキップボタン**を押す。

約30秒早送りしてから、再生を始めます。

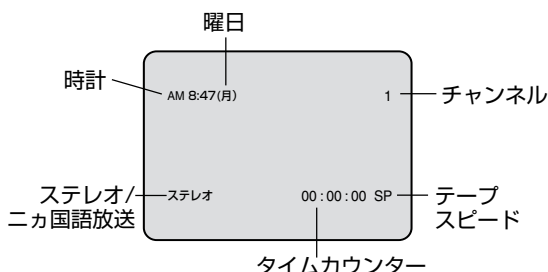
6回まで押して、約180秒早送りすることもできます。

ビデオ操作時の画面を表示する

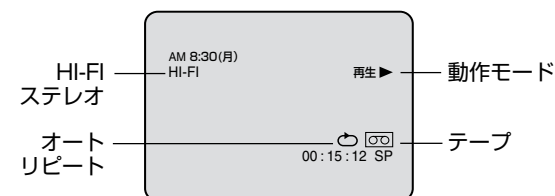
表示ボタンを押す。

時刻、曜日などの情報が表示されます。

テレビを見ているとき



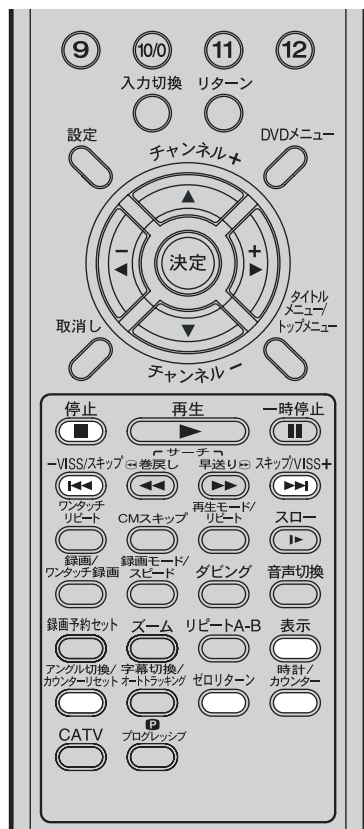
テープ再生中



表示を消すには

表示ボタンを画面が消えるまで繰り返し押します。

ゼロリターン/インデックスサーチ (VISS)

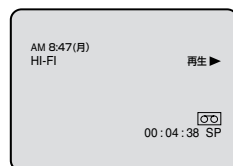


ゼロリターン

テープカウンターを使って、見たい場面で巻戻しや早送りを自動的に止めることができます。

表示を押す。

画面に再生中または録画中のテープカウンターが表示されます。

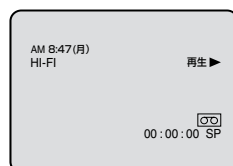


1

後から見たい場面で**カウンターリセット**

を押す。

テープカウンター表示が「00:00:00」になります。(例: 録画開始など)



2

停止を押して再生を停止、または録画を終了してから**ゼロリターン**を押す。

テープが早送りまたは巻戻され、テープカウンターが「00:00:00」位置で自動的に止まります。

3

時計表示とカウンター表示を切り換える

時計 / カウンターボタンを押す。

● 押すごとに表示窓の時計表示とカウンター表示が切り換わります。

ご注意

カウンターディスプレイの注意

- 00:00:00 の位置からテープを巻き戻しするとカウンターの左に「-」が表示されます。
- ビデオテープを入れたときは、自動的にカウンターが「00:00:00」になります(オートカウンターリセット)。
- 録画されていない部分では、カウンターの数字は変わりません。早送りまたは巻戻し中、録画されていない部分ではカウンターが停止します。

VISS の注意

- テープの最初の部分に記録されている番組は、インデックスサーチできないことがあります。
- 隣り合うインデックス信号の間隔が短いと、インデックスサーチするときに信号を検出できないことがあります。
- 古いテープなど品質が悪いテープはインデックス信号を検出できないことがあります。
- インデックスサーチを始める位置がインデックス信号と隣り合っていると、インデックス信号を検出できないことがあります。
- 録画一時停止から録画になったときは、インデックス信号は記録されません。

インデックスサーチ

録音開始位置を探して頭出しする機能です。

インデックス信号の書き込み

録画を始めるたびに自動的にインデックス信号が書き込まれます。

頭出し再生

インデックス信号を使って、見たい場面を素早く探すことができます。今見ている場面から、早送り方向、または巻き戻し方向にあるインデックス信号を最大9ヶ所まで飛び越して頭出しができます。

再生中または停止中にインデックス番号を選ぶ

早送り方向の番組を見たいときは**VISS +**ボタンを押します。巻き戻し方向の番組を見たいときは**VISS -**ボタンを押します。押すたびにインデックス番号が最大9まで増えます。

VISSボタンを押すと早送りまたは巻戻しが始まり、選んだインデックス番号を見つけると、自動的に再生されます。

途中で止めるときは

リモコンまたは本体の**停止**ボタンを押します。

ディスクへ録画する前にお読みください

ディスクに録画する場合に必要な項目を説明します。録画を開始する前にお読みください。

ディスクの種類

ビデオの録画にはDVD-RWとDVD-Rのディスクが使用できます。

DVD-RW ディスク

- Ver. 1.1、Ver. 1.1 CPRM 対応、または Ver. 1.2 CPRM 対応のディスクは、VRモードかビデオモードのいずれかで録画用に初期化できます。Ver. 1.0のディスクはVRモードでのみ録画用に初期化できます。
- 高品位の画像および音声は、約 1,000 回、繰り返し記録できます。
- VRモードで初期化したディスクでは、それぞれ最大 99 のオリジナルタイトルおよびプレイリストを作成できます。ビデオモードで初期化したディスクは、最大 99 のオリジナルタイトルを作成できます。

DVD-R ディスク

- ディスクはビデオモードでのみ録画できます。
- ディスクは 1 回限り録画できます。
- 最大 99 のタイトルを作成できます。

録画フォーマットについての詳細は、「録画フォーマット」(9 ページ)を参照してください。

ご注意

録画、編集、初期化、ファイナライズ、またはその他の機能の途中で停電が発生した場合、または AC コードのプラグが外れた場合、録画中の番組は損なわれます。あるいはディスクが再生できなくなる場合があります。このような場合、メーカー側では番組またはディスクの損失に対して責任を負うことができません。録画を再開する場合は、ディスクを再フォーマットするか、新しいディスクを使用し、録画に関する指示に従ってください。

ビデオモードによる録画の注意

- ビデオモードは、Ver. 1.0 DVD-RW ディスクでは選択できません。
- ディスクの使用可能な残領域は、録画の進行に従い減少します。追加内容は残り時間領域に録画されますが、録画済み領域に上書きすることはできません。
- ビデオモードで新しいDVD-RWをフォーマットする場合は、自動初期化機能をビデオモードに設定します(23 ページを参照)。

ご注意

次の理由により、録画時間が変わる場合があります。

- テレビの受信状態が悪い場合など、画質が劣る場合。
- 以前に編集したことのあるディスクに録画する場合。
- 静止画または音声のみの記録の後にビデオを録画した場合。

録画モード

ディスクへの録画モードは 4 種類あります。録画時間と画質はモードにより異なります。

録画モード	録画時間	画質
XP	約 60 分 ※	高品位映像を録画できます。
SP	約 120 分	標準映像を録画できます。
LP	約 240 分	画質は多少劣化しますが録画時間は長くなります。
SLP	約 360 分	録画時間が画質よりも優先されます。

- 上記の録画時間は、4.7GB ディスクを基準にしています。
- DVD への録画は VBR (可変ビットレート) で行われるため、録画時間は録画内容により異なります。録画時間を知りたい場合は、録画を停止し、ディスクの情報を確認してください(35 ページ参照)。

※ 約 60 分は理論値(最大ビットレートで記録し続けた場合)です。本機は VBR で録画が行われるため、初期化後の残り時間表示は約 80 分となります。

但し、実際の録画時間は録画内容により異なります。

ご注意

- 録画中に**停止ボタン**を押しても、録画はすぐに停止しません。録画はVRモードで最長5秒、ビデオモードで最長30秒続きます。
- デジタルビデオ圧縮技術に特有の特性により、素早い動きのあるシーンは大きなブロックのマトリックスとして表示される場合があります。

ディスクの残り時間

VRモード

- ディスクに空き容量がある間は録画が可能です(ファイナライズ済みのディスクは、ファイナライズを解除することで録画できます。24ページの「ファイナライズの解除」を参照してください)。
- 不要なタイトルを消去すると、ディスクの空き容量が増加します(ファイナライズ済みのディスクからタイトルを消去する場合は、まずファイナライズを解除します。24ページの「ファイナライズの解除」を参照してください)。

ビデオモード

- ディスクをファイナライズするまで、ディスクに空き容量がある間は録画が可能です(ディスクをファイナライズすると、録画および消去を追加して行うことはできません)。
- 残り時間を増やすことはできません。また録画されたタイトルに上書きすることはできません。
- タイトルを消去することはできません。また録画されたタイトルに上書きすることはできません。

録画できない画像

一部のDVDビデオおよび放送には、著作権保護のためのコピーコントロール信号が含まれています。「録画自由」、「録画禁止」、「一回録画可」の3種類のコピーコントロール信号があります。

「録画自由」

地上テレビ放送と自分でビデオカメラで録画した映像は、無制限に録画できます。録画に制限はありません。

「録画禁止」

- 録画禁止信号を含む映像を録画することはできません。
- 録画中に映像の途中で録画禁止信号が現れた場合、録画はその時点で一時停止します。録画禁止信号が終了すると、録画が再開されます。
- 本機はコピーガード回路を内蔵しています。著作権保護を目的としたコピーコントロール信号を含むソフトウェアまたは放送番組は録画できません。

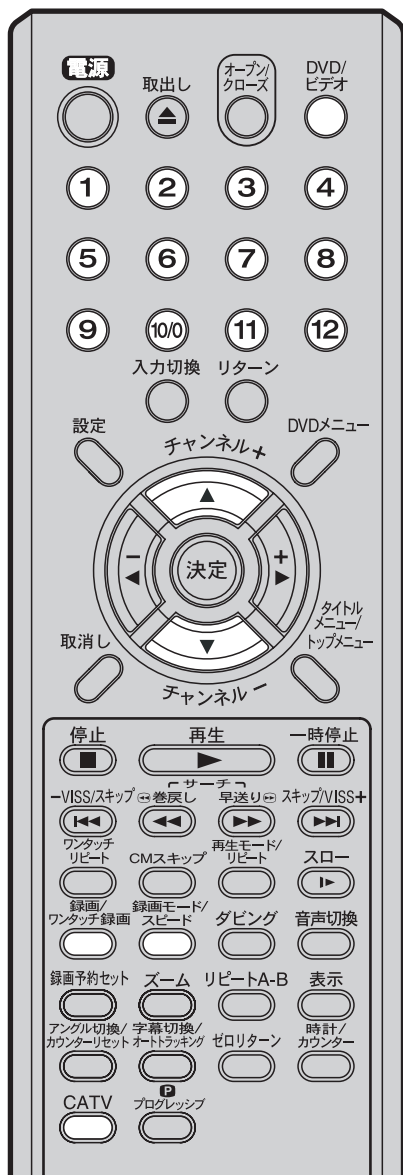
「1回録画可」

1回のみ録画可能な信号を含む番組(映像)は、CPRM Ver. 1.1/1.2に対応するDVD-RWディスクを使用して、VRモードでのみ録画できます。

テレビ番組を録画する



テレビを見ながら、今見ている番組を録画することができます。



準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画可能なディスクまたはビデオテープを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押して適切なモードを選びます。

録画モード/スピード

ビデオモード
00:00:00 SP

DVDモード
SP

モードを選ぶ。
録画モードが表示されます。
録画モード/スピードボタンを押すたびに録画モードが変わります。
ビデオ録画モード：SP/SLP
DVD録画モード：XP/SP/LP/SLP

SPはビデオテープの標準録画モードです。SLPはSPの約3倍で長時間録画におすすめします。
DVD録画モードの詳細は、52ページを参照してください。

1

ダイレクトチャンネル(1-12)またはチャンネル+/ーで録画

するチャンネルを選ぶ。

- CATVチャンネルを選ぶにはCATVボタンを押してからダイレクトチャンネルボタンを押します。

2

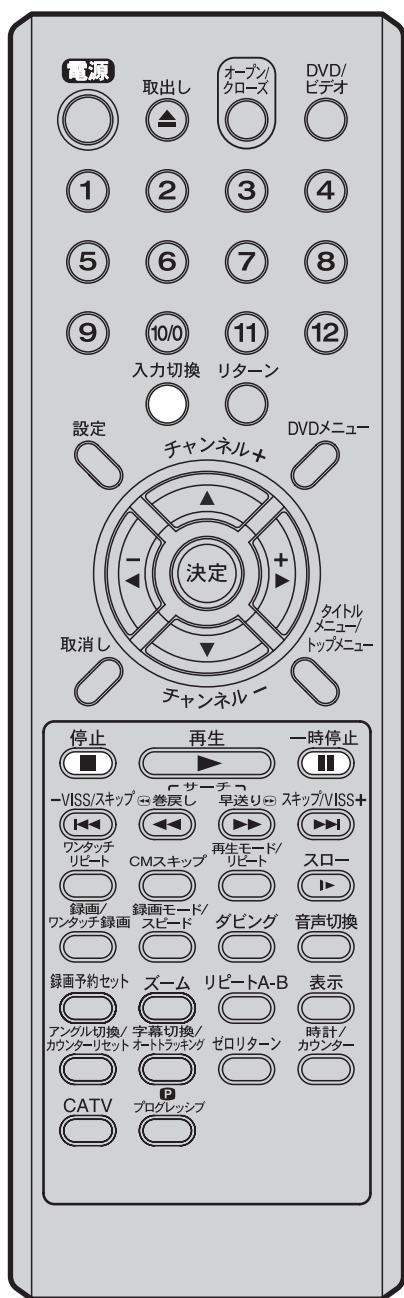
録画/ワンタッチ録画

録画を開始されると、「●」が約4秒画面に表示されます。

3

ご注意

- DVDディスクに録画する場合は、録画ボタンを押してから録画が実際に開始するまで多少時間がかかります。
録画ボタンは、録画を開始する少し前に押してください。
ビデオテープでは、録画ボタンを押すとほぼ同時に録画を開始します。
- カセットのツメが折れているテープが入っているときは、録画/ワンタッチ録画ボタンを押すとカセットが出てきます。



録画を止めるとき

リモコンまたは本体の**停止ボタン**を押します。

画面に「■」が約4秒表示されます。

ビデオモード

停止 ■

DVD モード

■

ご注意

DVDに録画しているときは、**停止ボタン**を押しても、録画はすぐに停止しません。録画はVRモードで最長5秒、ビデオモードで最長30秒継続します。

録画中に不要な場面をカットするとき

一時停止ボタンを押します。

画面に「●||」が表示されます。

録画したい場面になったら**一時停止ボタン**をもう一度押すと録画が再開されます。

ビデオモード

●||一時停止

DVD モード

||

ご注意

- ビデオ録画で一時停止の状態が約5分間続くと、テープを保護するために、自動的に止まります。
- ビデオ録画で一時停止したとき、チャンネルを変えることができます。(DVD録画の一時停止では、チャンネルを変えることができません。)

録画しながら別の番組を見るとき

テレビの**入力切換ボタン**で「テレビ」を選び、テレビのチャンネルボタンで見たい番組を選びます

自動巻戻し機能

テープの終わりまでくると自動的に巻戻しを行い、テープが出てきます。

(ワンタッチ録画、タイマー録画を除きます。)

ご注意

ディスクがいっぱいになると、録画を中止し「録画が中断されました」が画面に表示されます。

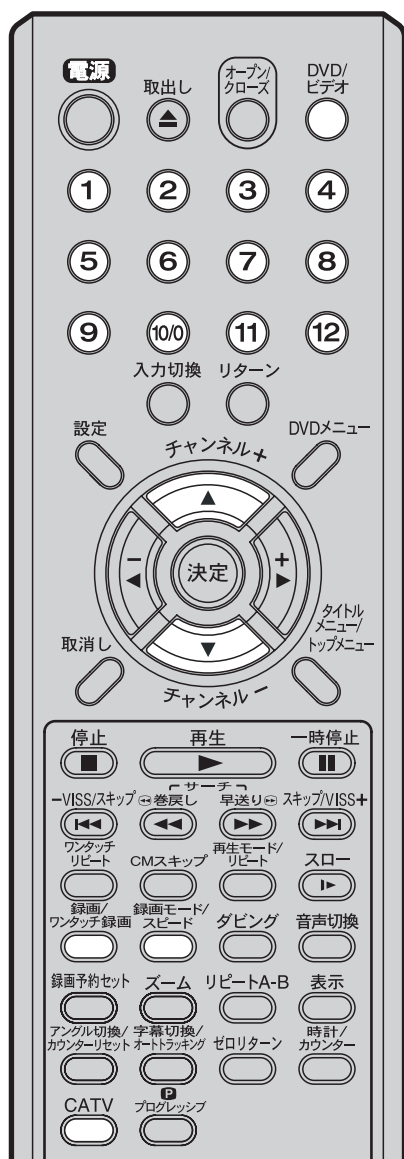
ワンタッチタイマー録画のしかた



録画/ワンタッチ録画ボタンを利用すると、録画が手軽にできます。設定した時間だけ録画できます。

こんなときに便利です。

- テレビを見ているときに来客があった
- テレビを見ていて途中でやすみになるとき



準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画可能なディスクまたはビデオテープを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押して適切なモードを選びます。

たとえば、2時間録画したい場合

1 録画モード/スピードを押して、録画

モードを選ぶ。
録画モードの詳細は、54ページの手順1を参照してください。

ビデオモード

00:00:00 SP

DVDモード

SP

2 ダイレクトチャンネル(1-12)またはチャンネル+/-で録画するチャンネルを選ぶ。

- CATVチャンネルを選ぶにはCATVボタンを押してからダイレクトチャンネルボタンを押します。

録画/ワンタッチ録画

を繰り返し押して「2:00」を表示する。
録画/ワンタッチ録画ボタンを押すたび、録画時間を最長6時間まで指定できます。録画時間が約4秒画面に表示されます。

ビデオモード

12
●ワンタッチ録画
0:30

DVDモード

ワンタッチ録画 0:30

押す回数	録画時間	押す回数	録画時間
1回	通常録画	7回	3:00
2回	-:-	8回	4:00
3回	0:30	9回	5:00
4回	1:00	10回	6:00
5回	1:30	11回	通常録画
6回	2:00		

3

録画中に録画時間を変更するとき

録画/ワンタッチ録画ボタンを押して、希望する時間に合わせます。あらためて画面に表示した時間だけ録画されます。

ワンタッチタイマー録画を途中で止める

リモコンまたは本体の停止ボタンを押すまたは電源を切ります。
「■」が約4秒画面に表示されます。

ビデオモード

停止 ■

DVDモード

■

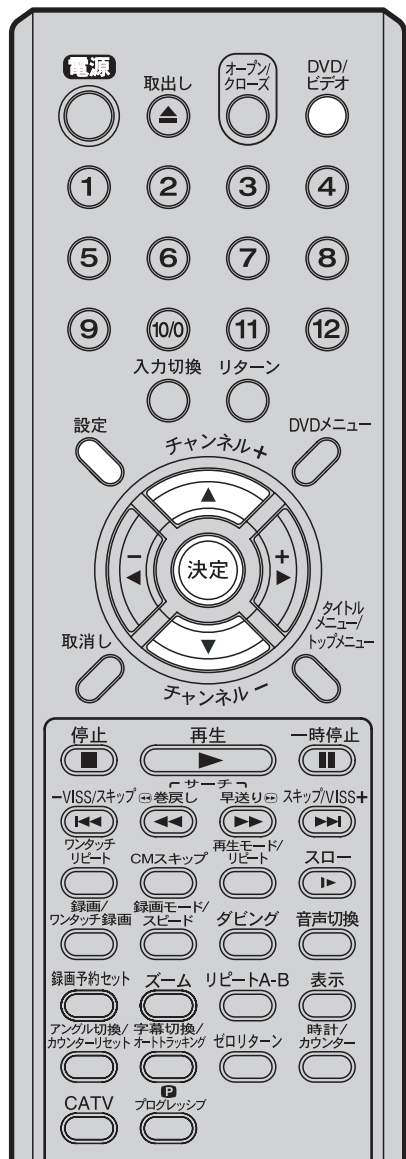
ご注意

ビデオテープのワンタッチ録画中にDVDディスクを見たいときは、DVD/ビデオボタンを押してDVDモードに切り換えます。ディスクのワンタッチ録画中も同様にビデオテープを見ることができます。

タイマー録画のしかた



見たい番組が外出などで見られないときに、タイマー録画を使って留守中でも録画できます。毎日録画や毎週録画を含めて、1ヵ月以内の8番組を予約できます。



タイマー予約をする

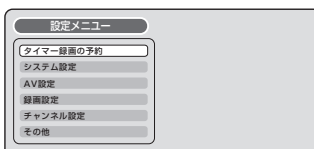
準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画可能なディスクまたはビデオテープを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押して適切なモードを選びます。
- 時計が正しく合っているか確認します。

たとえば、12チャンネルのテレビ番組を20日の午後（PM）8時00分から9時30分まで、録画モードをLPで予約する場合

1 設定を押す。

設定メニューが表示されます。



1

▲/▼ で「タイマー録画の予約」を選び、**決定**を押す。

タイマー録画の予約画面が表示されます。



2

▲/▼ で「新規予約」を選び、**決定**を押す。

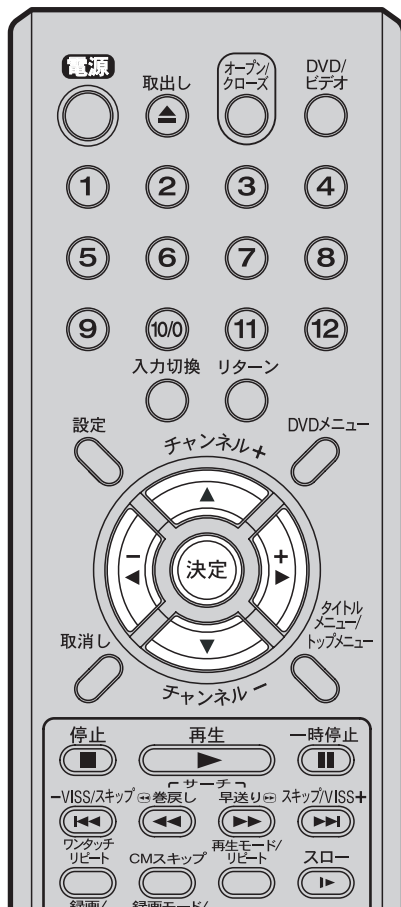
予約情報画面が表示されます。



3

ご注意

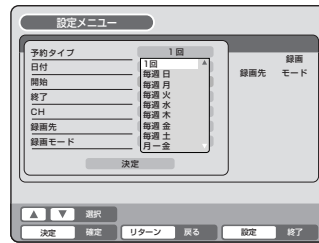
録画できないテープが入っている場合、ディスクに空きスペースが無い場合は、表示窓のタイマー録画表示「」が点滅します。録画可能なテープまたはディスクに入れ換えてください。



ご注意

- 指定した日付で1回だけのタイマー録画を選ぶ場合、「予約タイプ」で「1回」を選びます。「予約タイプ」は、毎週の同じ曜日、または月曜日から金曜日までなどの指定が可能です。選べる指定は次の通りです。
 1回： 指定した日付のみ録画
 毎週日： 毎週日曜日に録画
 毎週月： 毎週月曜日に録画
 毎週火： 毎週火曜日に録画
 毎週水： 毎週水曜日に録画
 毎週木： 毎週木曜日に録画
 毎週金： 毎週金曜日に録画
 毎週土： 毎週土曜日に録画
 月一金： 月曜日～金曜日に録画
 月一土： 月曜日～土曜日に録画
 毎日： 毎日録画
- 録画開始時刻、終了時刻は12時間表示です。夜の12時は、「00:00AM」、昼の12時は、「00:00PM」と表示されます。
- 「録画先」と「録画モード」は、あらかじめ設定しておくことができます。27ページの「録画設定」を参照してください。

- 1 ▲/▼ で「予約タイプ」を選び、**決定**を押す。
- 2 ▲/▼ で「1回」を選び、**決定**を押す。



4

- 1 ▲/▼ で「日付」を選び、**決定**を押す。
- 2 ▲/▼ で録画する日を選び、**決定**を押す。

5

- 1 ▲/▼ で「開始」を選び、**決定**を押す。
- 2 録画開始時刻を合わせる。
 ● ◀▶ ボタンを押して、時/分を選び、**決定**ボタンを押します。
 ● ▲/▼ ボタンを押して、時刻を合わせます。
 ● 終了したら、**決定**ボタンを押します。



6

- 1 ▲/▼ で「終了」を選び、**決定**を押す。
 録画終了時刻の合わせかたは、録画開始時刻の合わせかたと同じです。

7

- 1 ▲/▼ で「CH」を選び、**決定**を押す。
- 2 ▲/▼ でチャンネルを選び、**決定**を押す。
 ● ▶ または ◀ ボタンを押すと、外部入力（外部1または外部2）を選ぶことができます。

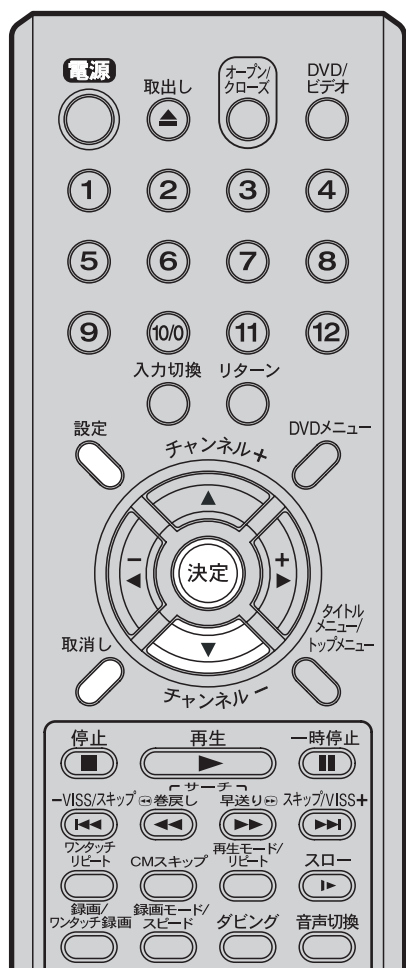
8

- 1 ▲/▼ で「録画先」を選び、**決定**を押す。
- 2 ▲/▼ でビデオまたはDVDを選び、**決定**を押す。

9

- 1 ▲/▼ で「録画モード」を選び、**決定**を押す。
- 2 ▲/▼ で録画モードを選び、**決定**を押す。
 ● 録画モードは、「録画先」で選んだ内容で表示されます。
 ● ビデオテープの録画モード、ディスクの録画モードは52ページを参照してください。

10



ご注意

- 録画はタイマー予約で設定した開始時刻の数秒前から開始します。
- ディスクとビデオのタイマー予約を同時刻に設定することはできません。
- ビデオテープのタイマー録画中に DVD ディスクを見ることができます。ディスクのタイマー録画中も同様にビデオテープを見ることができます。

▼ で「決定」を選び、**決定**を押す。



11

タイマー予約の設定が完了し、タイマー録画の予約画面が表示されます。

12

他にタイマー予約を設定したいときは、手順 3～11 を繰り返します。

13

設定を押す。

タイマー録画の予約画面が消えて、通常の表示に戻ります。

録画予約セットを押す。

タイマー録画表示「**四**」が表示窓に点灯し、タイマー録画待機状態になります

- タイマー録画がディスクのみの場合は、ビデオモードに自動的に切り換わります。(DVD モードを選ぶことはできません。)
- タイマー録画がテープのみの場合は、DVD モードに自動的に切り換わります。(ビデオモードを選ぶことはできません。)
- タイマー録画がディスクとテープの場合は、電源が切れます。本機をご利用になりたいときは、**録画予約セットボタン**を押してタイマー録画を解除してください。

14

予約内容の確認/変更

タイマー予約の内容を確認する場合は、手順 1 と 2 の操作を行い、「タイマー録画の予約」を選び、タイマー録画の予約画面を表示します。

タイマー予約の内容を変更したい場合は、変更したいタイマー予約を選び、**決定ボタン**を押します。変更の方法は、タイマー予約の操作と同じです。

予約内容の取消し

手順 1 と 2 の操作を行い、「タイマー録画の予約」を選び、タイマー録画の予約画面を表示します。

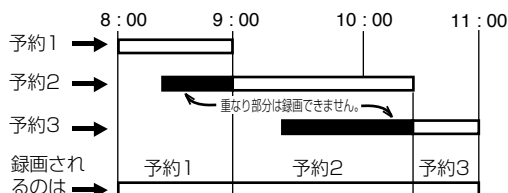
取消したいタイマー予約を選び、**取消しボタン**を押します。タイマー予約がリストから削除されます。

予約時間帯が重なっているとき

タイマー予約は重ならないようにしてください。重なった予約は録画されません。

予約の時間帯が重なると、初めの予約が優先しますので、前の録画が終了したあと、次の録画が始まります。

重なった場合は、先の録画終了後、次の録画はさらに約 1 分遅れて開始します。



音声を切り換える

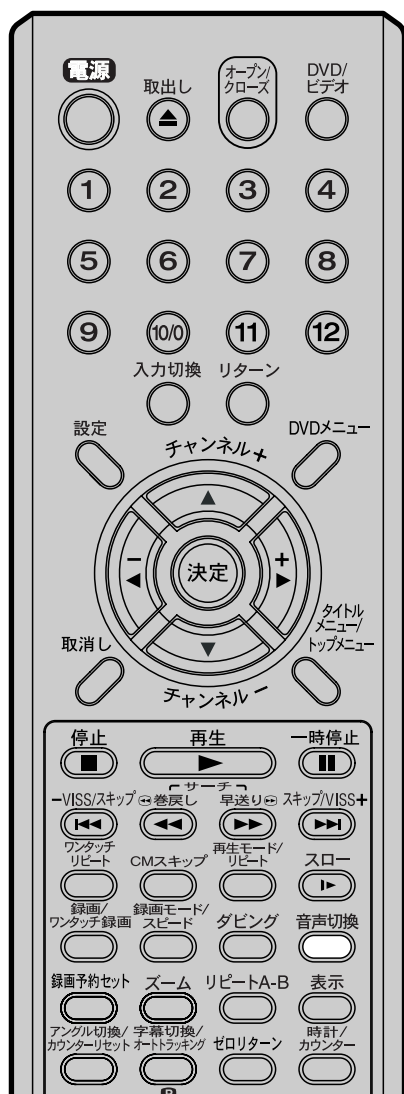


本機で二カ国語放送やステレオ放送を録画したテープを再生すると、二カ国語放送は自動的に主+副音声が生再生され、ステレオ放送はステレオで再生されます。音声を切り換えて副音声を聞くことができます。

聞きたい音声に切り換える

二カ国語放送やステレオ放送で録画したテープを再生したり、番組を見るときは、**音声切換ボタン**を押して音声の出力を切り換えることができます。音声出力表示は、約4秒表示されます。

ステレオ



音声出力表示	二カ国語放送	ステレオ放送
ステレオ	主+副音声	ステレオ
左	主音声	左（主）の音声
右	副音声	右（副）の音声
モノラル	主音声	モノラル

- 通常の場合は、Hi-Fi ステレオモードに設定されています。ステレオ音声聞きにくい場合は、**音声切換ボタン**を押してモノラルに切り換えてください。
- 右チャンネルと左チャンネルの音声を切り換えて、テレビのステレオスピーカーで聞くことができます。
- **音声切換ボタン**はモノラル放送の場合は、切り換わりません。

ご注意

- Hi-Fi ステレオモードで録画されていないディスクまたはテープを再生した場合は、音声はモノラルになります。
- UHF/VHF出力端子からテレビへ出力する音声は、Hi-Fiステレオモードで録画されたディスクまたはテープを再生した場合でも出力される音声はモノラルです。（音声/映像コードが接続されていない場合）

ディスクの編集

ここでは、DVD-RWディスクに録画された内容を編集する方法について説明します。ただし、編集できる項目は、録画フォーマットにより異なります。VRモードでは、いろいろな編集ができますが、ビデオモードでは、編集できる項目は少なくなります。

タイトルメニュー

VRモードのディスクでは、内容が記録されると、日付、時間、チャンネル番号、その他の情報を含めたタイトル名が自動的に作成されます。

ビデオモードのディスクでは、何も録画されていないディスクに初めて録画すると、タイトル名は自動的にタイトル1になります。その後、2番目に録画された内容はタイトル2に設定され、以降同様にタイトル名が設定されます。最大99のタイトルが作成されます。タイトルメニューにこれらのタイトルがリスト表示されます。タイトルメニューは、内容を確認した後に再生する場合（34ページを参照）、またはディスクに録画された内容を確認する場合に使用できます。

オリジナルタイトル

上記で説明したタイトルはオリジナルタイトルと呼ばれます。これらのタイトルは録画ごとに追加されます。VRモードでは、さまざまな編集操作ができます。タイトル名の変更、チャプターマークの追加が可能です。さらに、不要なタイトルを消去してディスクの空き容量を増やすこともできます。

プレイリスト

オリジナルタイトルに基づいてプレイリストを作成できます。映像を結合したり、不要な映像を消去することができます。ダビング用に不要な部分を抜いたタイトルを作ったり、好きな場面を集めるには、「プレイリスト」を作ります。プレイリストは、オリジナルタイトルを基に別のリストに作成されますので、プレイリストを消去してもオリジナルタイトルは消去されません。重要なタイトルが間違えて消去されないように、プレイリストを作成し、編集することをおすすめします。プレイリストを作成した場合、タイトルメニューにはオリジナルタイトルとプレイリストの両方が表示されます。

編集可能な項目

編集可能な項目は、オリジナルタイトルとプレイリストでは異なります。ビデオモードのディスクの場合、タイトル名のみを編集できます。それぞれの編集可能な項目は次のとおりです。

編集項目	VRモード		ビデオモード
	オリジナル	プレイリスト	オリジナル
再生	○	○	○
チャプターマークの追加	○	×	×
チャプターの結合	○	×	×
映像の消去	○	○	×
タイトルの消去	○	○	×
タイトル名の変更	○	○	○
プレイリストの作成	○	×	×
タイトルの結合	×	○	×

※ビデオモードでディスクをファイナライズした場合、タイトルリストが作成され、タイトルメニューを使用できません。

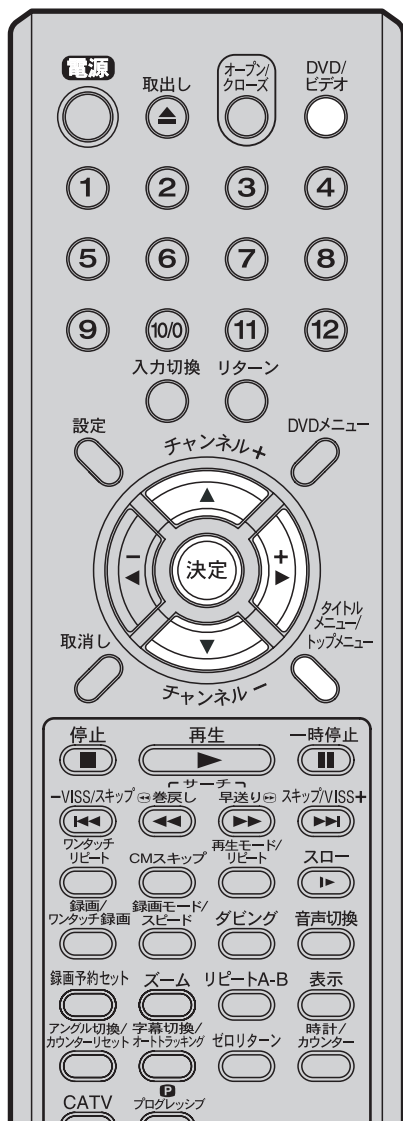
ご注意

- 本機では他のDVDレコーダーで録画・編集されたディスクを録画・編集することはできません。
- ディスク保護が設定されたディスクを編集・録画することはできません。このような場合、操作を始める前に、必ずディスク保護を解除してください（24ページを参照）。
- 映像を消去した場合、消去した範囲が実際の消去範囲と異なることがあります。

プレイリストを編集する



オリジナルタイトルを基にプレイリストを作成したり、編集することができます。



準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画してある VR モードの DVD-RW ディスクを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押して DVD モードを選びます。(DVD ランプが点灯します。)

プレイリストを作成する

タイトルメニューを押す。
タイトルメニューが表示されます。



1

▲/▼ でプレイリストの基にするオリジナルタイトルを選び、▶ を押す。
編集メニューが表示されます。

2

▲/▼ で「プレイリスト作成」を選ぶ。



3

決定を押す。
編集メニューが消えて、作成されたプレイリストがリストの下に青色で表示されます。

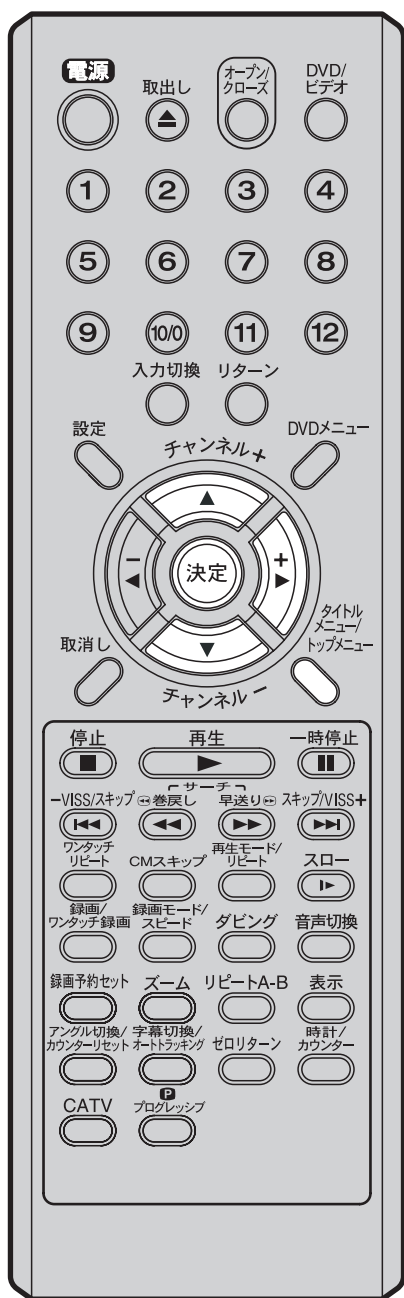
作成されたプレイリスト



4

ご注意

- プレイリストは、VR モードの DVD-RW ディスクのみで作成できます。ビデオモードの DVD-RW ディスク、DVD-R ディスクでは作成できません。
- ディスクに 9 を超えるタイトルがある場合、次のページまたは前のページに移動できます。(34 ページ参照。)
- タイトルメニューが表示されている間は、ビデオモードに切り換えることができません。ビデオモードに切り替える場合は、**タイトルメニュー**ボタンを押してタイトルメニューを消してから、DVD/ビデオボタンを押します。



タイトル名を変更する

1

タイトルメニューを押す。
タイトルメニューが表示されます。

タイトル名を変更したいプレイリストを選ぶ。

- 1 ▲/▼ でプレイリストを選ぶ。
- 2 ▶ でプレイリストの編集メニューを表示する。
- 3 ▲/▼ で「タイトル名変更」を選ぶ。

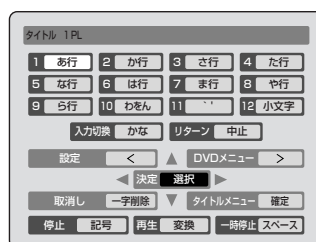


2

決定を押す。
文字入力画面が表示されます。

3

文字入力画面を使用してタイトル名を入力する。



4

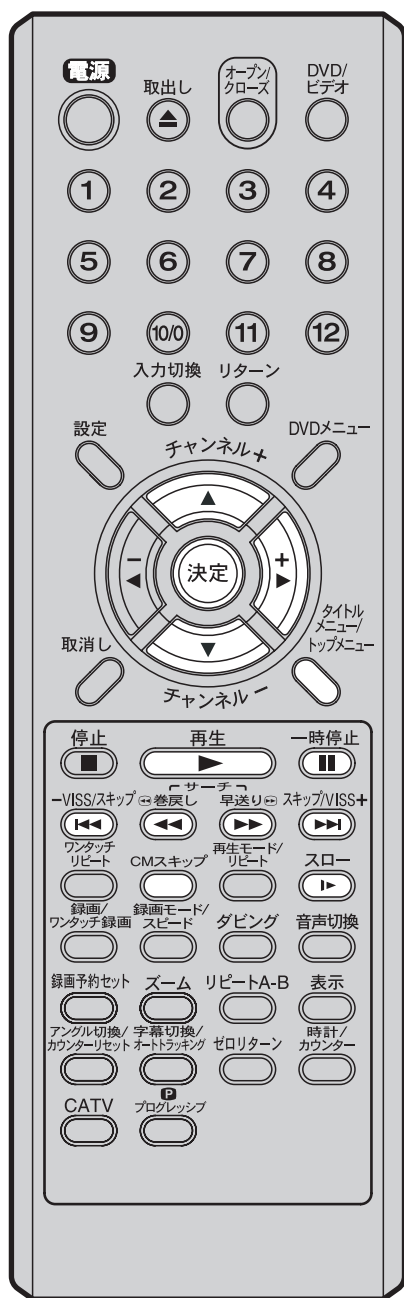
タイトルメニューでタイトルメニューに戻る。



5

ご注意

- タイトル名は全角文字最大32文字（半角文字最大64文字）まで入力できます。長いファイル名は省略されます。
- 文字入力画面の使いかたは、「文字入力のしかた」(74ページ)を参照してください。



不要な場面を消去する

作成したプレイリストの不要な場面を消去することができます。プレイリストから不要な場面を消去しても、オリジナルタイトルの場面は消去されません。

1 タイトルメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

映像を消去したいプレイリストを選ぶ。

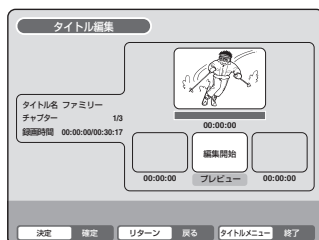
- 1 ▲/▼ でプレイリストを選ぶ。
- 2 ► でプレイリストの編集メニューを表示する。
- 3 ▲/▼ で「タイトル編集」を選ぶ。



2

決定を押す。

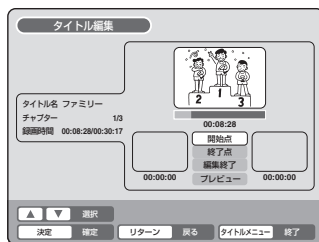
タイトル編集画面が表示されます。



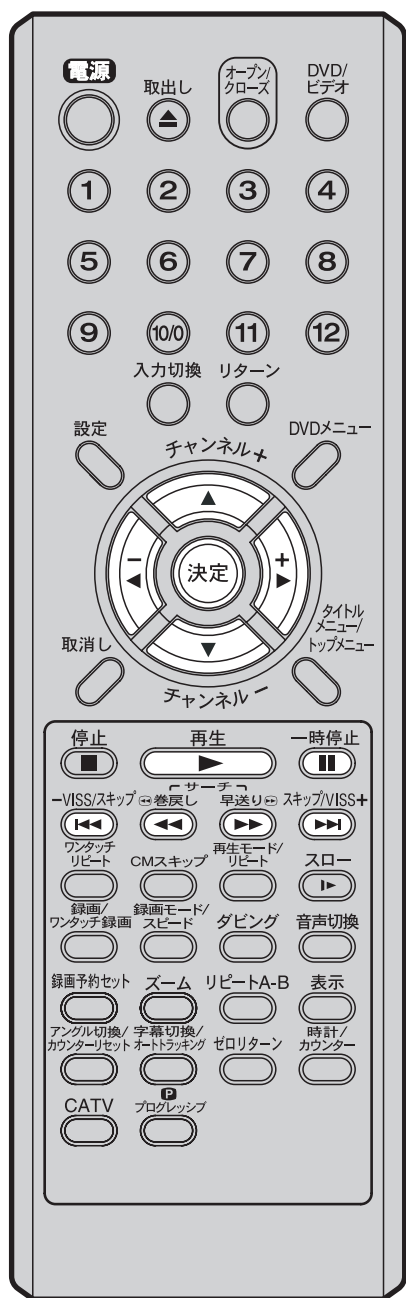
3

決定を押して、タイトル編集画面上のプレイリストを再生する。

- 操作ボタン（早送り、巻戻し、スキップ、スキップ+、再生、一時停止、スロー、CMスキップ）で消去したい場面の開始位置を探します。



4



ご注意

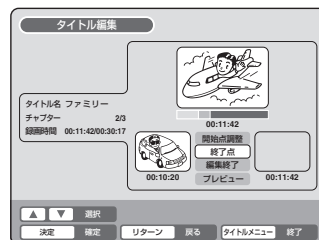
場面の確認（手順7）、または開始点と終了点の調整（手順8）を省略しても問題はありません。

消去したい場面の開始位置で「開始点」を選び、**決定**を押す。

開始位置の静止画が左の小画面に表示されます。

- 開始位置を簡単に合わせるには、「開始点」が選ばれているときに開始位置を探します。

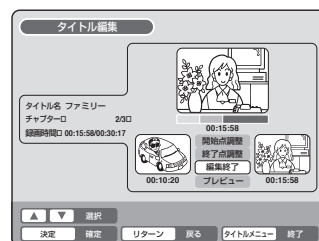
5



消去したい場面の終了位置で「終了点」を選び、**決定**を押す。

終了位置の静止画が右の小画面に表示されます。

6



消去する場面を確認する。

- ▲/▼ ボタンで「プレビュー」を選び、**決定**ボタンを押します。消去した後の映像が再生されます。
- 操作ボタン（早送り、巻戻し、スキップ、スキップ+、再生、一時停止）を、再生中に使用できます。

7

開始位置と終了位置を調整する。

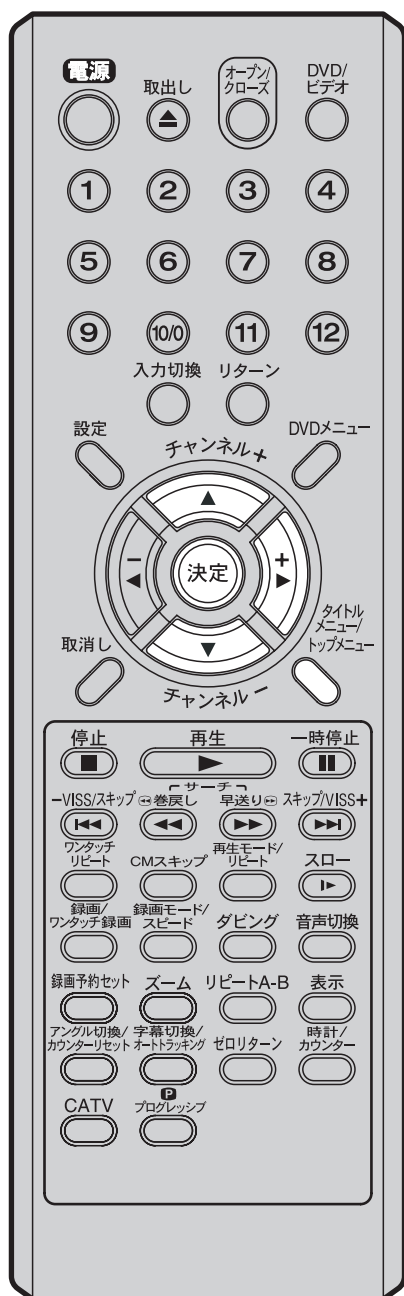
- 開始位置を調整するには、「開始点調整」を選び、**決定**ボタンを押します。◀/▶ ボタンを押して1コマずつ調整します。
- 終了位置を調整するには、「終了点調整」を選び、**決定**ボタンを押します。◀/▶ ボタンを押して1コマずつ調整します。

8

消去する場面を決定したら、▲/▼ で「編集終了」を選び、**決定**を押す。

- チャプターマークが消去する場面に自動的に追加されます。

9



タイトルを結合する

複数のオリジナルタイトルまたはプレイリストを結合してプレイリストを作成できます。タイトルの結合には、最初にプレイリストを作成します。プレイリストにタイトルを結合することにより、複数のタイトルが結合されたプレイリストが作成されます。

1 タイトルメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

結合するタイトルのプレイリストを選ぶ。

- 1 ▲/▼ でプレイリストを選ぶ。
- 2 ▶ でプレイリストの編集メニューを表示する。
- 3 ▲/▼ で「タイトル結合」を選ぶ。



2

決定を押す。

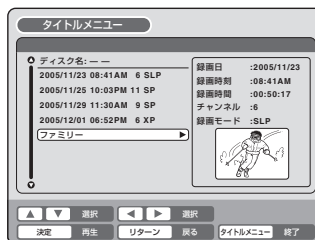
タイトルメニューから結合したいタイトルを選びます。



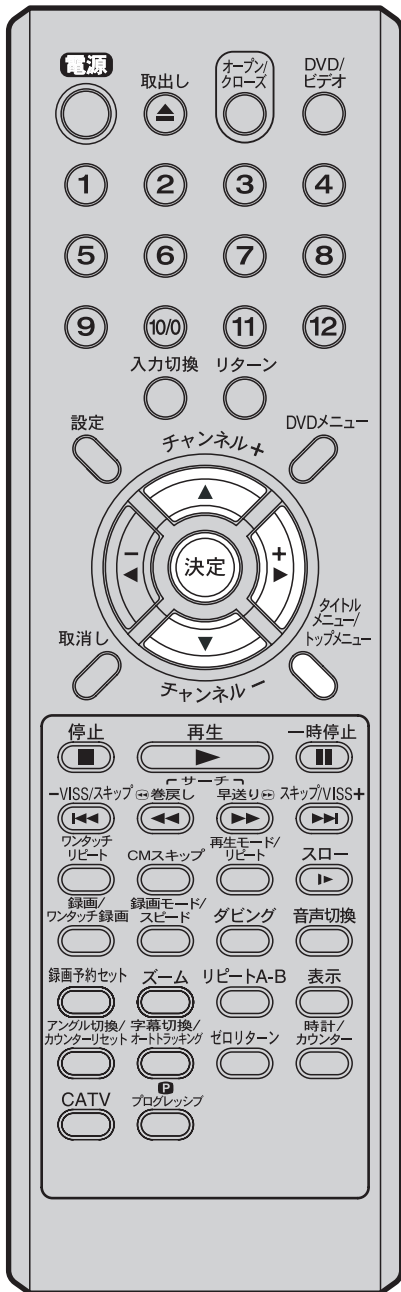
3

決定を押す。

プレイリストに選んだタイトルが結合されます。複数のタイトルを結合するとトータルの録画時間が表示されます。



4

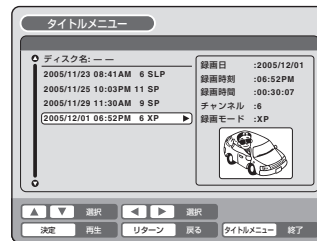


作成したプレイリストを消去できます。プレイリストを消去しても、オリジナルタイトルは消去されません。

消去したいプレイリストを選ぶ。

-

選んだプレイリストが消去されます。



3

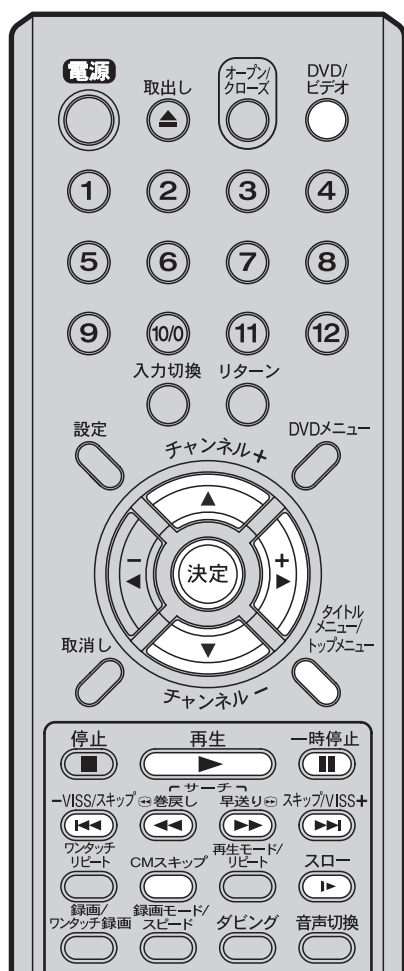
オリジナルタイトルを編集する



VRモードのDVD-RWディスクでは、複数の項目を編集できます。ビデオモードのDVD-RWディスクでは、タイトル名のみ編集できます。

準備

- テレビの電源を入れて、テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画済みのDVD-RWディスクを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押してDVDモードを選びます。(DVDランプが点灯します。)



ご注意

- 録画時はチャプターマークが自動的に追加されます。
- ディスクに9を超えるタイトルがある場合、次のページまたは前のページに移動できます。(34ページ参照。)

チャプターマークを追加する

チャプターマークをオリジナルタイトルに追加できます。チャプターマークは1つのディスクに999、1つのタイトルに99まで追加できます。

1 タイトルメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

チャプターマークを追加したいオリジナルタイトルを選ぶ。

- 1 ▲/▼ でオリジナルタイトルを選ぶ。
- 2 ▶ でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。
- 3 ▲/▼ で「チャプターマーク追加」を選ぶ。



2

決定を押す。

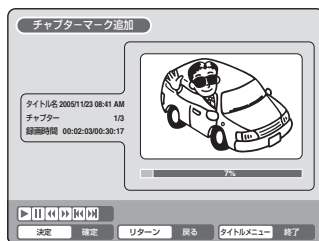
チャプターマーク追加画面が表示されます。



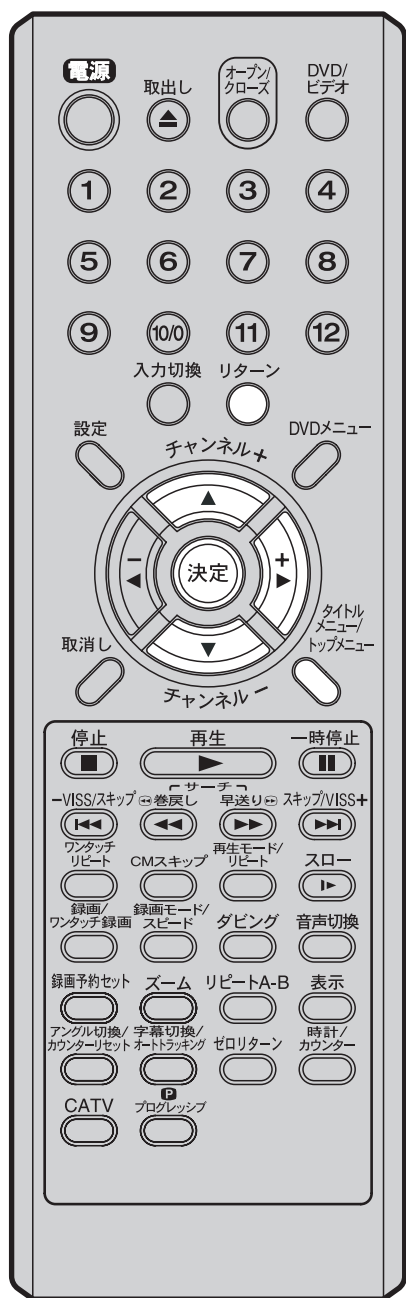
3

再生を押して、チャプターマークを追加したい場面を探す。

- 再生中は、操作ボタン（早送り、巻戻し、スキップ、スキップ+、再生、一時停止、スロー、CMスキップ）で探します。



4



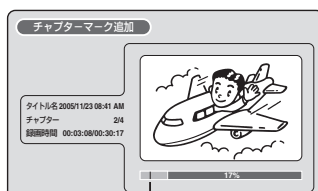
1 チャプターマークを追加したい場面で、**決定**を押す。
チャプターマークを追加した場面は緑色で表示されます。

2 チャプターマークを続けて追加したい場合は、**1**を繰り返す。

これで、チャプターマーク追加は完了です。

●タイトルメニューを表示するには、**リターン**ボタンを押します。

●通常の表示に戻るには、**タイトルメニュー**ボタンを押します。



5

追加されたチャプターマーク

チャプターを結合する

追加したチャプターマークを削除することにより、チャプターどうしを結合することができます。

1

タイトルメニューを押す。

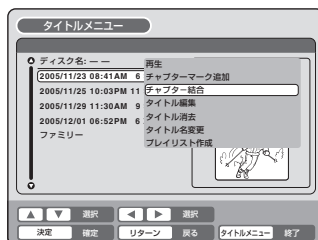
タイトルメニューが表示されます。

チャプターを結合したいオリジナルタイトルを選ぶ。

1 ▲/▼ でオリジナルタイトルを選ぶ。

2 ▶ でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。

3 ▲/▼ で「チャプター結合」を選ぶ。



2

決定を押す。

チャプター結合画面が表示されます。

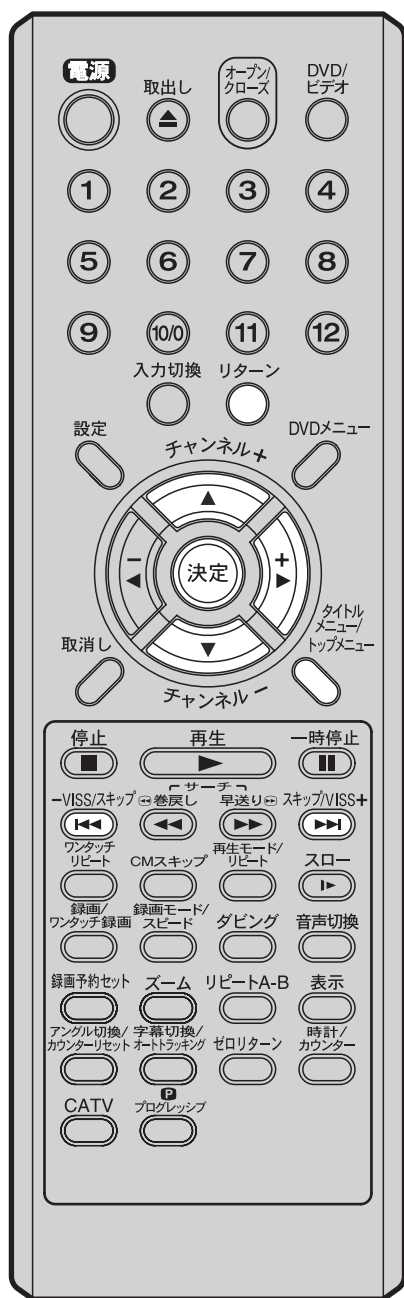
3

1つ目のチャプターマークが赤色で表示され、2つ目のチャプターの先頭が静止画で表示されます。

ご注意

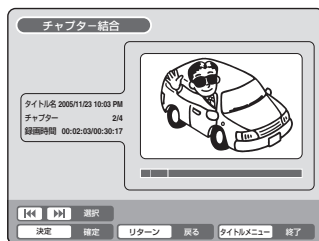
不要な場면을消去して自動的に追加されたチャプターマーク (71 ページ) は、削除することができません。

オリジナルタイトルを編集する (つづき)



ご注意

タイトル名は、VRモードで全角文字最大32文字（半角文字最大64文字）まで、ビデオモードで全角文字最大15文字（半角文字最大30文字）まで入力できます。長いタイトル名は省略されます。



1 スキップ+ / スキップ-を押して、消去したいチャプターマークを選ぶ。

●赤色が選ばれているチャプターマークです。

2 決定を押す。

チャプターマークが消去され、消去したチャプターマークの前のチャプターに結合されます。

3 チャプターマークを続けて消去したい場合は、**1**と**2**を繰り返す。

●タイトルメニューを表示するには、**リターン**ボタンを押します。

●通常の表示に戻るには、**タイトルメニュー**ボタンを押します。

4

オリジナルのタイトル名を変更する



1

タイトルメニューを押す。

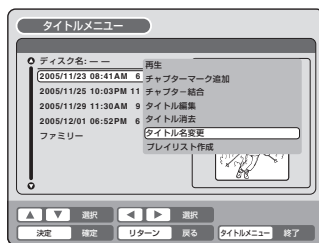
タイトルメニューが表示されます。

タイトル名を変更したいオリジナルタイトルを選ぶ。

1 ▲/▼ でオリジナルタイトルを選ぶ。

2 ▶ でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。

3 ▲/▼ で「タイトル名変更」を選ぶ。



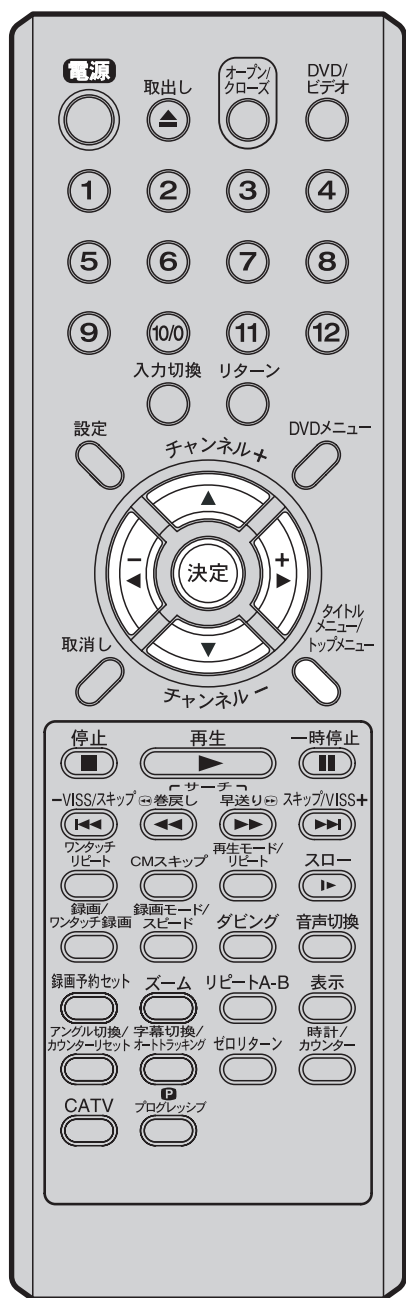
2

決定を押す。

文字入力画面が表示されます。

タイトル名の入力方法は、プレイリストと同じ操作です。「タイトル名を変更する」(63 ページ) の手順 4 と 5 を参照し、タイトル名を入力します。

3



不要な場面を消去する

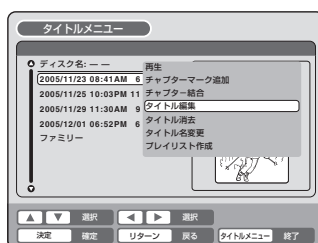
オリジナルタイトルの不要な場面を消去することができます。消去する前に確認してください。消去するともとに戻りません。不要な場面を消去すると、ディスクの空きを増やすことができます。

1 タイトルメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

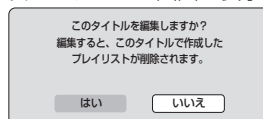
不要な場面を消去したいオリジナルタイトルを選ぶ。

- 1 ▲/▼ でオリジナルタイトルを選ぶ。
- 2 ► でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。
- 3 ▲/▼ で「タイトル編集」を選ぶ。



2 決定ボタンを押す。

次のメッセージ画面が表示されます。



- 2 ◀/▶ で「はい」を選び、**決定**を押す。

タイトル編集画面が表示されます。

3 ●「いいえ」を選んで、**決定**を押すとタイトルメニューに戻ります。

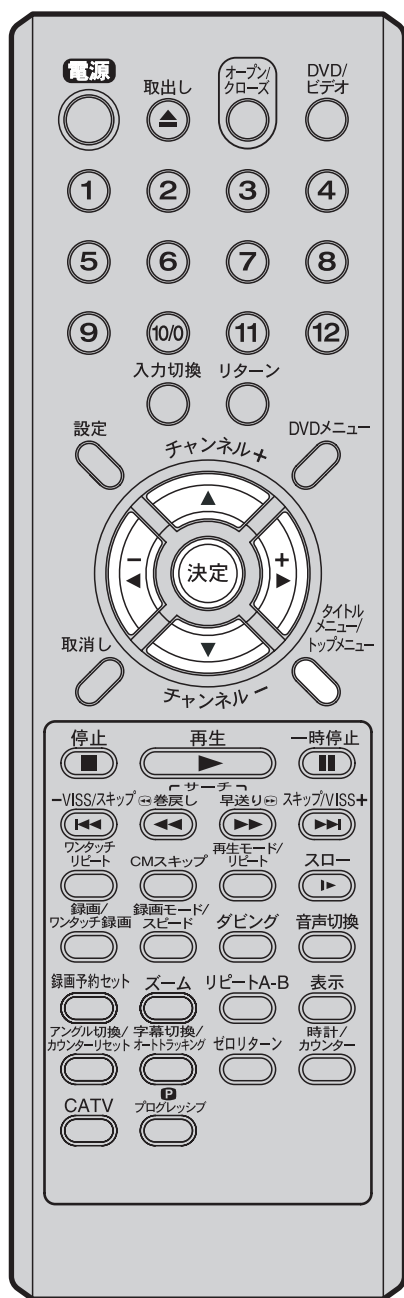
不要な場面の消去方法は、プレイリストと同じ操作です。

4 「不要な場面を消去する」(64 ページ) の手順 4～9 を参照し、不要な場面を消去します。

ご注意

- オリジナルタイトルから場面を削除すると、作成したプレイリストが削除されます。
- 数分続いている場面を削除するだけで、ディスクの空き容量が増えます。
- チャプターマークが、削除した場面に自動的に追加されます。

オリジナルタイトルを編集する (つづき)



オリジナルタイトルを消去する

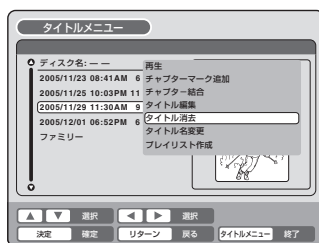
オリジナルタイトルを消去することができます。
消去する前に確認してください。消去するともとに戻りません。
オリジナルタイトルを消去すると、ディスクの空きを増やすことができます。

1 タイトルメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

消去したいオリジナルタイトルを選ぶ。

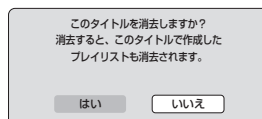
- 1 ▲/▼ でオリジナルタイトルを選ぶ。
- 2 ► でオリジナルタイトルの編集メニューを表示する。
- 3 ▲/▼ で「タイトル消去」を選ぶ。



2

1 決定を押す。

次のメッセージ画面が表示されます。



2 ◀/▶ で「はい」を選び、決定を押す。

オリジナルタイトルが消去されます。

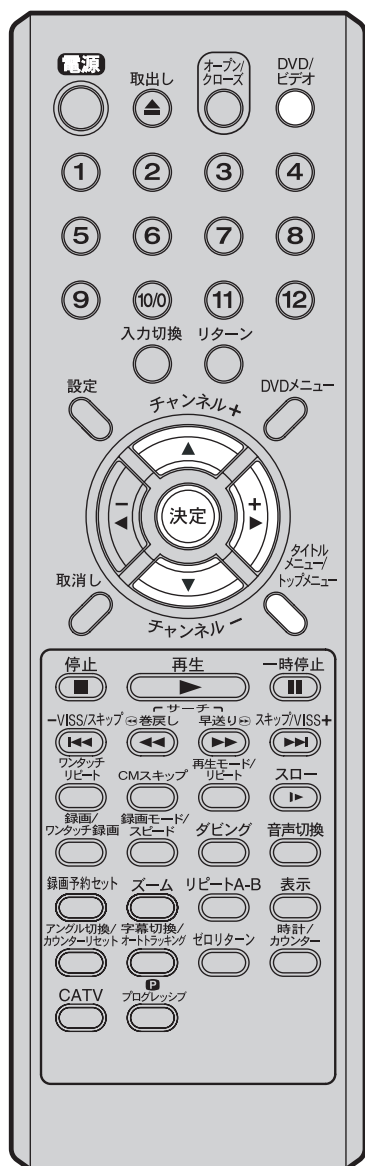
3

- 消去したくない場合は、「いいえ」を選んで、決定ボタンを押します。

ディスク名を変更する



ディスクの名前を変更することができます。



準備

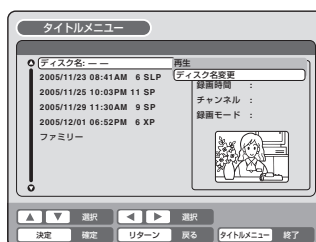
- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 録画済みのディスクを入れます。
- DVD/ビデオボタンを押してDVDモードを選びます。(DVDランプが点灯します。)

1

タイトルメニューを押す。

タイトルメニューが表示されます。

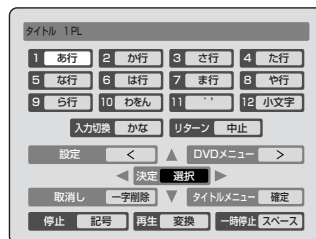
- 1 ▲/▼ で「ディスク名」を選ぶ。
- 2 ▶ で編集メニューを表示する。
- 3 ▲/▼ で「ディスク名変更」を選ぶ。



2

決定を押す。

文字入力画面が表示されます。



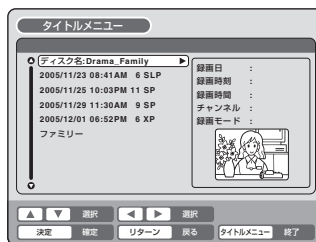
3

文字入力画面を使用してタイトル名を入力する。

- 文字の入力しかたは、「文字入力のしかた」(74ページ)を参照してください。

4

タイトルメニューでタイトルメニューに戻る。



5

ご注意

- タイトル名は全角文字最大32文字(半角文字最大64文字)まで入力できます。長いファイル名は省略されます。

文字入力のかた



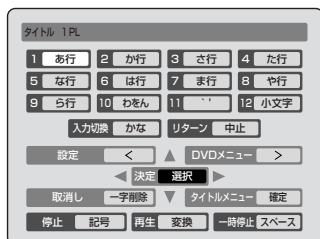
文字入力をするときは、文字入力画面が表示されます。それぞれの左側の表示はリモコンのボタンに対応しています。

文字入力画面の種類

文字入力画面は、3種類あります。入力切換ボタンを押して切り換えることができます。

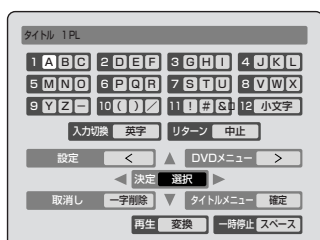
かな入力画面

ひらがなやカタカナ、漢字、数字などを入力する画面です。



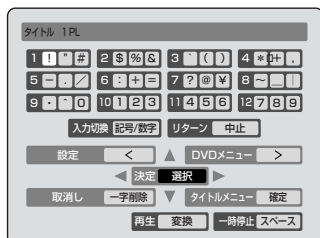
英字入力画面

アルファベットを入力する画面です。



記号 / 数字入力画面

記号を入力する画面です。



文字の入力方法

文字の入力方法は▲/▼/◀/▶ボタンで選ぶ方法とリモコンのボタンで入力する方法の2種類あります。ここでは、リモコンのボタンで入力する方法を例に説明します。

ひらがな、記号の入力方法

1 入力したい文字に対応したリモコンのボタンを押す。

- 「あ行」の文字を入力する場合は、数字ボタンの1を繰り返し押します。
押すごとに、「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」→「あ」と順に切り換わります。

●濁点、半濁点を入力する場合

数字ボタンの11を押します。
「ば」または「ぱ」と入力したい場合は、数字ボタンの6で「は」を入力した後に、数字ボタンの11を押します。
押すごとに、「ば」→「ぱ」→「は」と切り換わります。

●小文字を入力する場合

数字ボタンの12を押します。
「っ」と入力したい場合は、数字ボタンの4で「つ」を入力した後に、数字ボタンの12を押します。

●記号を入力する場合

停止ボタンを押します。
押すごとに、記号「―」「,」「。」「・」「?」「!」「「」「」」「/」を選ぶことができます。

●スペースを入力する場合

一時停止ボタンを押します。

2 タイトルメニューボタンを押して文字を確定する。
選んだ文字が確定され、全角文字で入力されます。

漢字、カタカナ、半角の文字を入力する

1 入力したい文字に対応したリモコンのボタンを押す。

2 再生ボタンを押す。
選んだ文字の漢字、カタカナ、半角文字の変換候補画面が表示されます。

3 DVDメニューボタンを押して入力する漢字、半角文字の候補が表示されている画面を選ぶ。

4 ▲/▼/ボタンで入力する漢字（または半角文字）を選び、決定ボタンを押す。

選んだ漢字（または半角文字）が入力されます。

- たとえば、「運動会」と入力したい場合は「うんどうかい」と入力して、再生ボタンを押して変換すると候補をしばって選ぶことができます。

英字、記号、数字を入力する方法

入力切替ボタンを押して文字入力画面を切り換えることができます。

- 1 入力切替ボタンを押して、文字入力画面を切り換える。

ボタンを押すごとに、英字入力画面→記号／数字入力画面→かな入力画面に切り換わります

- 2 入力したい文字に対応したリモコンのボタンを押す。

●例)「A」「B」「C」を入力したい場合

数字ボタンの1を繰り返し押します。押すたびに、「A」→「B」→「C」→「A」と順に切り換わります

●小文字を入力したい場合

数字ボタンの12を押します。

- 3 タイトルメニューボタンを押して文字を確定する。

選んだ文字が全角文字で入力されます。

●半角の文字を入力したい場合

文字を入力した後に次の操作を行ってください。

- 1 入力切替ボタンを押して、文字入力画面を切り換えます。

入力したい文字に対応したリモコンのボタンを押す。

- 2 再生ボタンを押す。

- 3 ▲/▼ ボタンで半角文字を選び、決定ボタンを押す。

入力した文字を削除する

入力した文字を間違えた場合は、入力した文字を削除することができます。

取消しボタンを押す。

最後に入力した文字が一文字削除されます。つづけて文字を削除したい場合は、取消しボタンを繰り返し押してください。

●文字を指定して削除する場合

設定ボタンまたはDVDメニューボタンを押して、削除したい文字の後ろにカーソルを動かした後に、取消しボタンを押します。

入力した文字をディスクに記録する

入力した内容を確認して、その名前でよければディスクに記録します。

- 1 タイトルメニューボタンを押す。

メッセージ画面が表示されます。

- 2 「はい」を選んで、決定ボタンを押す。

入力した文字が記録され、タイトルメニューに戻ります。

- 「いいえ」を選ぶと、文字入力画面に戻ります。

文字入力を止めたいときは

- 1 リターンボタンを押す。

メッセージ画面が表示されます。

- 2 「いいえ」を選んで、決定ボタンを押す。

タイトルメニューに戻ります。

▲/▼/◀/▶ ボタンを使って文字を入力する場合

- 1 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して入力したい文字を選ぶ。

- 「あ行」の文字を入力する場合は、「あ行」を選び、決定ボタンを繰り返し押します。

押すごとに、「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」→「あ」と順に切り換わります。

- 2 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して「確定」を選び、決定ボタンを押す。

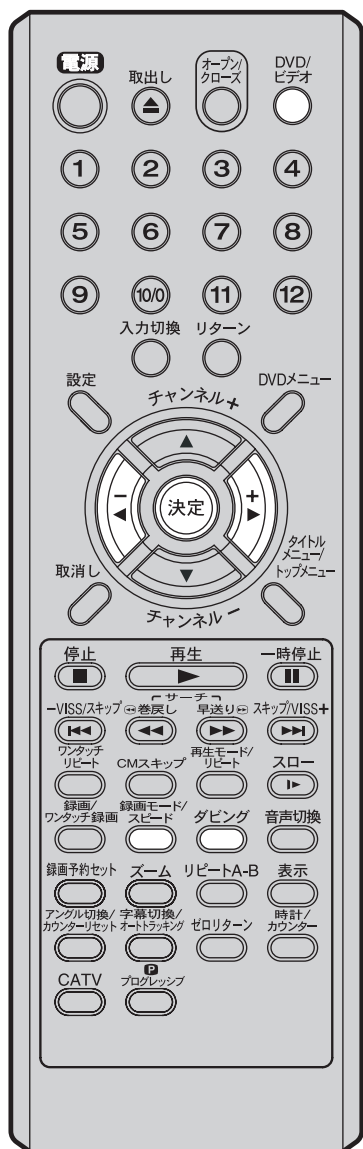
選んだ文字が確定され、全角文字で入力されます。

- その他の操作の場合も、▲/▼/◀/▶ ボタンで選んでから決定ボタンを押します。

テープをディスクにダビングする



ビデオテープの内容をディスクに録画することができます。



準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 再生するビデオテープと録画先のディスクを入れます。
- 再生するビデオテープは、誤消去防止用ツメを折り、誤って消去しないようにしてください。
- 録画先のディスクの空きが十分にあることを確認してください。

1

DVD/ビデオ を押して DVD モードにする。
DVD ランプが点灯します。

録画モード/スピード を押して録画モードを選ぶ。

- **録画モードボタン** を押すたびに、「SP」、「LP」、「SLP」、「XP」の順に切り換わります。
- 録画モードは、テレビ画面と本体の表示窓に表示されます。
- 録画モードについては、52 ページを参照してください。

2

DVD/ビデオ を押してビデオモードにする。
ビデオランプが点灯します。



3

ご注意

ビデオランプが点灯することを確認してください。

ダビング を押す。

DVD モードに自動的に切り換わります。

- ビデオが再生待機状態、DVD が録画待機状態になり、次のメッセージが表示されます。

ビデオ⇒DVD ダビングしますか？

はい

いいえ

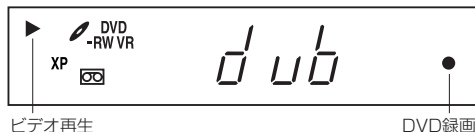
4

◀/▶ で「はい」を選び、**決定** を押す。

ダビングを開始します。

- ダビングをしたくないときは、「いいえ」を選んで**決定ボタン**を押します。

ダビング中は、ビデオ再生、DVD 録画、「dub」が表示窓に表示されます。



ビデオ再生

DVD 録画

5

- ダビングを中止するときは**停止ボタン**を押します。

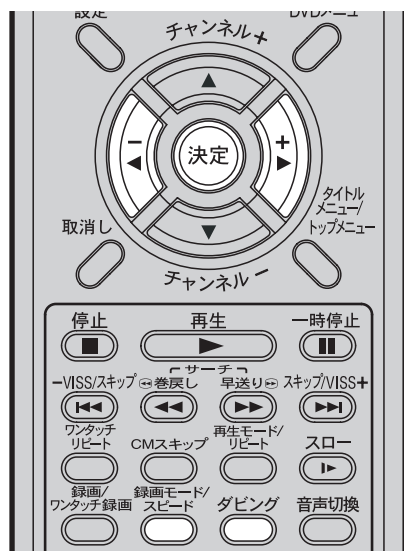
ご注意

- 次の場合は、ダビングできません。
 - コピー禁止が設定されている。
 - ディスク保護が設定されている。
 - ディスクに空きが無い。
- 次の場合は、ダビングを中止します。
 - ビデオテープが終わりまで再生して停止した。
 - ディスクの空きが無くなった。
- テレビ番組または映画などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ディスクをテープにダビングする



ディスクの内容をビデオテープに録画することができます。



ご注意

- 次の場合は、ダビングできません。
 - コピー禁止が設定されている。
 - テープの誤消去防止用ツメが折れている。
- 次の場合は、ダビングを中止します。
 - ディスクが終わりまで再生して停止した。
 - ビデオテープの残りがなくなった。
- テレビ番組または映画などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

指定したタイトルまたはプレイリストのみのダビング

ディスクに記録されたタイトルを指定して、またはプレイリストのみをダビングする場合は、必要なタイトルまたはプレイリストの再生を開始し、その後すぐに**ダビング**、**停止**、**一時停止**のいずれかのボタンを押します。**ダビングボタン**を押した場合、上記の手順5から始めてください。**停止**または**一時停止ボタン**を押した場合は、上記の手順4から開始してください。タイトルまたはプレイリストの最初の数秒間は録画されない場合があります。タイトルまたはプレイリストの再生が終了した後、ダビングが停止します。

準備

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 再生するディスクと録画先のビデオテープを入れます。
- 録画先のビデオテープの残り時間が十分にあることを確認してください。

1

DVD/ビデオを押してビデオモードにする。
ビデオランプが点灯します。

録画モード/スピードを押して録画モードを選ぶ。

- **録画モードボタン**を押すたびに、「SP」、「SLP」が切り換わります。
- 録画モードは、テレビ画面と本体の表示窓に表示されます。
- 録画モードについては、48ページを参照してください。

2

DVD/ビデオを押して、DVDモードにする。
DVDランプが点灯します。



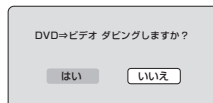
3

ご注意

DVDランプが点灯することを確認してください。

ダビングを押す。

- DVDモードに自動的に切り換わります。DVDが再生待機状態、ビデオが録画待機状態になり、次のメッセージが表示されます。



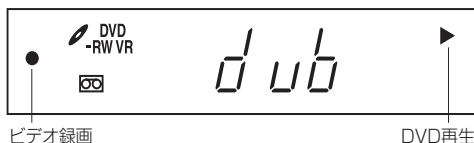
4

◀/▶で「はい」を選び、**決定**を押す。

ダビングを開始します。

- ダビングをしたくないときは、「いいえ」を選んで**決定ボタン**を押します。

ダビング中は、DVD再生、ビデオ録画、「dub」が表示窓に表示されます。



5

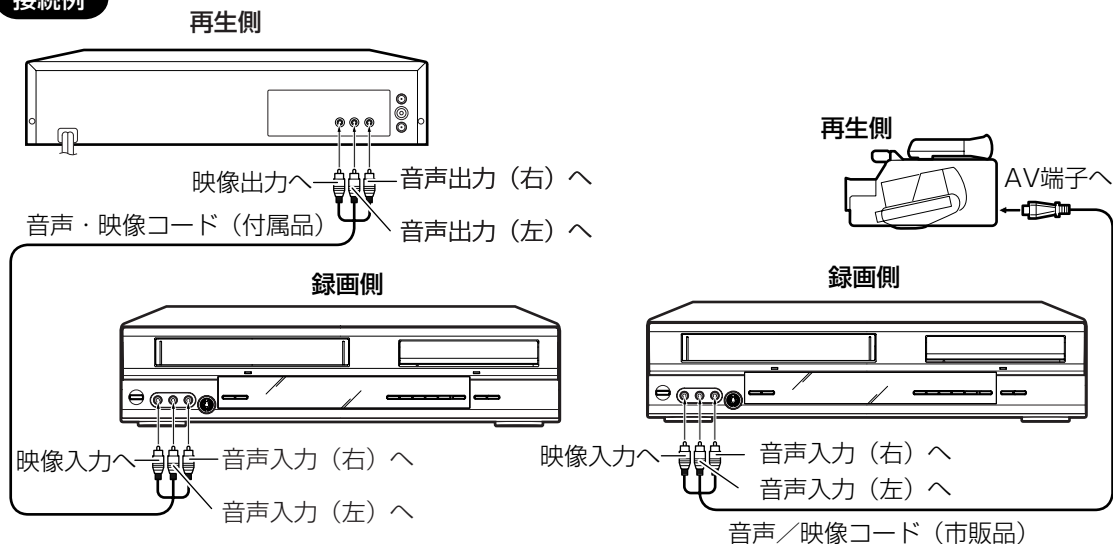
- ダビングを中止するときは停止ボタンを押します。

他のビデオ機器からダビングする



他のビデオレコーダーやビデオカメラなどを接続してダビングできます。

接続例



本体背面の音声/映像入力端子(L1)に接続することもできます。さらに、前面および背面の各S映像入力端子は、ディスクへの録画に使用できます(S映像入力端子は、ビデオテープへの録画には使用できません)。

準備

本機を録画用のビデオとして接続する場合

- テレビの入力を外部入力に合わせてください。
- 外部1入力(外部2入力)の入力モードを選びます。(25ページ参照。)
- 誤消去防止用ツメが折られていないテープまたは十分な空きがあるディスクを入れます。
- テープに録画する場合はビデオモードに、ディスクに録画する場合はDVDモードにします。

1 入力切換ボタンを押して、「外部2」(または「外部1」)を選ぶ。

外部1(L1): 背面の入力端子

外部2(L2): 前面の入力端子

L2(またはL1)の表示を表示窓で確認します

2 録画モード/スピードボタンを押して、録画モードを選ぶ。

ビデオテープ: SPまたはSLP(48ページ参照)

ディスク: SP、LP、SLPまたはXP(52ページ参照)

- 録画モードボタンを押すたびに、「SP」、「LP」、「SLP」、「XP」の順に切り換わります。
- 録画モードは、テレビ画面と本体の表示窓に表示されます。
- 録画モードについては、48ページまたは52ページを参照してください。

3 録画/ワンタッチ録画ボタンを押す。

4 録画が開始してから再生側の再生ボタンを押す。

ダビングを中止するときは**停止ボタン**を押します。

ご注意

- 本機を再生側として使用する場合、画面に表示されるマークまたは文字も映像としてダビングされます。画面に表示を出さないようにするには、24ページの「テレビ画面の表示を消す」を参照してください。
- テレビ番組または映画などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- コピーコントロール信号を含むビデオまたはDVDディスクをダビングすることはできません。

言語コード一覧表

“音声言語”、“字幕言語”、“DVD メニュー言語”のその他の言語を設定する為のコードです（20 ページを参照して下さい。）

言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード
アイスランド語	1929	カンボジア語	2123	タジク語	3017	ブルガリア語	1217
アイマラ語	1135	ギリシア語	1522	タタール語	3030	ブルターニュ語	1228
アイルランド語	1711	キルギス語	2135	タミル語	3011	ベトナム語	3219
アゼルバイジャン語	1136	グアラニー語	1724	チェコ語	1329	ヘブライ語	1933
アッサム語	1129	グジャラト語	1731	チベット語	1225	ベルシャ語	1611
アファル語	1111	グリーンランド語	2122	ティグリニア語	3019	ベロルシア語	1215
アブハジア語	1112	グルジア語	2111	テルグ語	3015	ベンガル(バングラ)語	1224
アフリカーンス語	1116	クルド語	2131	デンマーク語	1411	ポーランド語	2622
アムハラ語	1123	クロアチア語	1828	ドイツ語	1415	ポルトガル語	2630
アラビア語	1128	ケチュア語	2731	トウイ語	3033	マオリ語	2319
アルバニア語	2927	コーサ語	3418	トルクメン語	3021	マケドニア語	2321
アルメニア語	1835	コルシカ語	1325	トルコ語	3028	マダガスカル語	2317
イタリア語	1930	サモア語	2923	トンガ語	3025	マライ(マレー)語	2329
イディッシュ語	2019	サンスクリット語	2911	ナウル語	2411	マラッタ語	2328
インターリングア語	1911	ジャワ語	2033	ネパール語	2415	マラヤーラム語	2322
インドネシア語	1924	ショナ語	2924	ノルウェー語	2425	マルタ語	2330
ウェールズ語	1335	シンド語	2914	ハウサ語	1811	モルダビア語	2325
ヴォラピュック語	3225	シンハラ語	2919	バシキール語	1211	モンゴル語	2324
ウォロフ語	3325	スウェーデン語	2932	パシュト語	2629	ヨルバ語	3525
ウクライナ語	3121	ズール語	3631	バスク語	1531	ラオ語	2225
ウズベク語	3136	スコットランド(ゲール)語	1714	ハンガリー語	1831	ラテン語	2211
ウルドゥー語	3128	スペイン語	1529	パンジャブ語	2611	ラトビア(レット)語	2232
エストニア語	1530	スロバキア語	2921	ビハール語	1218	リトアニア語	2230
エスペラント語	1525	スロベニア語	2922	ビルマ語	2335	リンガラ語	2224
オーリヤ語	2528	スワヒリ語	2933	ヒンディー語	1819	ルーマニア語	2825
オランダ語	2422	スンダ語	2931	フィジー語	1620	レトロマンズ語	2823
カザフ語	2121	セルビア語	2928	フィンランド語	1619	ロシア語	2831
カシミール語	2129	セルボクロアチア語	2918	ブータン語	1436	英語	1524
カタロニア語	1311	ソマリ語	2925	フェロー語	1625	韓国(朝鮮)語	2125
ガリチア語	1722	タイ語	3018	フランス語	1628	中国語	3618
カンナダ語	2124	タガログ語	3022	フリジア語	1635	日本語	2011

オートチャンネル設定一覧

29～30ページの手順で**エリア（地域）コード**を設定すると、各チャンネルポジションに自動的に受信チャンネルが設定されます。

都道府県	都市	エリアコード (地域)	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル									
			1		2		3		4		5	
			放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
北海道	札幌	01	北海道放送	1			NHK総合	3	TV北海道	17	札幌テレビ	5
	旭川	48			NHK教育	2			TV北海道	33		
	北見	49			NHK教育	2						
	帯広	50	北海道TV	34					NHK総合	4		
	釧路	51			NHK教育	2			TV北海道	29		
	室蘭	51			NHK教育	2			TV北海道	29		
	函館	52	テレビ北海道	21					NHK総合	4		
青森	青森	02	青森放送	1			NHK総合	3	青森朝日	34	NHK教育	5
	八戸	53			岩手放送	2	TV岩手	37	青森朝日	31	札幌テレビ	12
岩手	盛岡	03	東北放送	1	めんこいTV	33	TV岩手	35	NHK総合	4		
宮城	仙台	04	東北放送	1			NHK総合	3			NHK教育	5
秋田	秋田	05			NHK教育	2					秋田朝日	31
	大館	54	青森放送	1					NHK総合	4	秋田朝日	59
山形	山形	06							NHK教育	4		
	鶴岡	55	山形放送	1			NHK総合	3				
福島	福島	07	東北放送	1	NHK教育	2			テレビ福島	31		
	会津若松	56	NHK総合	1			NHK教育	3	テレビ福島	47		
	いわき	57	東北放送	1	テレビ福島	32			NHK総合	4		
茨城	水戸	08	NHK総合	44	メトロポリタン	14	NHK教育	46	日本テレビ	42	放送大学	16
栃木	宇都宮	09	NHK総合	29	メトロポリタン	14	NHK教育	27	日本テレビ	25	放送大学	16
群馬	前橋	10	NHK総合	52	メトロポリタン	14	NHK教育	50	日本テレビ	54	群馬テレビ	48
埼玉	さいたま	11	NHK総合	1	メトロポリタン	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16
千葉	千葉	12	NHK総合	1	メトロポリタン	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16
東京	東京	13	NHK総合	1	メトロポリタン	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16
神奈川	横浜	14	NHK総合	1	メトロポリタン	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16
新潟	新潟	15					新潟TV21	21	TV新潟	29	新潟放送	5
富山	富山	16	北日本放送	1	北陸放送	6	NHK総合	3	石川TV	37		
石川	金沢	17	北日本放送	1			富山TV	34	NHK総合	4		
福井	福井	18					NHK教育	3				
山梨	甲府	19	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	山梨放送	5
長野	長野	20			NHK総合	2			長野朝日	20		
	飯田	58	長野朝日	44			NHK教育	3	NHK総合	4		
岐阜	岐阜	21	東海テレビ	1			NHK総合	39			中部日本放送	5

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル

6		7		8		9		10		11		12	
放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
				北海道文化	27			北海道TV	35			NHK教育	12
		札幌テレビ	7	北海道文化	37	NHK総合	9	北海道TV	39	北海道放送	11		
		札幌テレビ	7	北海道文化	59	NHK総合	9	北海道TV	61	北海道放送	53		
北海道放送	6			北海道文化	32			札幌テレビ	10			NHK教育	12
		札幌テレビ	7	北海道文化	41	NHK総合	9	北海道TV	39	北海道放送	11		
		札幌テレビ	7	北海道文化	41	NHK総合	9	北海道TV	39	北海道放送	11		
北海道放送	6			北海道文化	27			NHK教育	10	北海道TV	35	札幌テレビ	12
				北海道文化	27					北海道TV	35	青森TV	38
		NHK教育	7	北海道文化	27	NHK総合	9	めんこいTV	29	青森放送	11	青森TV	33
岩手放送	6	東日本放送	32	NHK教育	8	宮城TV	34	青森テレビ	38	岩手朝日テレビ	31	仙台放送	12
		東日本放送	32			宮城TV	34					仙台放送	12
						NHK総合	9			秋田放送	11	秋田TV	37
秋田放送	6			NHK教育	8							秋田TV	57
テレビユー山形	36	さくらんぼTV	30	NHK総合	8			山形放送	10			山形TV	38
NHK教育	6	さくらんぼTV	24	テレビユー山形	22							山形TV	39
福島中央TV	33	東日本放送	32	宮城テレビ	34	NHK総合	9	福島放送	35	福島テレビ	11	仙台放送	12
福島テレビ	6	東日本放送	32	福島中央TV	37	宮城TV	34	福島放送	41			仙台放送	12
福島中央TV	34	東日本放送	62	福島テレビ	8			NHK教育	10	仙台放送	12	福島放送	36
TBSテレビ	40			フジテレビ	38	千葉TV	39	テレビ朝日	36			テレビ東京	32
TBSテレビ	23			フジテレビ	21	栃木TV	31	テレビ朝日	19	群馬TV	48	テレビ東京	17
TBSテレビ	56	放送大学	40	フジテレビ	58	TV埼玉	38	テレビ朝日	60			テレビ東京	62
TBSテレビ	6	TV埼玉	38	フジテレビ	8	千葉TV	46	テレビ朝日	10	群馬TV	48	テレビ東京	12
TBSテレビ	6	テレビ神奈川	42	フジテレビ	8	千葉TV	46	テレビ朝日	10	TV埼玉	38	テレビ東京	12
TBSテレビ	6	テレビ神奈川	42	フジテレビ	8	千葉TV	46	テレビ朝日	10	TV埼玉	38	テレビ東京	12
TBSテレビ	6	テレビ神奈川	42	フジテレビ	8			テレビ朝日	10			テレビ東京	12
				NHK総合	8			新潟総合	35			NHK教育	12
チューリップTV	32							NHK教育	10			富山TV	34
北陸放送	6	北陸朝日	25	NHK教育	8			TV金沢	33			石川TV	37
北陸放送	6					NHK総合	9			福井放送	11	福井TV	39
TV山梨	37	TBSテレビ	6	フジテレビ	8			テレビ朝日	10			テレビ東京	12
TV信州	30					NHK教育	9	長野放送	38	信越放送	11		
信越放送	6			TV信州	42			長野放送	40				
TV愛知	25	岐阜放送	37	三重TV	33	NHK教育	9			名古屋テレビ	11	中京TV	35

オートチャンネル設定一覧表

(つづき)

都道府県	都市	エリアコード (地域)	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル									
			1		2		3		4		5	
			放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
静岡	静岡	22	東海テレビ	1	NHK教育	2			静岡第一TV	31	中部日本放送	5
	浜松	59	東海テレビ	1	静岡第一TV	30			NHK総合	4	中部日本放送	5
愛知	名古屋	23	東海テレビ	1			NHK総合	3			中部日本放送	5
三重	津	24	東海テレビ	1	TV愛知	25	NHK総合	31	毎日放送	4	中部日本放送	5
滋賀	大津	25			NHK総合	28			毎日放送	36		
京都	京都	26			NHK総合	32	TV大阪	19	毎日放送	4		
大阪	大阪	27			NHK総合	2	TV大阪	19	毎日放送	4		
兵庫	神戸	28			NHK総合	28	TV大阪	19	毎日放送	18		
奈良	奈良	29			NHK総合	2	TV大阪	19	毎日放送	4	NHK奈良	51
和歌山	和歌山	30			NHK総合	32			毎日放送	42	TV和歌山	30
鳥取	鳥取	31	日本海テレビ	1			NHK総合	3	NHK教育	4		
島根	松江	32	日本海テレビ	30								
	浜田	61			NHK総合	2	日本海テレビ	54			山陰放送	5
岡山	岡山	33	岡山放送	35	TVせとうち	23	NHK教育	3			NHK総合	5
広島	広島	34	TV新広島	31			NHK総合	3	中国放送	4		
	福山	60	NHK総合	1			TV新広島	26			広島ホーム	24
山口	山口	35	NHK教育	1	九州朝日放送	2	TVQ九州	23	山口朝日	28	大分放送	5
徳島	徳島	36	四国放送	1	TV大阪	19	NHK総合	3	毎日放送	4	TV和歌山	55
香川	高松	37	TVせとうち	19			NHK教育	39	毎日放送	4	NHK総合	37
愛媛	松山	38	TVせとうち	23	NHK教育	2	広島テレビ	12	広島ホーム	35	TV新広島	31
	新居浜	62	TVせとうち	23	NHK総合	2	広島テレビ	12	NHK教育	4	TV新広島	31
高知	高知	39							NHK総合	4		
福岡	福岡	40	九州朝日放送	1	サガテレビ	36	NHK総合	3	RKB毎日	4	TVQ九州	19
	北九州	63			九州朝日放送	2	福岡放送	35	サガテレビ	36	TVQ九州	23
佐賀	佐賀	41	九州朝日放送	57	NHK教育	40	福岡放送	52	サガテレビ	36	TVQ九州	14
長崎	長崎	42	NHK教育	1	九州朝日放送	57	NHK総合	3	RKB毎日	4	長崎放送	5
熊本	熊本	43	九州朝日放送	1	NHK教育	2	熊本朝日	16	熊本県民	22	長崎放送	5
大分	大分	44	九州朝日放送	1	テレビ山口	38	NHK総合	3	RKB毎日	4	大分放送	5
宮崎	宮崎	45	南日本放送	1			TV宮崎	35				
	延岡	64	南日本放送	1	NHK教育	2			NHK総合	4		
鹿児島	鹿児島	46	南日本放送	1	TV熊本	34	NHK総合	3	TV宮崎	35	NHK教育	5
	阿久根	65			TV熊本	34			鹿児島放送	23	鹿児島読売	17
沖縄	那覇	47			NHK総合	2						

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル

6		7		8		9		10		11		12	
放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
静岡朝日TV	33	TV愛知	25			NHK総合	9			静岡放送	11	TV静岡	35
静岡放送	6	TV愛知	25	NHK教育	8			静岡朝日TV	28			TV静岡	34
岐阜放送	37	中京TV	35	三重TV	33	NHK教育	9			メーテレ	11	TV愛知	25
朝日放送	6	三重TV	33	関西テレビ	8	NHK教育	9	読売テレビ	10	メーテレ	11	中京TV	35
朝日放送	38	京都テレビ	34	関西テレビ	40	びわ湖放送	30	読売テレビ	42			NHK教育	46
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10			NHK教育	12
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10			NHK教育	12
朝日放送	20			関西テレビ	22	サンテレビ	36	読売テレビ	24			NHK教育	26
朝日放送	6	京都テレビ	34	関西テレビ	8	サンテレビ	36	読売テレビ	10	奈良TV	55	NHK教育	12
朝日放送	44			関西テレビ	46			読売テレビ	48	奈良TV	55	NHK教育	26
								山陰放送	22			山陰中央TV	24
NHK総合	6			山陰中央TV	34			山陰放送	10			NHK教育	12
				山陰中央TV	58	NHK教育	9						
		瀬戸内海放送	25			西日本放送	9			山陽放送	11		
		NHK教育	7			広島ホーム	35					広島テレビ	12
		NHK教育	7					中国放送	10			広島テレビ	12
		テレビ山口	38	RKB毎日	8	NHK総合	9	テレビ西日本	10	山口放送	11	福岡放送	35
朝日放送	6	サンテレビ	36	関西テレビ	8	西日本放送	9	読売テレビ	10	山陽放送	11	NHK教育	38
朝日放送	6	瀬戸内海放送	33	関西テレビ	8	西日本放送	9	読売テレビ	10	山陽放送	29	岡山放送	31
NHK総合	6	愛媛朝日テレビ	25	伊予テレビ	29	西日本放送	9	南海放送	10	山陽放送	11	愛媛放送	37
南海放送	6	愛媛朝日テレビ	14	伊予テレビ	27	西日本放送	9	広島ホーム	35	山陽放送	11	愛媛放送	36
NHK教育	6			高知放送	8			TV高知	38			高知さんさん	40
NHK教育	6					テレビ西日本	9			熊本放送	11	福岡放送	37
NHK総合	6			RKB毎日	8			テレビ西日本	10	熊本放送	11	NHK教育	12
TV熊本	34	長崎放送	5	RKB毎日	48	NHK総合	38	テレビ西日本	60	熊本放送	11	TV長崎	37
TV熊本	34	長崎国際TV	25	テレビ西日本	9	長崎文化	27	熊本放送	11	TV長崎	37	熊本県民	22
TV熊本	34	TV長崎	37	サガテレビ	36	NHK総合	9	TVQ九州	19	熊本放送	11	RKB毎日	4
南海放送	10	TV大分	36	福岡放送	37	大分朝日	24	TVQ九州	19	テレビ西日本	9	NHK教育	12
		鹿児島放送	32	NHK総合	8	鹿児島TV	38	宮崎放送	10			NHK教育	12
宮崎放送	6	鹿児島放送	32	TV宮崎	39	鹿児島TV	38						
宮崎放送	10	鹿児島放送	32	熊本県民	22	鹿児島TV	38	熊本朝日	16	熊本放送	11	鹿児島読売	30
鹿児島TV	35	熊本県民	22	NHK総合	8	熊本朝日	16	南日本放送	10	熊本放送	11	NHK教育	12
				沖縄テレビ	8			琉球放送	10	琉球朝日	28	NHK教育	12

A-B 繰り返し再生

A と B の範囲を繰り返し再生します。

CM スキップ

再生中にこのボタンを押すと、再生が30秒後にジャンプし、そこから再開します。

DTS

映画用に Digital Theater Systems が開発したデジタルサウンドシステム。このシステムは6つの音声チャンネルを使用して、正確なサウンドフィールドポジショニングを行い、臨場感のあるアコースティックサウンドを再現させます (DTS デジタルサラウンドデコーダに接続すると、DTS デジタルサラウンドサウンドも視聴できます)。

DVD メニュー

DVD ビデオに記録されたメニュー。このメニューから字幕言語、音声などを選択できます。

MP3

MPEG1 を使用するオーディオ圧縮の一種です。このフォーマットでは、オリジナルの音質を損なわずに、サウンドをオリジナルのファイル容量の約 1/10 まで圧縮できます。

VR モード

この録画フォーマットは、DVD-RW ディスクの基本的な録画フォーマットで、このモードのときに複数の編集機能を使うことができます。

インターレーススキャン

テレビの525本の走査線のうち、奇数番号の走査線と偶数番号の走査線を交互に表示して1枚の完全な画像を作る技術。「480i」とも呼ばれています。「i」は「インターレース」の意味です。

オートチャプター

録画中に自動的にチャプターマークをDVDディスクに付ける機能です。

オリジナルタイトル

録画して作成されたタイトルは、「オリジナルタイトル」といいます。

視聴制限

ディスクによっては視聴者の年齢に応じて再生を制御する機能です。視聴制限レベルはディスクの種類ごとに設定されます。

視聴制限レベル

- レベル 1: 成人向けディスクと一般ディスク (R 指定ディスクを含む) を再生できません。
- レベル 2 ~ 3: 成人向けディスクと R 指定ディスクは再生できません。
- レベル 4 ~ 7: 成人向けディスクは再生できません (レベル 4 ~ 7 のディスクには 15 歳以下の青少年が視聴できない内容が含まれています)。
- レベル 8: すべてのディスクを無制限に再生できます。

自動時計合わせ機能

NHK 教育テレビにチャンネルを合わせておくと、毎日午後 12 時に ± 3 分以内の誤差を自動的に補正します。

字幕言語

映画などの字幕に使用される言語。視聴者は選んだ言語で視聴することができます。

スライドショー

テレビ画面に表示された画像 (JPEG ファイル) を設定した時間間隔で自動的に送り、表示する技術です。

設定メニュー

録画や再生など本機のさまざまな機能の設定を表示するメニュー。タイマー録画も設定メニューから設定します。

コピーガード

複製防止機能、著作権保護信号を含む映像と放送は、録画できません。

タイトル

ディスクに録画された番組は、「タイトル」といいます。

タイトルメニュー

ディスクに記録されたタイトルとトラックを一覧にするメニュー。ディスクの再生と編集に使用します。

チャプター

タイトル内のセクションは「チャプター」といいます。

トップメニュー

再生するチャプター、字幕言語などを選ぶための DVD ビデオのメニュー。DVD ビデオによっては、このトップメニューは「タイトル」といいます。

トラック

音楽用 CD の曲は「トラック」といいます。

トラック情報画面

音楽用 CD を入れている場合、タイトルメニューボタンを押したときに表示される画面です。

ドルビーデジタル

Dolby Laboratories が開発したサウンドシステム。この製品を Dolby Digital 5.1c 対応機器に接続すると、ドルビーデジタルの最大 6 つのチャンネルから、透明でクリアなデジタルサラウンドサウンドが流れます。正面の左、中央、右の各チャンネルが、セリフの正確かつ明瞭なポジショニングを行います。

バーチャルサラウンド

サラウンドサウンドで録音されていない音声を、仮想的にサラウンドサウンドで再生する技術です。

パンスキャン

本機に接続した 4:3 テレビでワイド (16:9) 形式で録画されたディスクを再生中に、再生画像の左右の端をカットして 4:3 サイズにする機能です。

ビデオモード

この録画フォーマットは、他のDVDプレーヤーで再生できる互換性があります。

ファイナライズ

本機で録画または編集されたディスクを、他のDVDプレーヤーで再生するための操作です。

ファイルメニュー

MP3、WMA、またはJPEG CD をセットしているときに、タイトルメニューボタンを押すと表示されるメニューです。

プログレッシブスキャン

インターレーススキャンしないで奇数番号の走査線と偶数番号の走査線を上から下に順番通りに表示する技術。「480p」とも呼ばれます。「p」は「プログレッシブ」の意味です。

プレイリスト

オリジナルタイトルに基づいて利用者が作成したタイトルです。

マルチアングル機能

DVDディスクによっては、複数の異なるアングルから同時に撮影された映像が録画されています。(同じ映像が正面、左側、右側などから撮影されます)。このようなディスクでは、映像のアングルを選ぶことができます。

リージョン番号

DVDソフトは国または地域別に再生可能な番号が決められています。これを「リージョン番号」といいます。

レターボックス

本機に接続した4:3 テレビで、ワイド(16:9)フォーマットで録画したディスクを再生する際に、再生画像の上下の黒い帯を表示する機能です。

ワンタッチリピート

再生中にワンタッチリピートボタンを押すと、再生が10秒前に戻り、再開します。

ワンタッチ録画

1つのボタンのみを押すことで、簡単に録画時間を設定できます。(最大6時間)

エラー / 警告メッセージ一覧

	エラー / 警告メッセージ	原因	解決策	参照ページ
電源	システムエラー しばらくお待ち下さい	電源障害またはACコードプラグの外れにより、正しく終了せずに電源が切れた。(異常終了)	メッセージが消えるまでお待ちください。	—
	システムエラー ディスク確認中です	ディスクへの書き込みが終わる前に、電源が突然停止した。	データを復元中です。	—
	システムエラー ディスク処理失敗の可能性があります 決定 Key を押して下さい。	データの復元が終了した。	決定ボタン を押し、通常の画面に戻します。データ復元が行われても復元されないことがあります。	52
再生	ディスクが入っていません	ディスクが入っていないときに、再生ボタンが押された。	ディスクを入れます。	33
	リージョンコードが違います	リージョン番号の「2」または「ALL」以外のディスクが挿入されています。	「2」または「ALL」以外のディスクは再生できません。	8
	このディスクは再生できません - C104、C105、C106、C107	ディスクを識別できません。	ディスクを確認して正しいディスクを入れます。	8
録画	ディスクが入っていません	製品にディスクが入っていないときに、 録画 / ワンタッチ録画ボタン が押された。	ディスクを入れます	54
	処理中です しばらくお待ち下さい	録画終了中です。	終了するまでお待ちください。	—
	録画が中断されました -C204	録画中にディスクがいっぱいになりました。	不要なタイトルを削除または他のディスクを入れて録画を始めます。	72
	録画できません -C203	空きのないディスクへ録画しようとした。	ディスクの空きを確認してください。	35
	録画できません -C206	録画に対応していないディスクへ録画しようとした。	録画可能なディスクを入れます。	9
	録画できません -C207	ディスク消去防止機能が適用されている。	「ディスクプロテクト」を「オフ」にします。	24
	録画できません -C208	ファイナライズ済みのディスクへ録画しようとした。	ファイナライズを解除するか他のディスクに録画します。	24
	録画できません -C209	他の製品で録画されたディスクへ録画しようとした。	他のディスクに録画します。	—
	録画できません -C210	PC データが記録されているディスクへ録画しようとした。	他のディスクに録画します。	—
	ディスクエラー -C205、C211、C212、C213	ディスクに傷または汚れが見つかりました。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクに録画します。	—
	最大録画タイトル数を超えるため、録画できません	ディスクに 99 のタイトルが録画されました。	不要なタイトルを削除または他のディスクを入れます。	72
	最大チャプター数を超えるため、録画できません	ディスクに 999 のチャプターが記録されている。	不要なチャプターを削除または他のディスクを入れます。	69
	録画禁止された映像のため、録画できません	コピー保護映像を録画しようとした。	コピー保護映像は録画できません。	53
	録画禁止された映像のため、録画が中断されました	録画中、コピー保護映像に変わった。	コピー保護映像は録画できません。	53
	コピーワンス映像のため、VIDEO モードで録画できません	「コピーワンス」映像をディスクへ録画しようとした。(ビデオモード)	CPRM 対応 DVD-RW Ver1.1 以降の VR モードディスクを入れます。	53
	CPRM ディスクで無いため、録画できません	「コピーワンス」映像を CPRM 機能のないディスクへ録画しようとした。	CPRM 対応 DVD-RW Ver1.1 以降の VR モードディスクを入れます。	53
ダビング	ダビング実行のため、インターレース映像に切り換えます	ディスクからビデオテープへのダビングがプログレッシブスキャンモードで開始した。	ディスクからビデオテープへのダビングでは、インターレースモードに切り換わります。	77
	ダビングできません -C251	録画元のビデオテープまたはテープが入っていない。	録画元のビデオテープまたはテープを入れます。	76、77
	ダビングできません -C254、C255	コピー元のビデオテープまたはディスクがコピー保護映像。	コピー保護映像はダビングできません。	53
	ダビングが中断されました	ダビング中にビデオテープまたはディスクがいっぱいになった。	他のテープまたはディスクを入れて録画を始めます。	76、77
ディスク設定	ディスクエラー -C302、C303	ディスクの傷または汚れによりディスクを初期化できない。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクを入れる。	—
	ディスクエラー -C304、C305	ディスクの傷または汚れによりディスクをファイナライズできない。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクを入れる。	—
	ディスクエラー -C306	ディスクの傷または汚れによりファイナライズを解除できない。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクを入れる。	—
	ディスクエラー -C307、C308	ディスクの傷または汚れによりディスクプロテクトのオン / オフができない。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクを入れる。	—
タイトルメニュー	編集できません	ディスクの傷または汚れにより編集が行えない。	ディスクを確認して入れ直すか他のディスクを入れる	—
	編集できません -C408	チャプターの結合が行えない。	場面の消去で自動的に入ったチャプターは消去できません。	69
	処理中です しばらくお待ち下さい	編集などの長時間を要する作業が実行中です。	完了するまでお待ちください。	—

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下の表でチェックしてください。

それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

	症 状	主 な 原 因	対 応	参照 ページ
共 通	電源が入らない。	① 電源プラグが抜けている。	① コンセントにしっかり差し込む。	15
	電源が入っているのに操作ができない。	① 各種安全装置が働いている。 ② タイマー録画中にテープ切れになった。またはディスクがいっぱいになった。 ③ DVDモード、ビデオモードが間違っている。	① 電源コードを一度コンセントから抜き、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。 ② タイマー録画(四)表示が点滅していたらテープ切れです。録画予約セットボタンを押してタイマー録画状態を解除してください。 ③ 使用するモードに切り換えてください。	90 57
	テープが出ないなどビデオ操作が出来ない。	① 早送り・巻き戻し中に、停電があったりコンセントを抜いてから電源を入れた後は、ビデオテープ保護のため約2分間再生やテープの取り出し等の操作ができません。 ② 結露などによりテープが出ない。	① 電源を入れ何も操作をせず約2分間待ってから操作を行ってください。 ② サービスセンターにご相談ください。	— —
	チャンネル合わせができない。	① ビデオチャンネルがL(外部入力)になっている。	① ビデオチャンネルをL(外部入力)以外にしてください。	—
	DVD-モードが動作しない	① マイコンが誤動作している	① 本体の電源ボタンを約10秒間押しつづけてください。本機がリセットされます。	—
再 生	テープの再生画面が出ない。	① 本機とテレビのS-映像端子/D映像端子を接続している。 ② プログレッシブモードになっている。 ③ テレビの入力が外部入力になっていない。	① テープの映像出力はVCR/DVD出力端子のみです。本機とテレビの映像端子どうしを接続してください。 ② プログレッシブモードを解除する。 ③ テレビの入力を外部入力に合わせてください。	16, 17 47 —
	ビデオテープが入らない。	① ビデオテープがすでに入っている。 ② ビデオテープの入れかたが違う。	① 取出しボタンを押してビデオテープを取り出してください。 ② ビデオテープの窓側を上、背表紙を手前にしてください。	48 48
	テープの頭出し(VISS)が正しく動作しない。	① 録画時間が短く、頭出し信号の間隔が近すぎる。	① 録画時間を長めにする。	51
	ハイファイ記録テープを再生しても音声がかもっている。	① ハイファイ音声を選んでいない。	① リモコンの音声切換ボタンを押してステレオを選ぶ。	60
	音声が出ない。	① アンブの入力選択が正しくない。 ② (ピクチャーサーチ、静止画再生等)を行っている。	① アンブの入力選択を確認して下さい。 ② ふつうの再生をして下さい。	— 36
	画像が乱れる。	① 早送りや早戻しをしている。	① 早送りや早戻しは多少画像が乱れることがあります。	36
	静止画、サーチ、スロー、繰り返し再生、プログラム再生が実行できない。	① これらの機能が使用できないディスクを再生している。	① ディスクによりこれらの機能が使用できないことがあります。	36 38 43
	4:3(16:9)の画面がでない。	① テレビの設定があていない。	① テレビの設定をしてください。	25
	画面表示がでない。	① 画面表示が“オン”になっていない。	① 画面表示を“オン”にしてください。	24
	タイトルを選んででも再生が始まらない。	① 視聴制限で規制されている。	① 視聴制限の設定を確認して下さい。	21
	音声言語や字幕言語を変更できない。	① ディスクに複数の言語が記録されていない。	① ディスクにより複数の言語が記録されていないものがあります。	—
	字幕がでない。	① ディスクに字幕が記録されていない。 ② 字幕が“オフ”になっている。	① ディスクにより字幕が記録されていないものがあります。 ② 字幕の切り換えをしてください。	— 41
	アングルが変更できない。	① ディスクに複数のアングルが記録されていない。	① ディスクにより複数のアングルが記録されていないものがあります。	40
	手のマークが表示される。	① 禁止行為を行っている。 ② 他のDVDプレーヤーで再生できない。	① これは本機での禁止行為を意味します。 ② プレーヤーがRW互換に対応していない。VRモードで録画されたディスクは、RW互換のプレーヤーで再生できます。	—

故障かな？と思ったら (つづき)

	症 状	主 な 原 因	チェック項目	参照 ページ
録 画	録画ができない。	① ビデオテープの「つめ」が折れてる。 ② ディスクの空きがない。 ③ ディスクプロテクトがオンになっている。 ④ 映像がコピー禁止対応になっている。 ⑤ ディスクにタイトルが99記録されている。 ⑥ ディスクにチャプターが999記録されている。 ⑦ DVD-RW Ver 1.0ディスクのビデオモードで録画しようとした。 ⑧ ディスクがファイナライズされている。	① 「つめ」の折れていないテープを入れてください。 ② 不要なタイトルなどを削除して空きを作るか、他のディスクを入れてください。 ③ ディスクプロテクトをオフにしてください。 ④ コピー禁止の映像は録画できません。 ⑤ 不要なタイトルを削除してください。 ⑥ 不要なチャプターを削除してください。 ⑦ DVD-RW Ver 1.0ディスクはビデオモードで録画できません。 ⑧ ファイナライズを解除して、録画してください。	48 72 24 8 61 61 9 24
	録画・再生・ビデオテープ・ディスクの取出しができない。	① タイマー録画予約待機状態になっている。	① タイマー録画予約を解除するため 録画予約セットボタン を押す。	57, 58
	再生画面にノイズがでる。	① ビデオテープが傷んでいる。 ② オートトラッキングの範囲を超えている。 ③ ビデオヘッドが汚れている。	① 新しいビデオテープを使ってください。 ② +/-ボタン で調整してください。 ③ 市販の乾式クリーニングカセットを使ってクリーニングする。	— 50 89
	タイマー録画ができない。	① ビデオテープまたはディスクが入っていない。 ② 時計をセットしていない。 ③ ビデオテープの「つめ」が折れてる。 ④ 録画開始時刻／録画終了時刻をセットしていない。 ⑤ 途中で停電があった。 ⑥ タイマー録画(四)表示が点灯していない。	① ビデオテープまたはディスクを入れてください。 ② 時計をセットしてください。 ③ 「つめ」の折れていないテープを入れてください。 ④ 正しくセットしてください。 ⑤ 時計をセットして、やり直してください。 ⑥ 録画予約セットボタン を押して、タイマー録画(四)表示を点灯させます。	57 22 48 57, 58 22 57
	タイマー録画が終了しても、タイマー予約内容が消えない。	① 毎日、毎週予約のタイマー予約をしている。	① 毎日、毎週の予約を取り消します。	57, 58
	ダビングができない。	① 正しく接続していない。 ② 外部入力を選んでいない。	① 正しく接続してください。 ② 入力切換ボタンを押して、外部入力にする。	78 78
リモ コン	リモコンで操作できない。	① 電池の+が逆になっている。 ② 電池が消耗している。 ③ リモコンが本体の受光部に向いていない。	① +を正しく入れて下さい。 ② 2本とも新しいものと交換して下さい。 ③ リモコンを正しく向けてお使いください。	15 15 15

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズが入った場合などに誤動作を起こすことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

ビデオの点検

ヘッドの汚れについて

ヘッドの汚れは次のような場合に起こります。

- 結露によってヘッドにテープが絡んだ場合
- 傷や、汚れたテープを使った場合
- 長時間で使用の場合

※ヘッドにテープが絡んだ場合はお買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。

ヘッドクリーニングについて

画像にノイズが入るようになったときは、市販のヘッドクリーニングテープをお使いになり、ヘッドをクリーニングしてください。そのままお使いになると、画像が映らなくなることがあります。なお、ヘッドクリーニングを行う前に、クリーニングテープの取扱説明書をあわせてお読みください。

ノイズが入り始めた状態



悪くなった状態



ヘッドの摩耗について

ヘッドクリーニングを行っても画像が鮮明にならないときは、ビデオヘッドが摩耗していることが考えられます。このような場合は、ヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。

定期的な点検について

ビデオヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりすると、鮮明な画像が映らなくなります。温度、湿度、ほこりなどの使用環境によって異なりますが、およそ使用1000時間をめどに点検に出されることをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。

共通部	電源	AC100V (50Hz/60Hz)	
	外形寸法	幅 430mm X 高さ 99mm X 奥行き 311.5mm	
	質量	約5.5kg	
	動作時消費電力	27W	
	待機時消費電力 (省エネ法に定める待機時消費電力です)	2.5W	
	待機時消費電力 (時刻表示点灯時)	3.5W	
	DVD/VTR共用出力	映像端子(1系統)	RCAピンジャック
		音声端子(左右1系統)	RCAピンジャック
	DVD専用出力	映像端子	S1/S2端子、D1/D2端子
		音声端子(左右1系統)	RCAピンジャック
		デジタル音声出力端子	光端子/同軸端子
	外部入力	前面映像端子	RCAピンジャック/S端子
		前面音声端子 (左右1系統)	RCAピンジャック
後面映像端子		RCAピンジャック/S端子	
後面音声端子		RCAピンジャック	
時計	12時間 (午前・午後) 方式		
停電保証	約30分		
ビデオ部	録画/再生方式	VHS方式	
	録音/再生方式	ハイファイ方式 (2チャンネル) /リニアトラック方式	
	テープスピード	標準(SP)/3倍(SLP)	
	タイマー録画予約	1か月8番組予約	
	早送り・巻き戻し時間	約54秒(T-120使用時)	
DVD/CDプレーヤー部	対応ディスク	DVD(12cm、8cm)、CD(12cm、8cm) 8ページ参照	
	録画フォーマット	VRモード、ビデオモード	
	録画対応ディスク	DVD-RW、DVD-R	
	録画時間 (4.7GB基準)	XP:約60分/SP:約120分/LP:約240分/SLP:約360分	
	音声周波数特性	DVD:4Hz - 22kHz	
		CD:4Hz - 20kHz	
	音声S/N比	90dB	
	全高周波ひずみ率	1%以下	
ワウ・フラッター	0.01% Wrms		
リモコン	電源	DC3V(単4乾電池2個)	
	質量	約80g	
	リモコン操作距離	約5m(ただし直進)	
付属品	75Ω同軸ケーブル、映像/音声コード、単4乾電池2個、リモコン		

- ※ 本機をご使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電圧が異なりますのでご使用できません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- ※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
- ※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
- ※ 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

保証とアフターサービス

修理を依頼される前に87、88ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度お読みください。

ORION 製品についてのアフターサービスは、お買い求めの販売店または、裏表紙のサービスセンターにご相談ください。

■保証書(別に添付してあります。)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの後、大切に保管してください。製造番号は品質管理上重要なものです。保証書と製品本体後面の製造番号をお確かめください。

■保証期間はご購入日から1年間です。

ただし、ビデオヘッド・各種ベルトは消耗部品ですから業務用にご使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

■修理を依頼されるときは

この取扱説明書の「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、直らないときは、必ず電源プラグを抜いてから、後の処置をしてください。

- 保証期間中は保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきます
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときにご連絡いただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日・お買い上げの販売店名
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

■補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年間です。

■アフターサービス等について、おわかりにならないとき

アフターサービスのお問い合わせは、お買い上げの販売店、またはドウシシャサービスセンター(裏表紙に記載)窓口へお問い合わせください。



家電品 愛情点検明るい暮らし

長年ご使用のビデオ一体型DVDレコーダーの点検を！

こんな症状はありませんか

- ・電源が入りにくい
- ・再生しても映像や音が出ない
- ・煙が出たり、異常な臭いや音がする
- ・水や異物が入った
- ・音は出るが映像がでない
- ・テープを傷めた
- ・入れたテープやディスクが出てこない
- ・その他の異常や故障がある

上記のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い上げの販売店に点検(有償)をご相談ください。

※アナログ放送からデジタル放送への移行について※

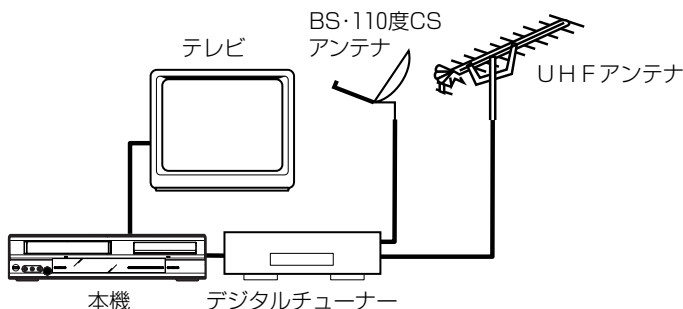
デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始されました。その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。



本機では、地上デジタル放送を受信できません。

また、デジタルチューナーなどを接続した場合でもデジタル録画をすることはできません。



発売元 株式会社ドウシシャ

株式会社ドウシシャ 福井 AV サービス
〒915-0801 福井県越前市家久町 41-1
☎(0778)24-2779
FAX(0778)24-2799